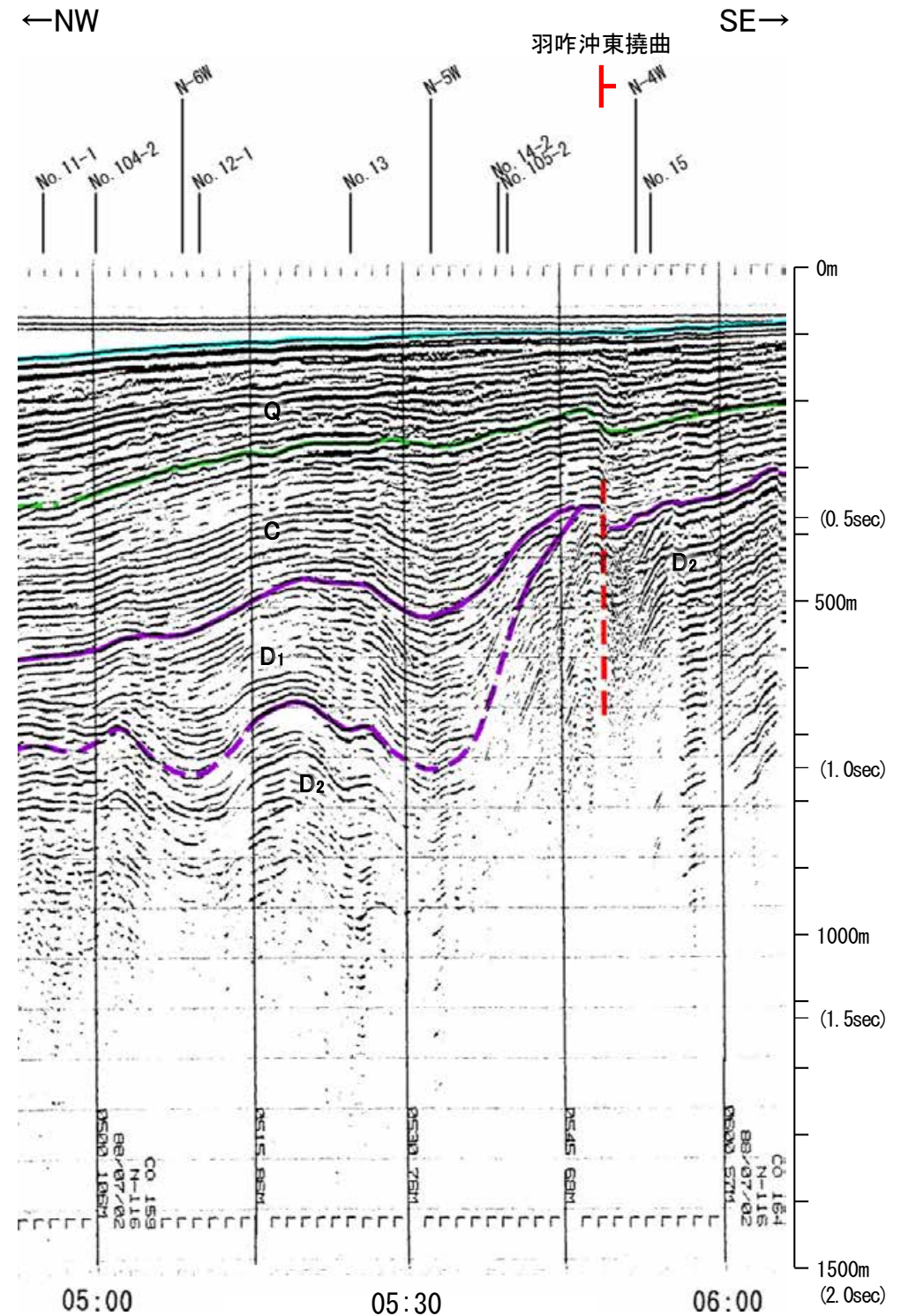
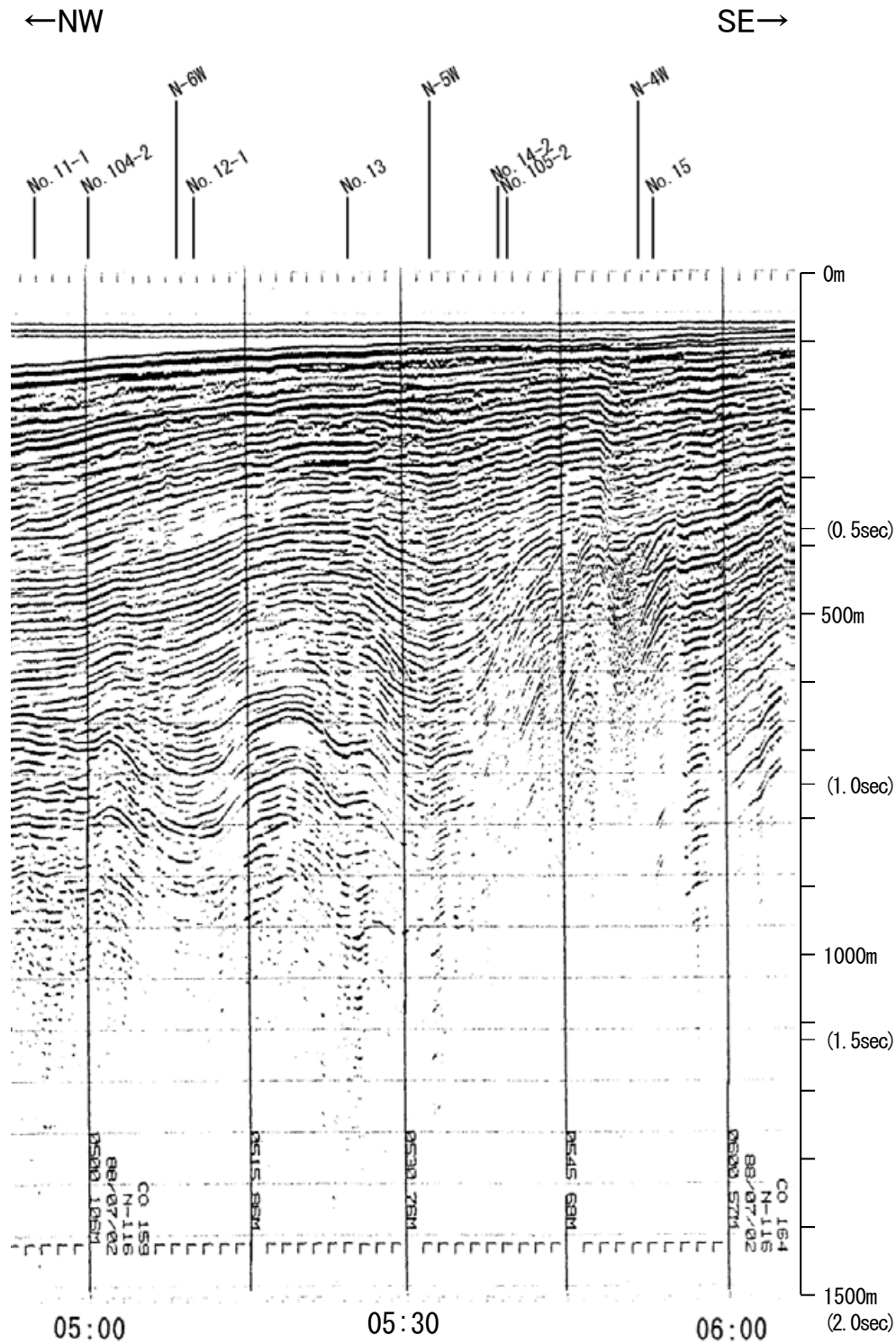
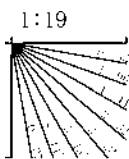


地質調査所エアガン N-116

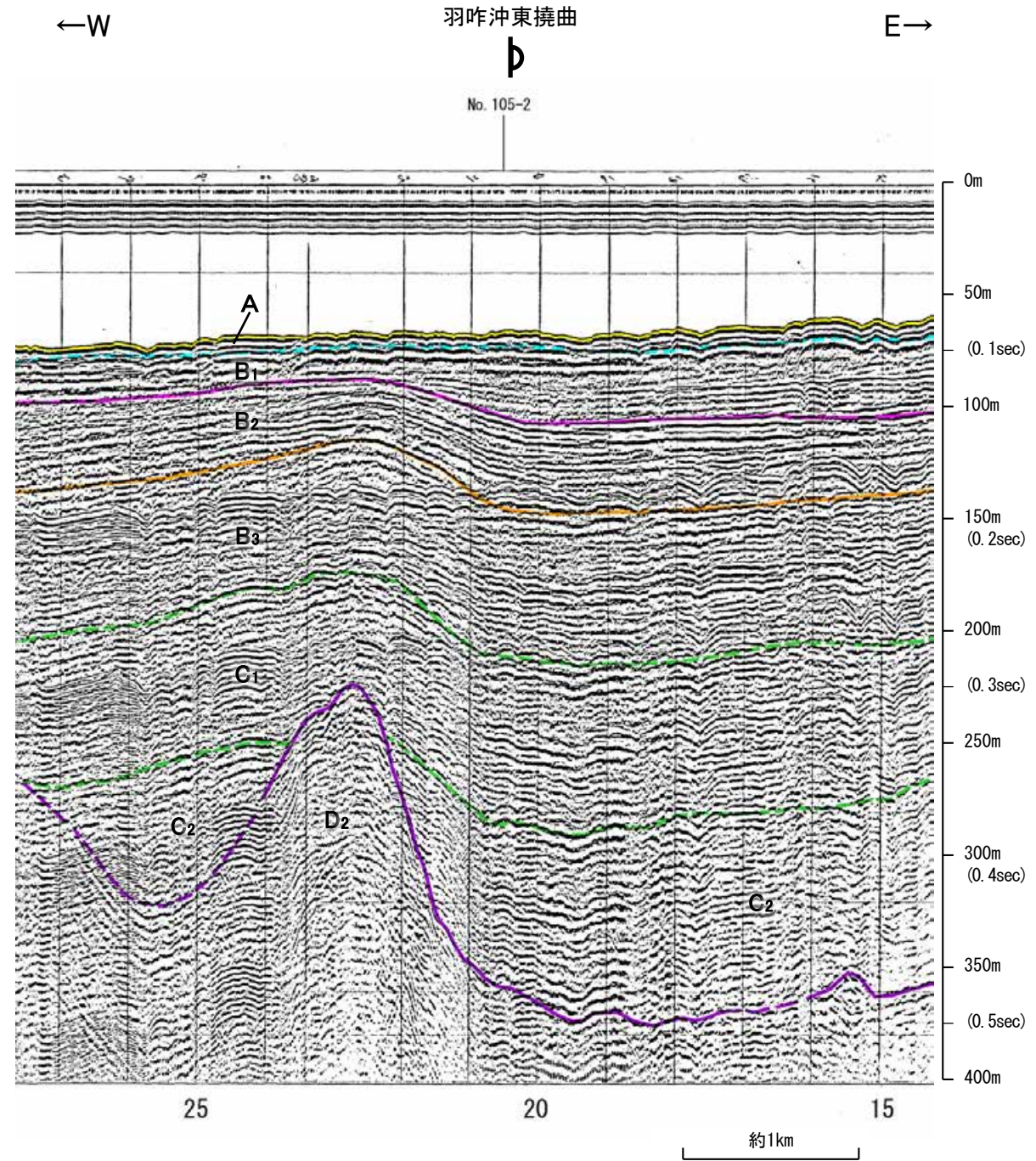
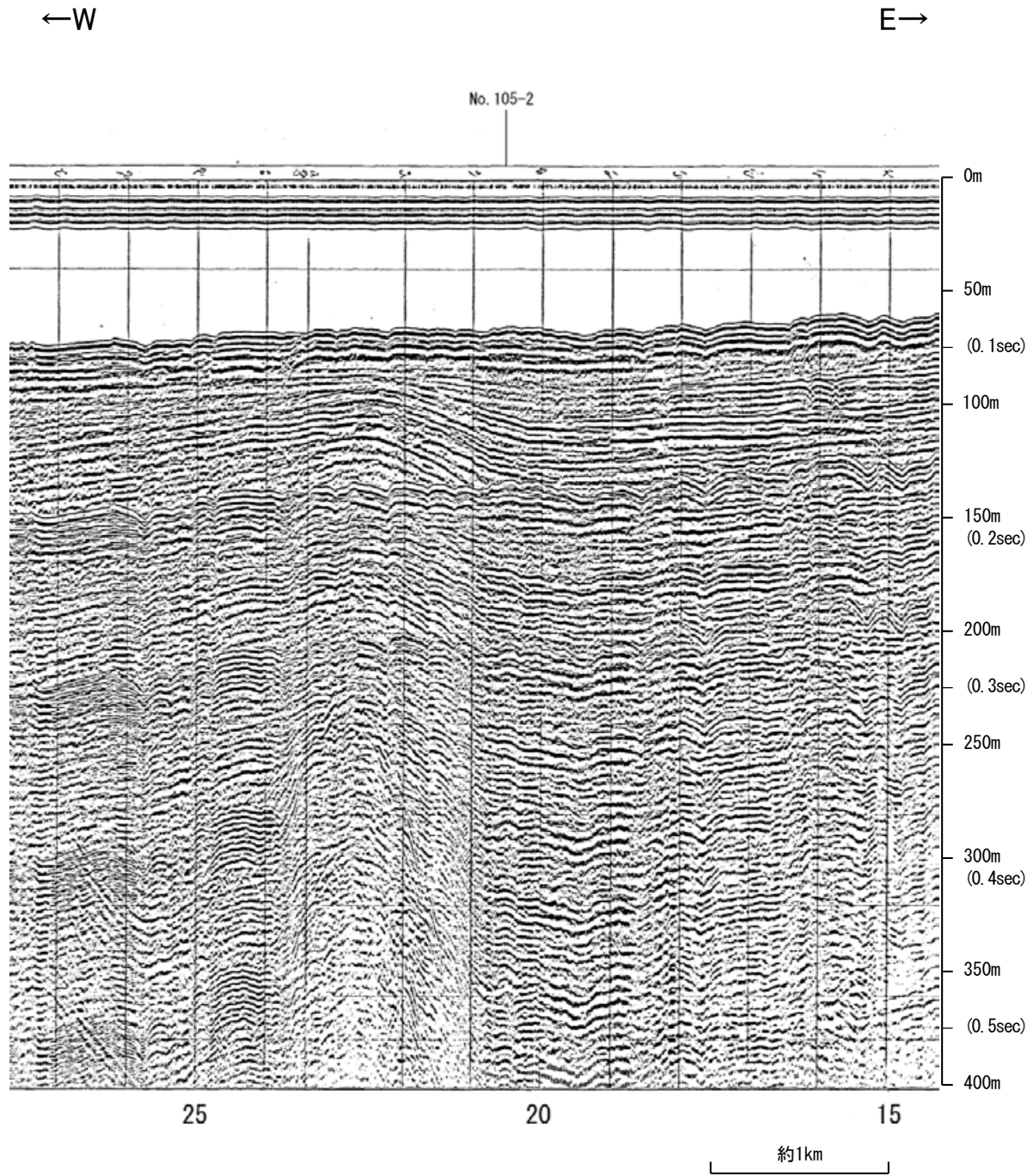


地質時代	地層名	
第四紀	更新世 末期	A層
	更新世 中期	B層
	更新世 前期	C層
	鮮新世	D層
第三紀	D層	
先第三紀	D層	

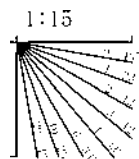


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

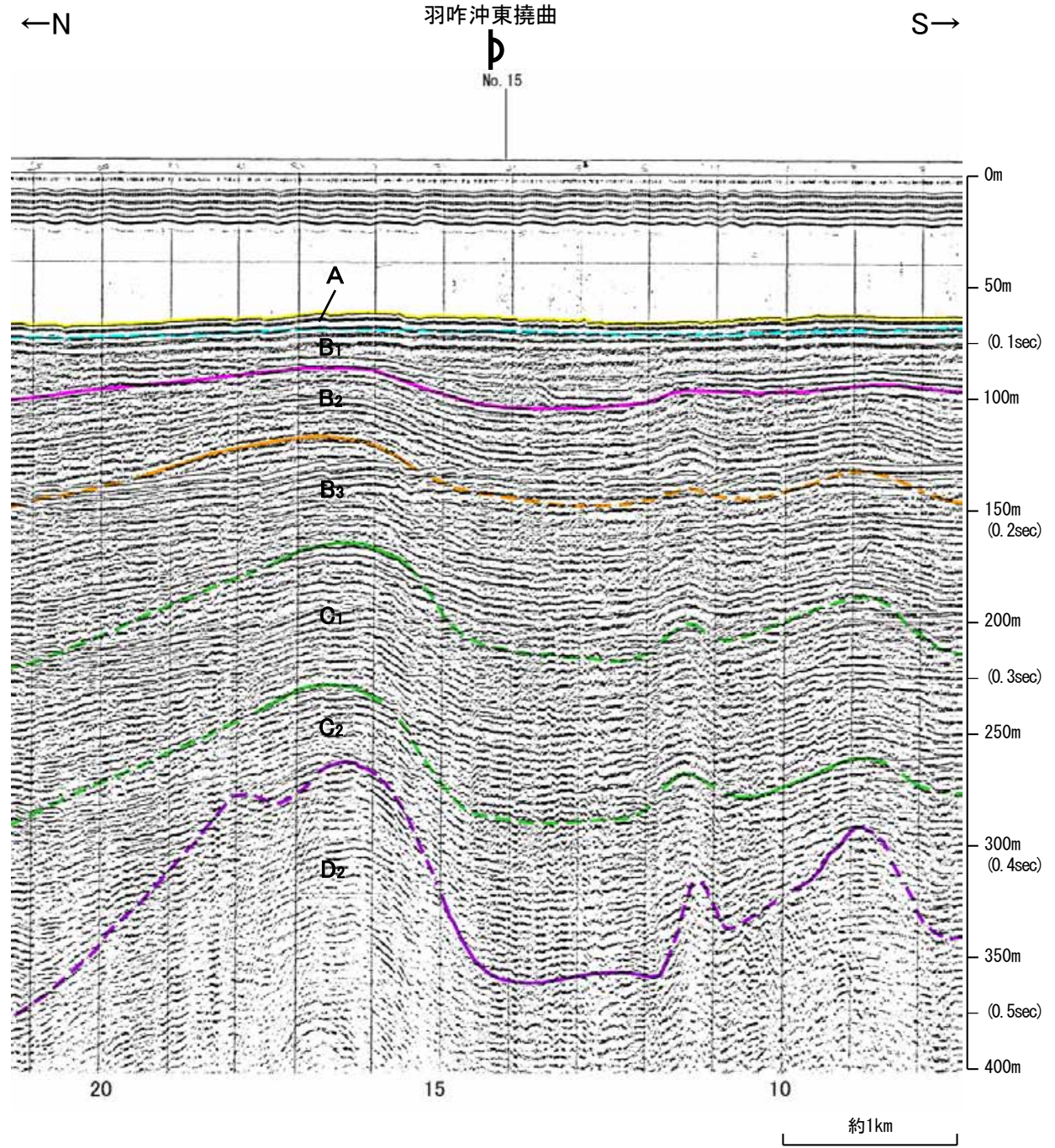
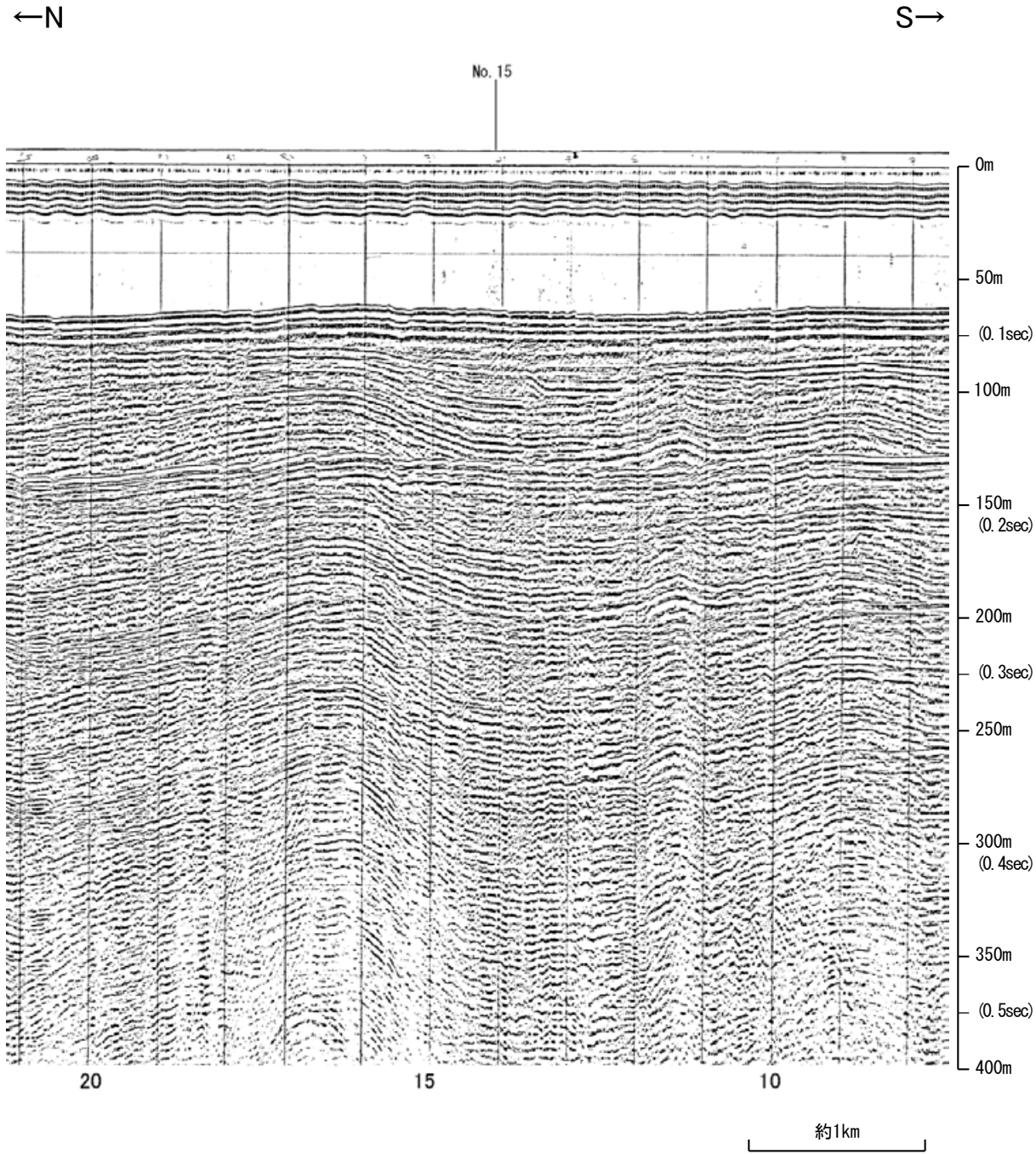
北陸電カスパーカー No.15



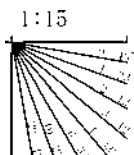
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C層	C ₁ 層
D層		D ₂ 層	
中新世	D層	D層	
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	



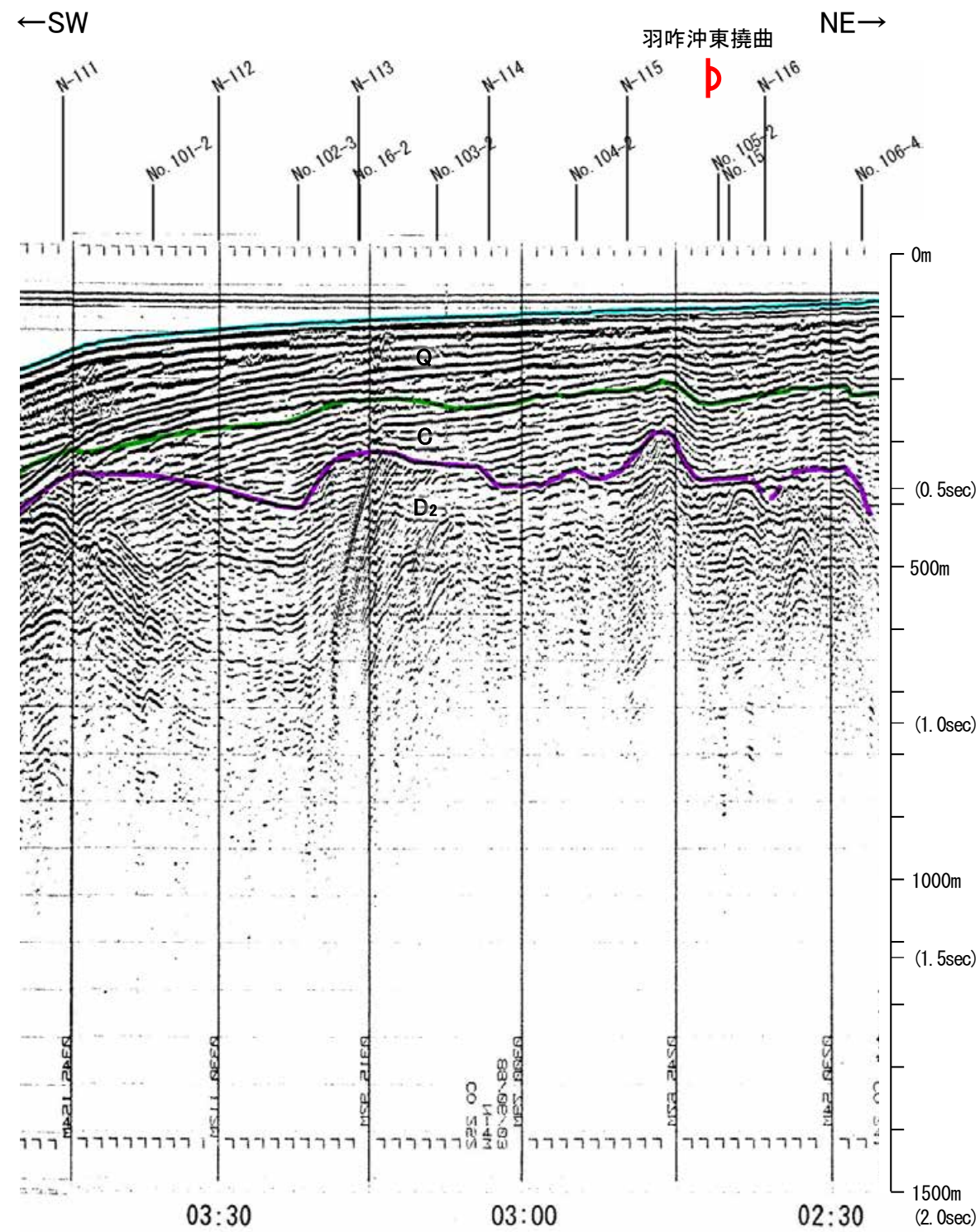
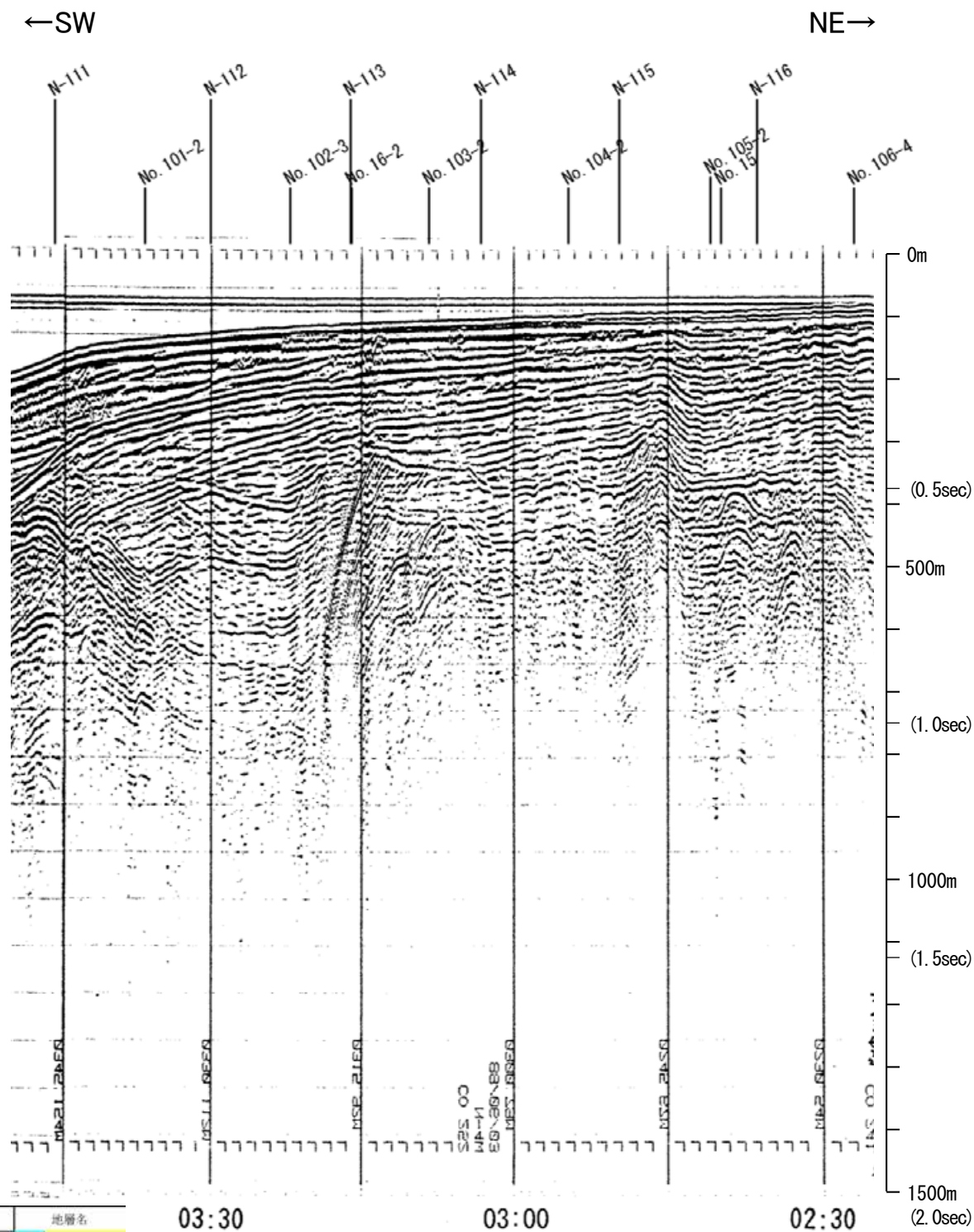
北陸電カスパーカー No.105-2



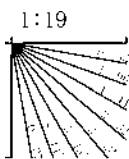
地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	B層	B ₁ 層
		B ₂ 層
		B ₃ 層
	前期	C層
鮮新世	C ₁ 層	
	D ₁ 層	
中新世	D ₂ 層	
	D層	
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	



地質調査所エアガン N-4W

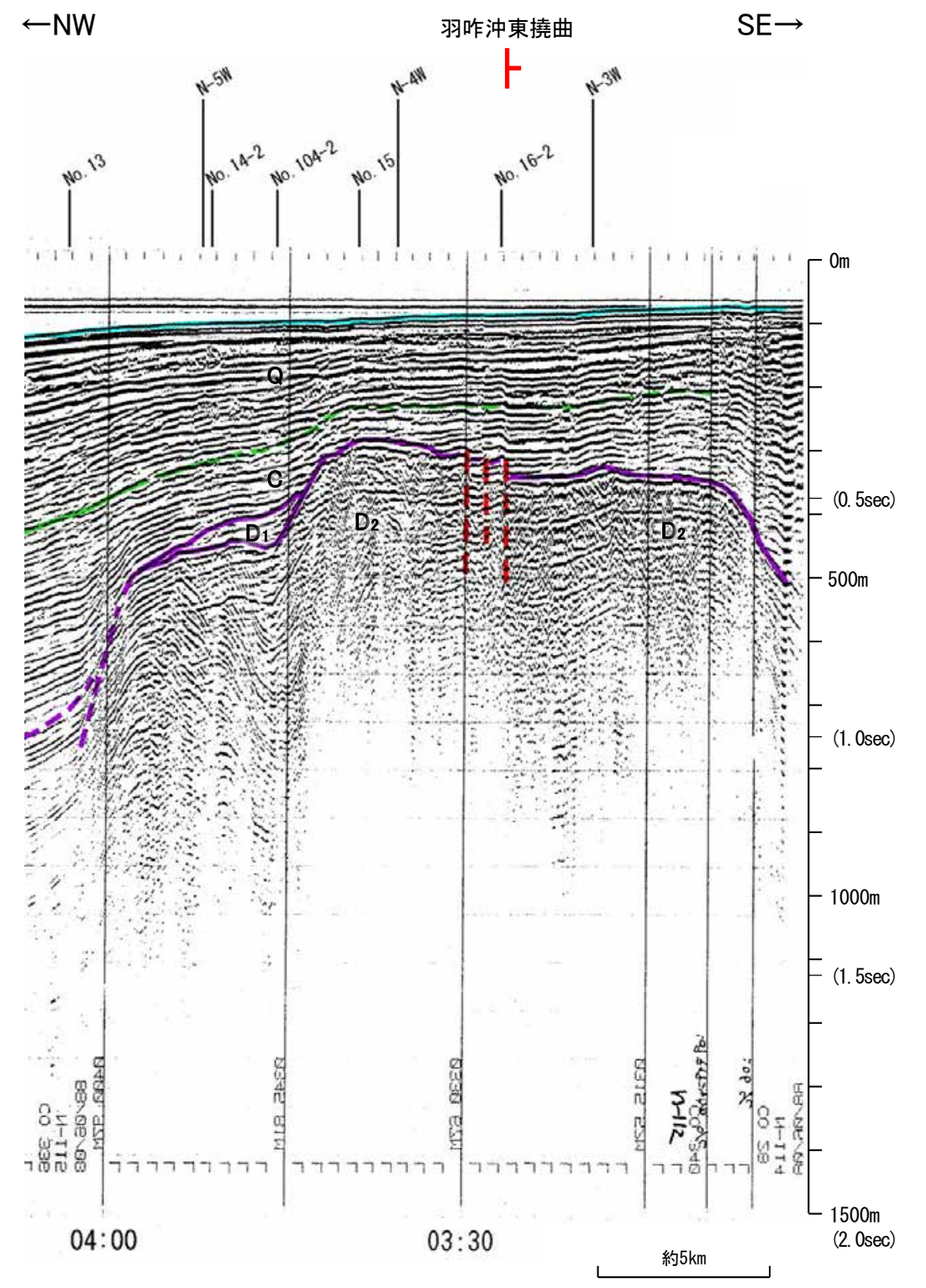
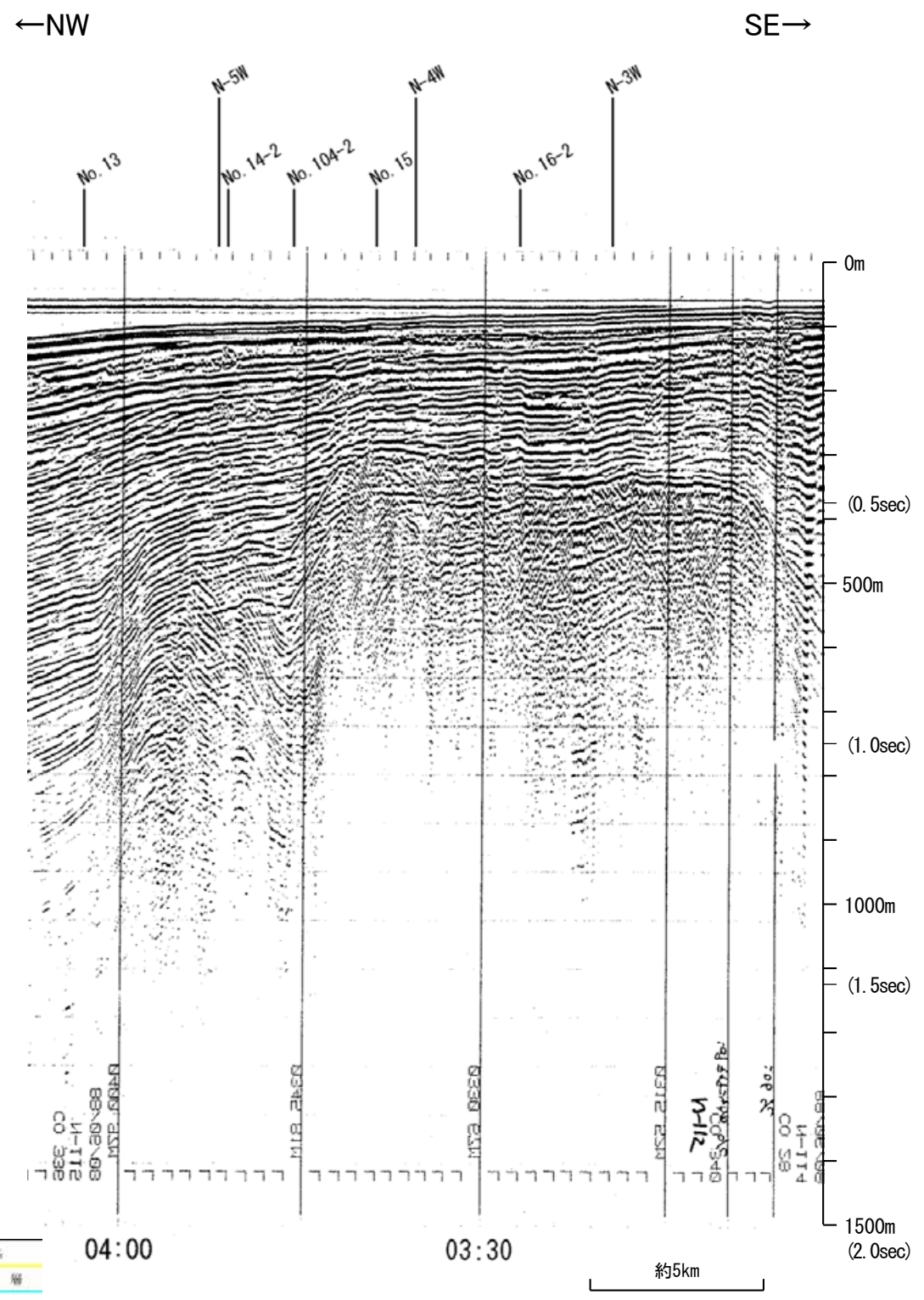


地質時代	地層名	
第四紀	更新世 後期	A層
	更新世 中期	Q層
	更新世 前期	B層
		B層
	第三紀	C層
C層		
D層		
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	

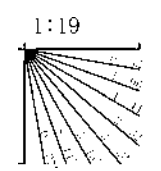


・この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-115

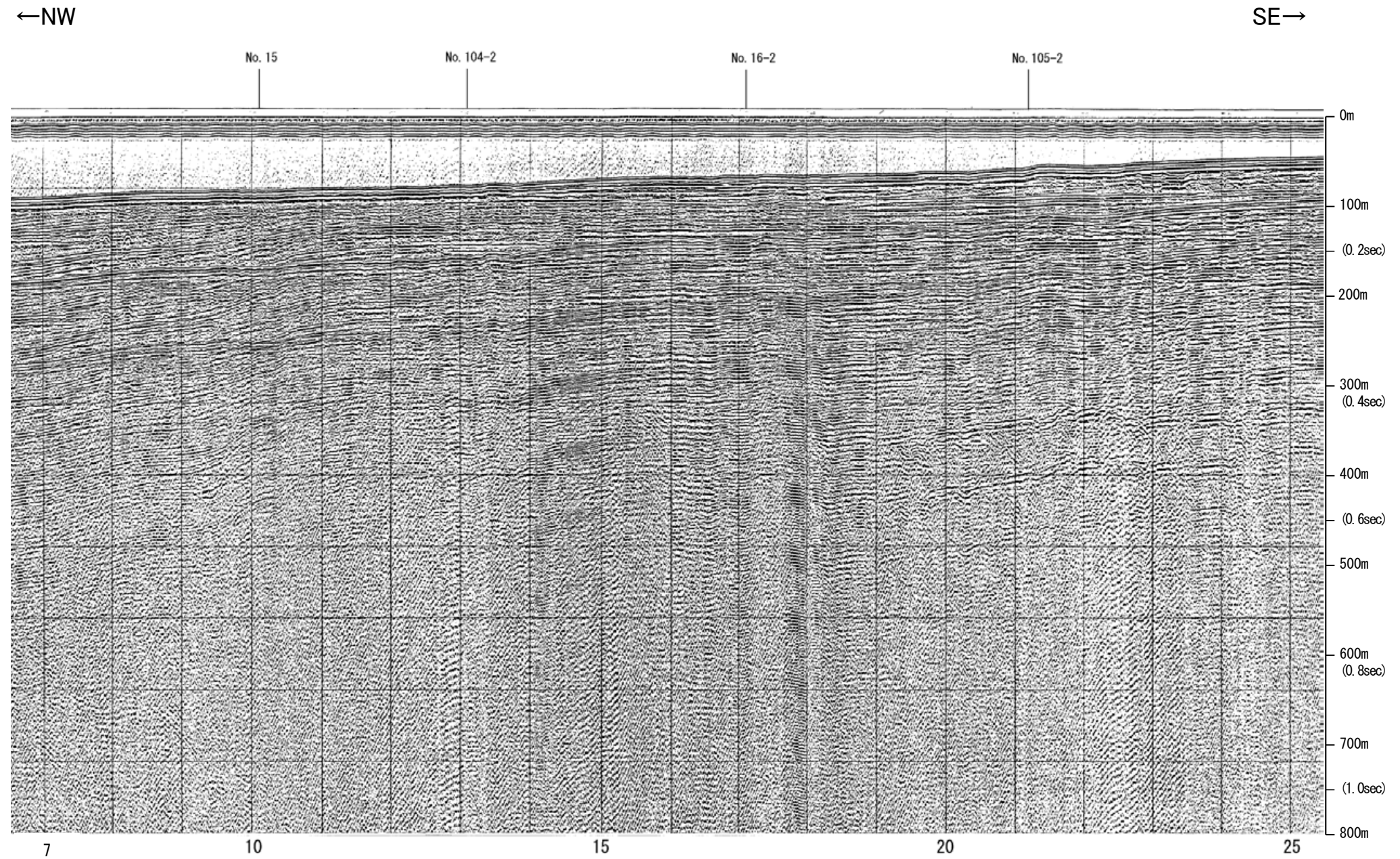


地質時代	地層名	
第四紀	更新世 後期	A層
	更新世 中期	B層
	更新世 前期	C層
	鮮新世	D層
第三紀	D層	



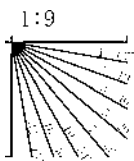
・この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

北陸電カスパーカー 補No.3(800)

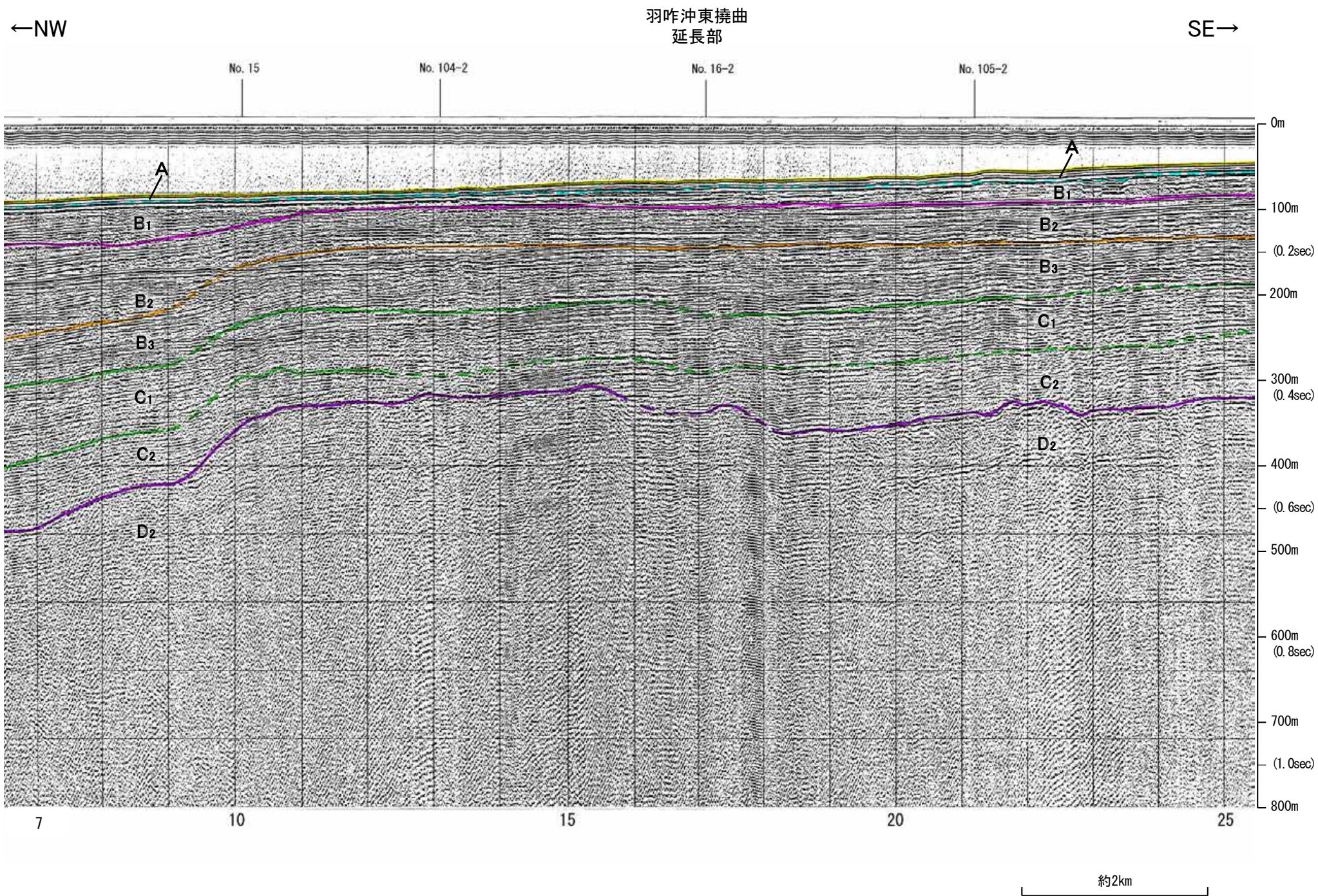


約2km

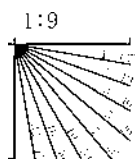
地質時代		地層名	
第四紀	更新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	更新世	C層	
第三紀	鮮新世	C ₂ 層	
	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
先第三紀	D ₃ 層		



北陸電カスパーカー 補No.3(800)



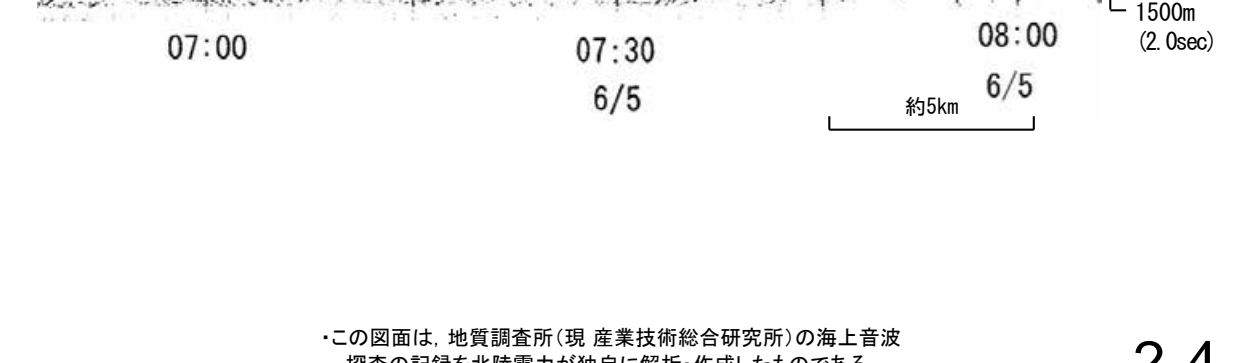
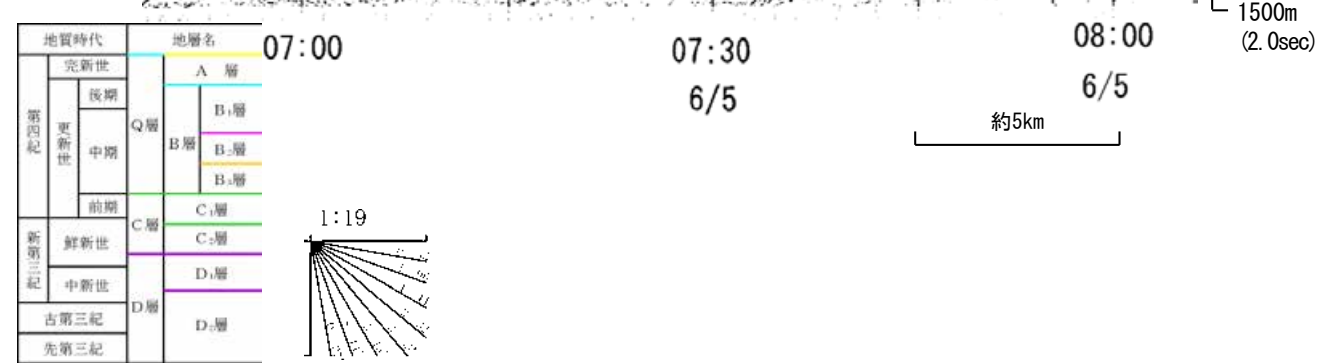
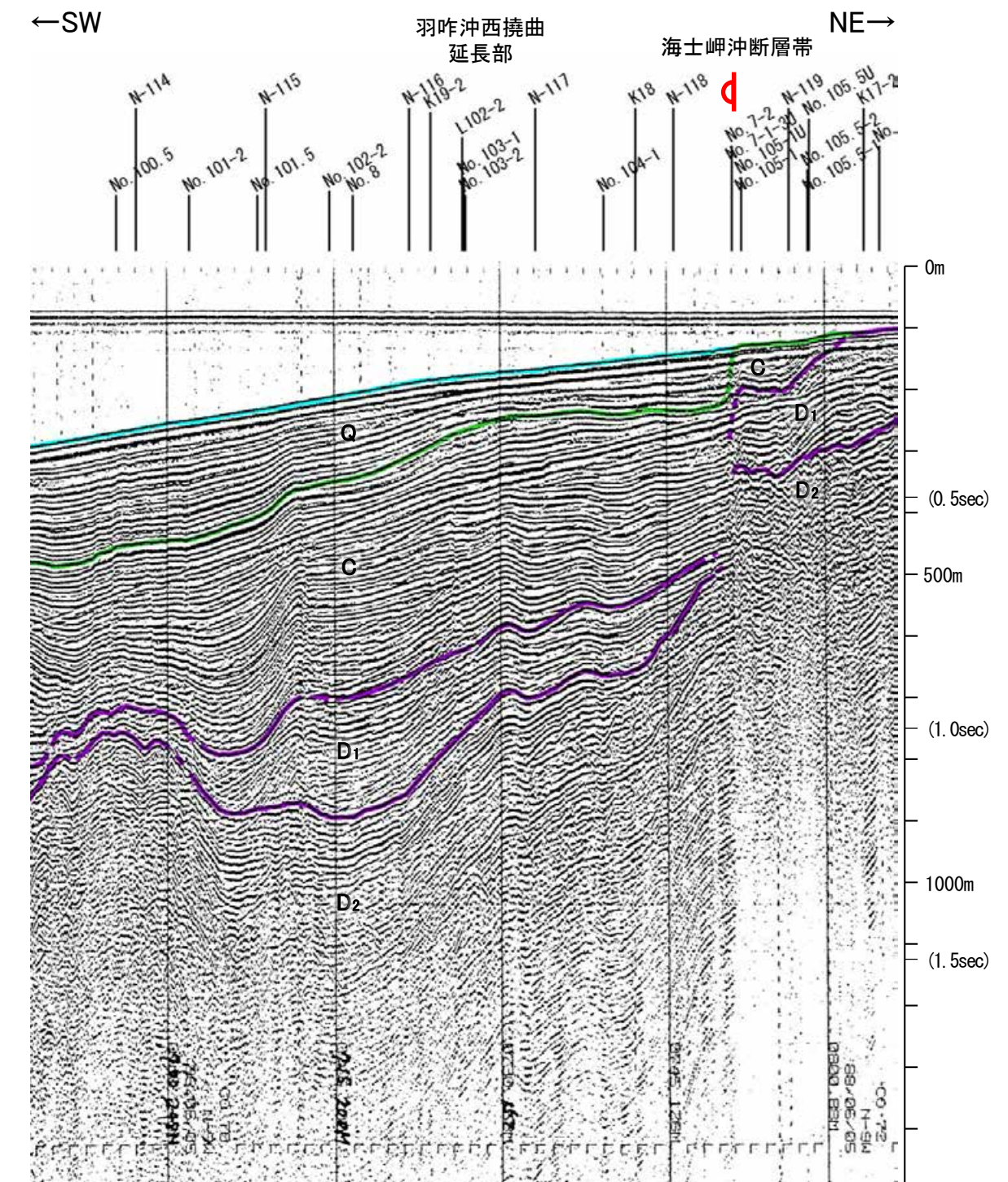
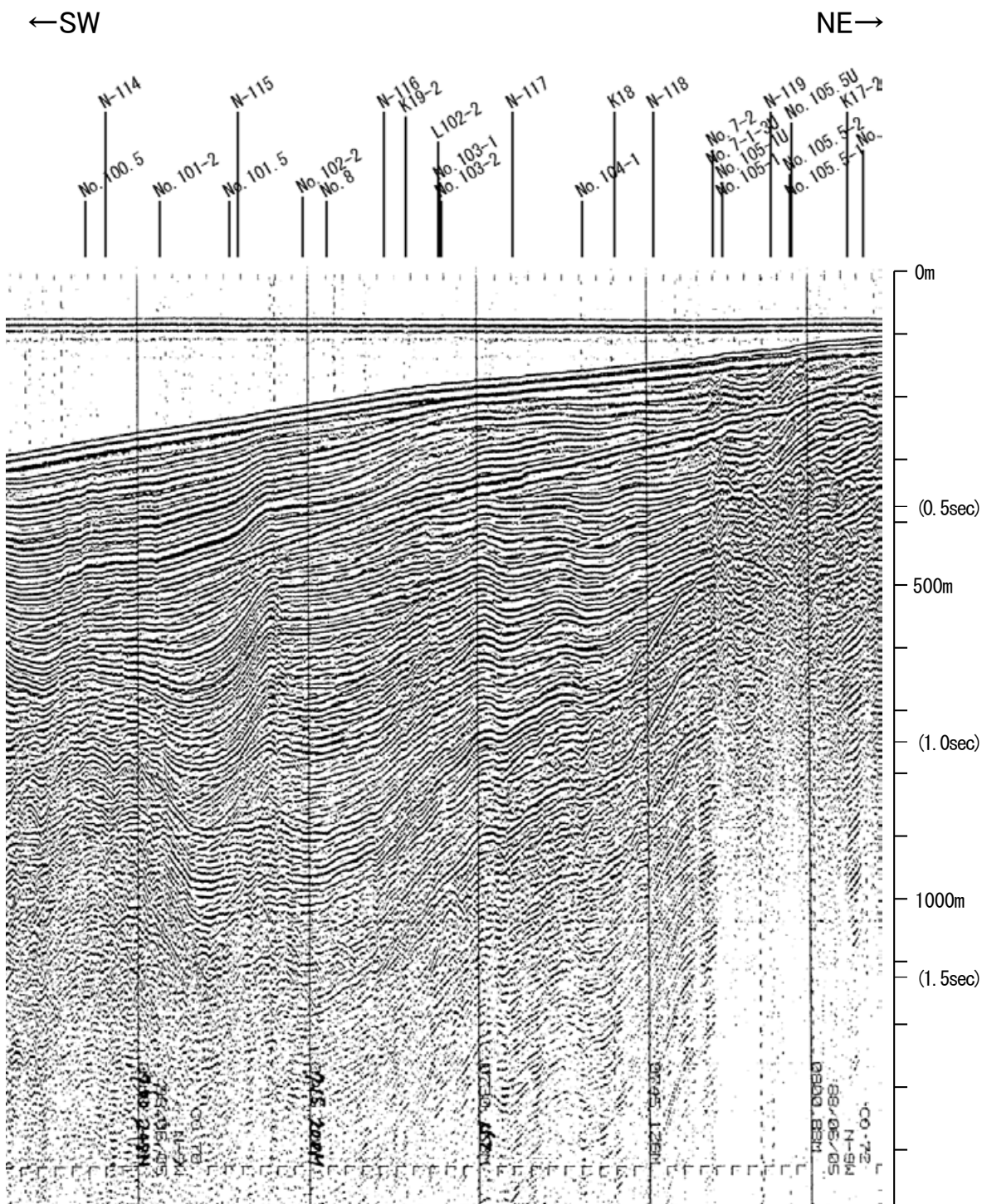
地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	B層	B ₁ 層
		B ₂ 層
		B ₃ 層
	C層	C ₁ 層
鮮新世	C ₂ 層	
	D ₁ 層	
中新世	D ₂ 層	
	D層	
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	



余白

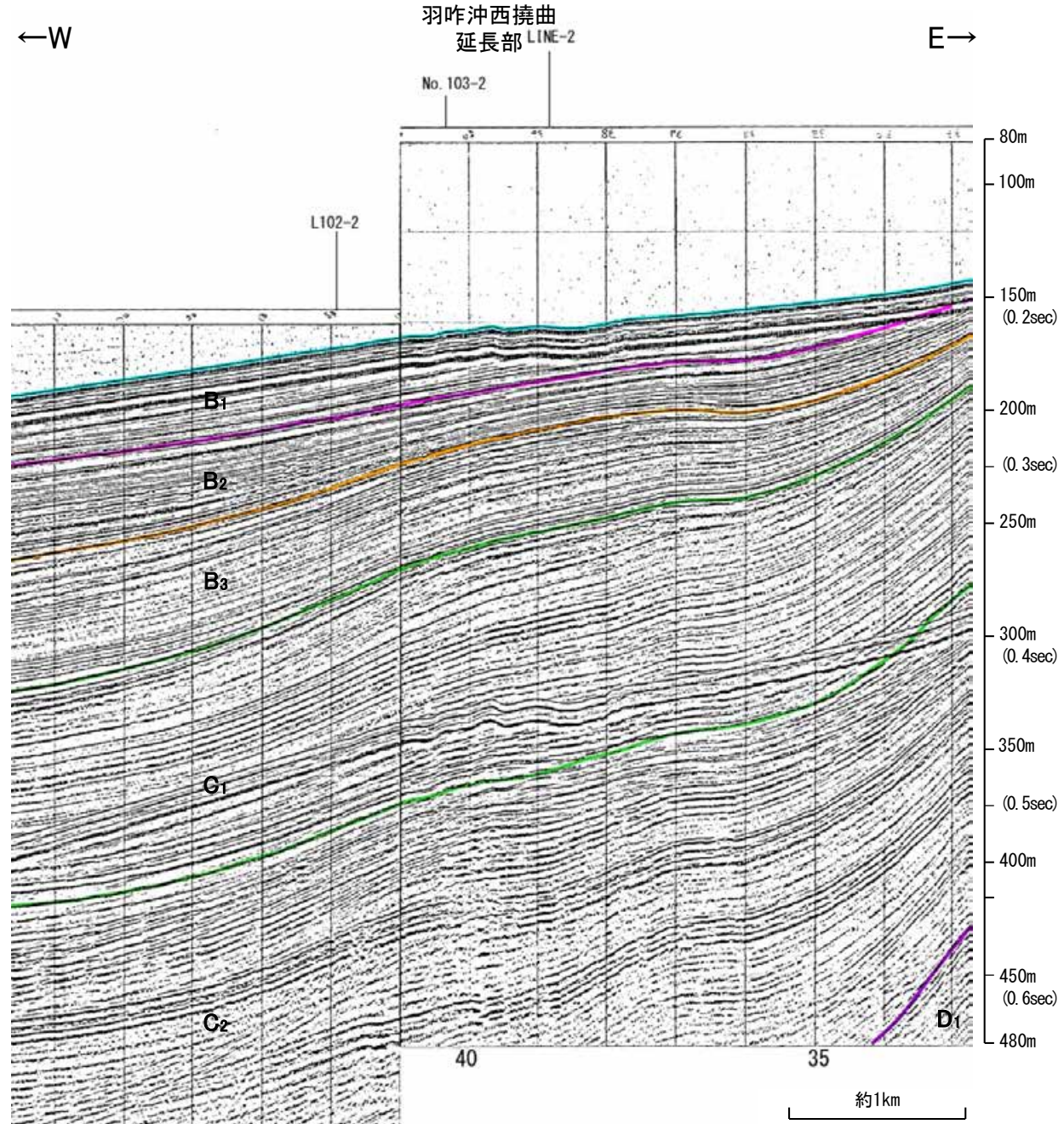
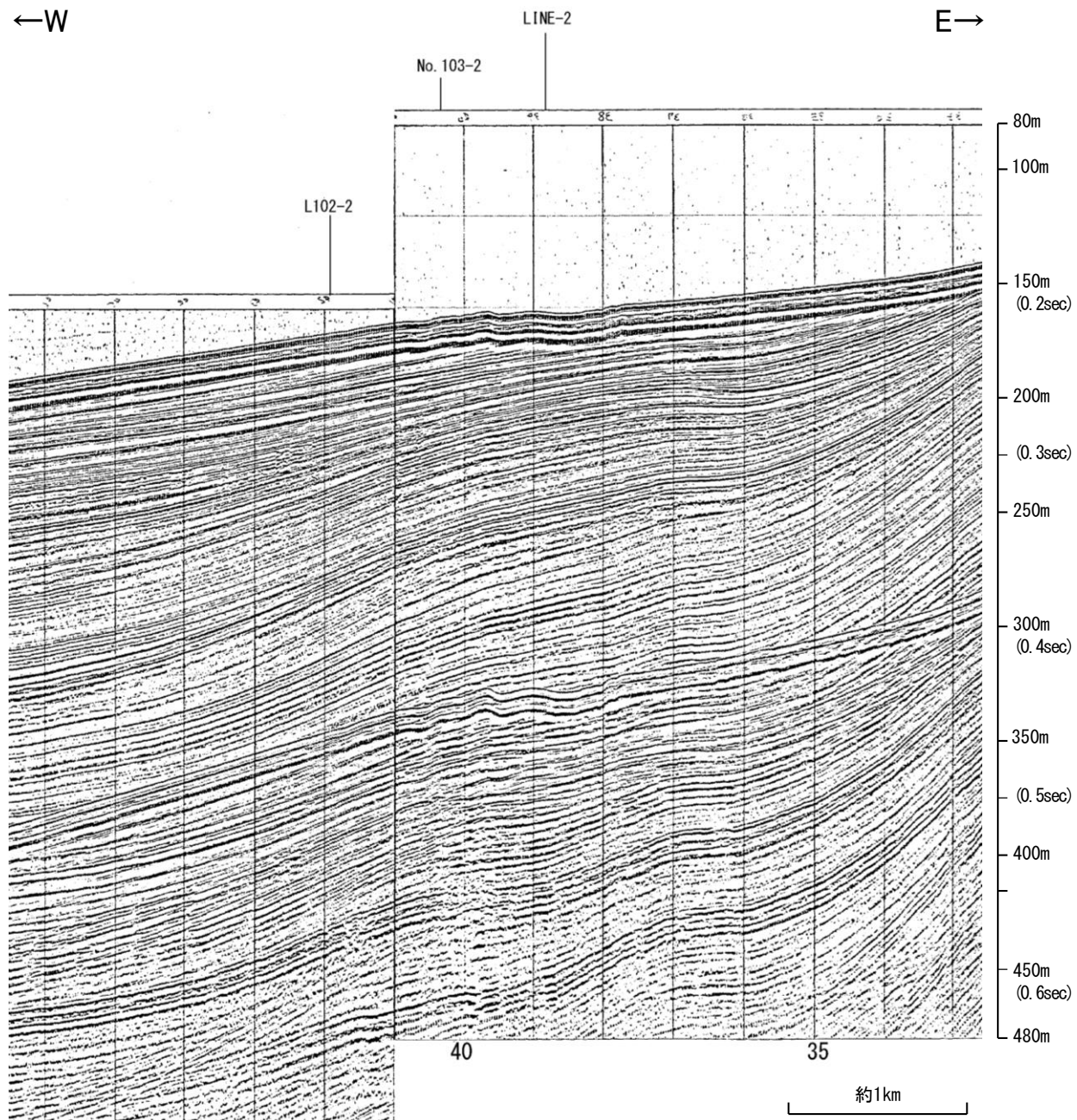
羽咋沖西撓曲

地質調査所エアガン N-9W

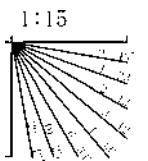


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

北陸電カスパーカー No.8



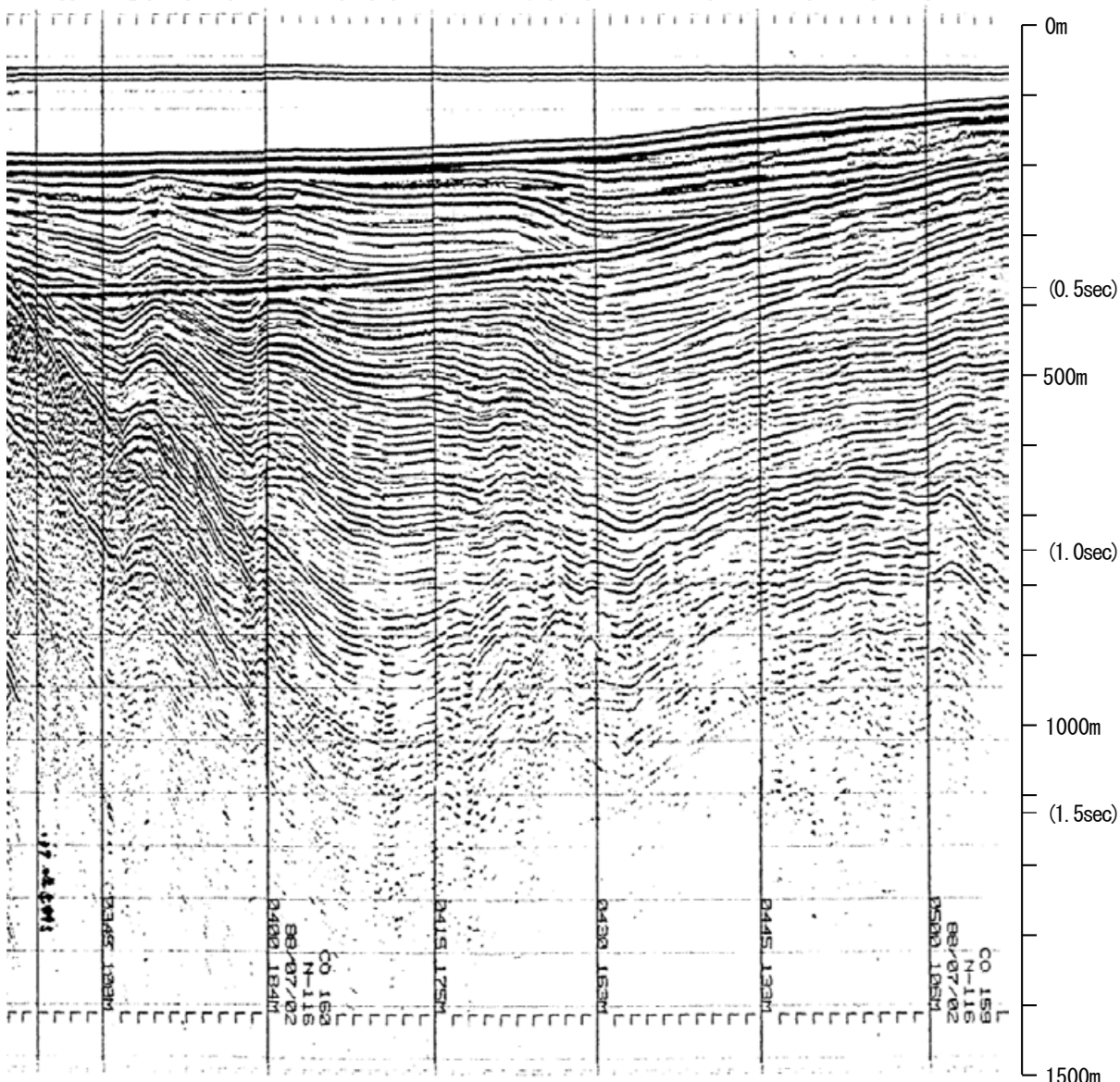
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	第三紀	鮮新世	C ₁ 層
中新世		C ₂ 層	
古第三紀		D ₁ 層	
先第三紀	D ₂ 層		



地質調査所エアガン N-116

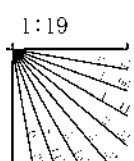
←NW SE→

K18 No. 6U No. 6
N-10W K101-2 No. 102-2
No. 7-1-1U No. 7-1 No. 8
K19-2 N-9W
No. 103-2 No. 9-1
No. 10-1
N-7W
No. 11-1 No. 104-2



04:00 04:30 05:00
7/2
約5km

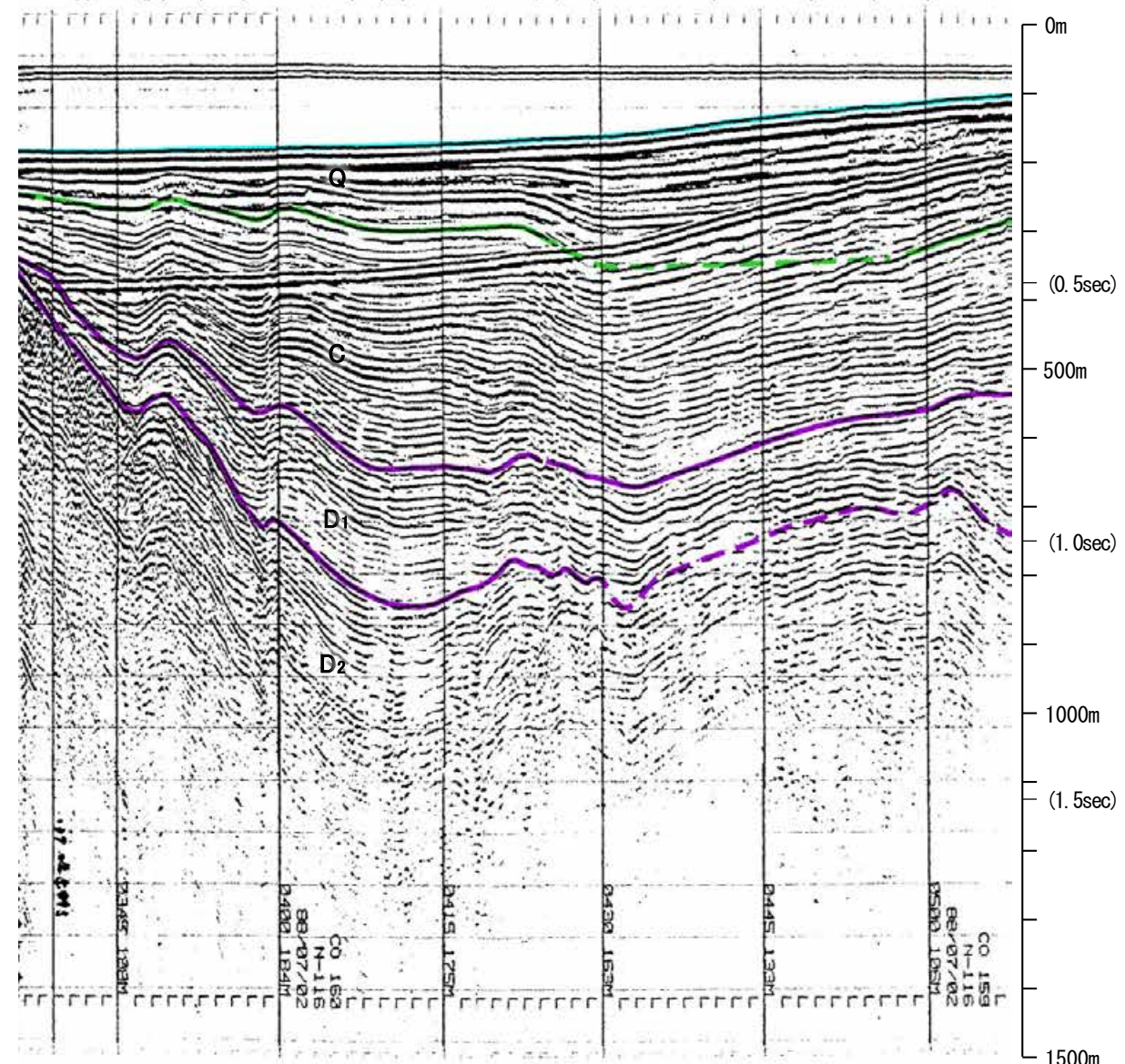
地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	更新世	後期 Q層
		中期 B層
	前期 C層	
第三紀	鮮新世 D層	
	中新世 D層	
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	



←NW SE→ 羽咋沖西撓曲

笹波沖断層帯(西部)

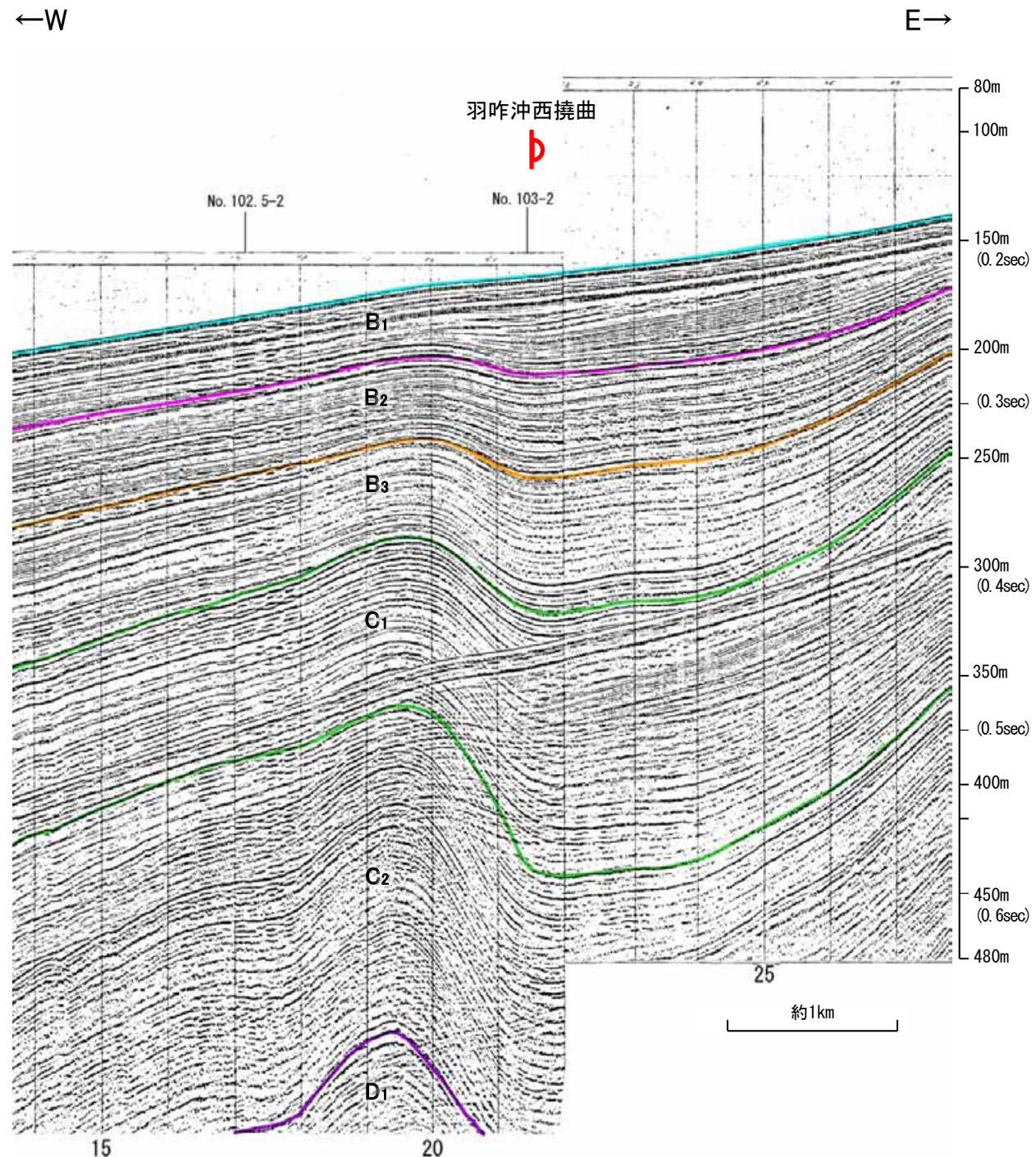
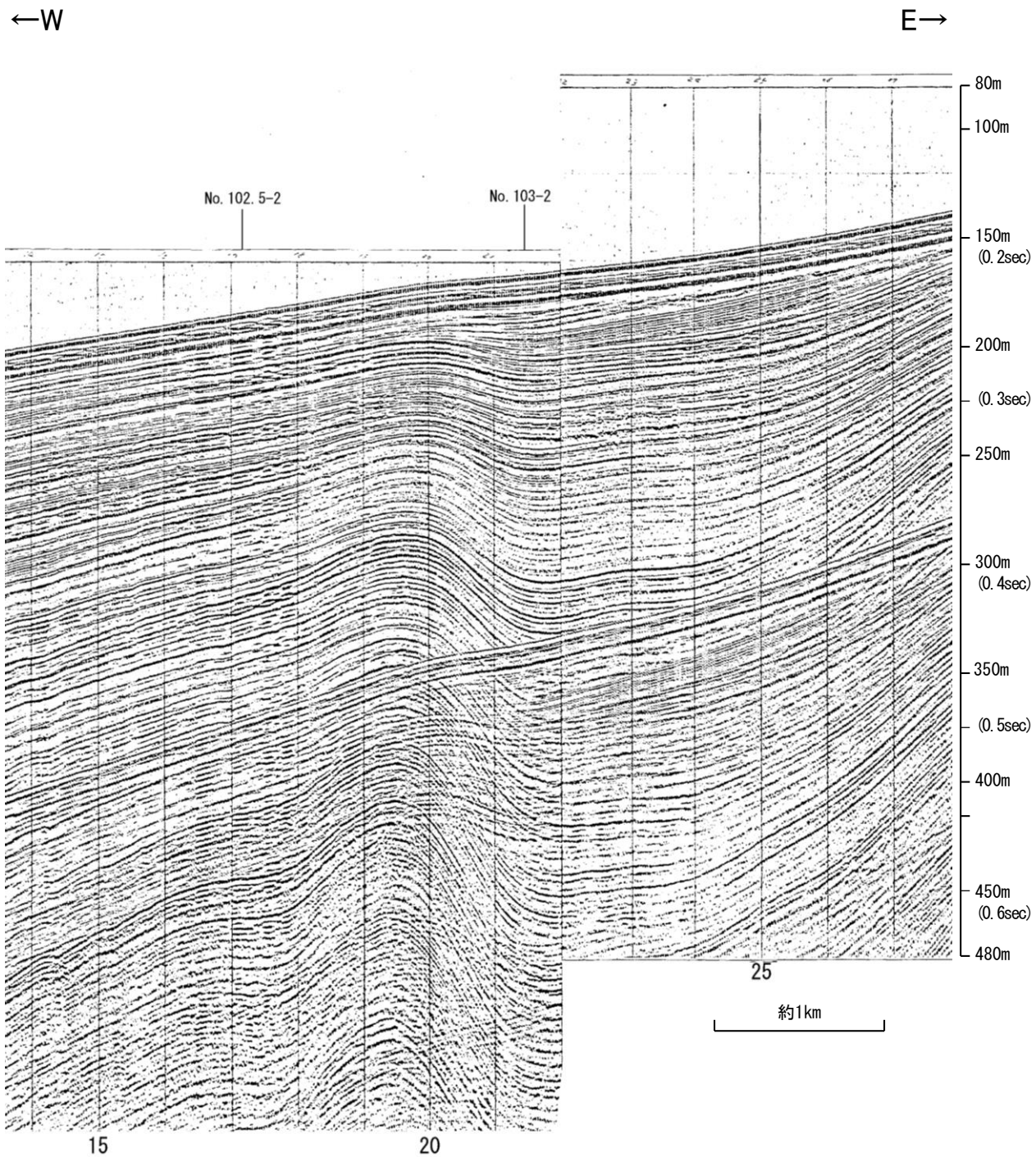
K18 No. 6U No. 6
N-10W K101-2 No. 102-2
No. 7-1-1U No. 7-1 No. 8
K19-2 N-9W
No. 103-2 No. 9-1
No. 10-1
N-7W
No. 11-1 No. 104-2



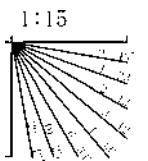
04:00 04:30 05:00
7/2
約5km

・この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

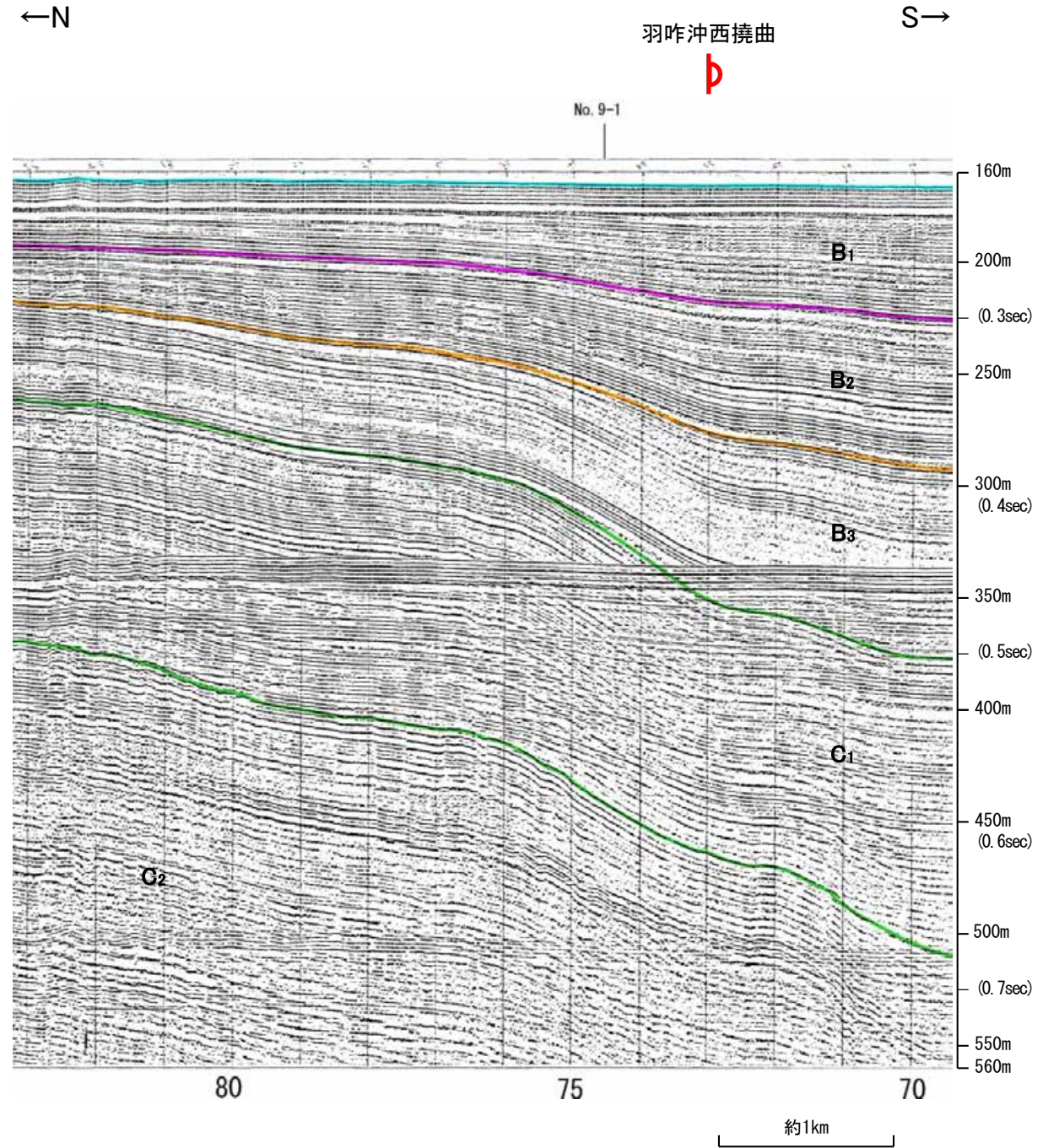
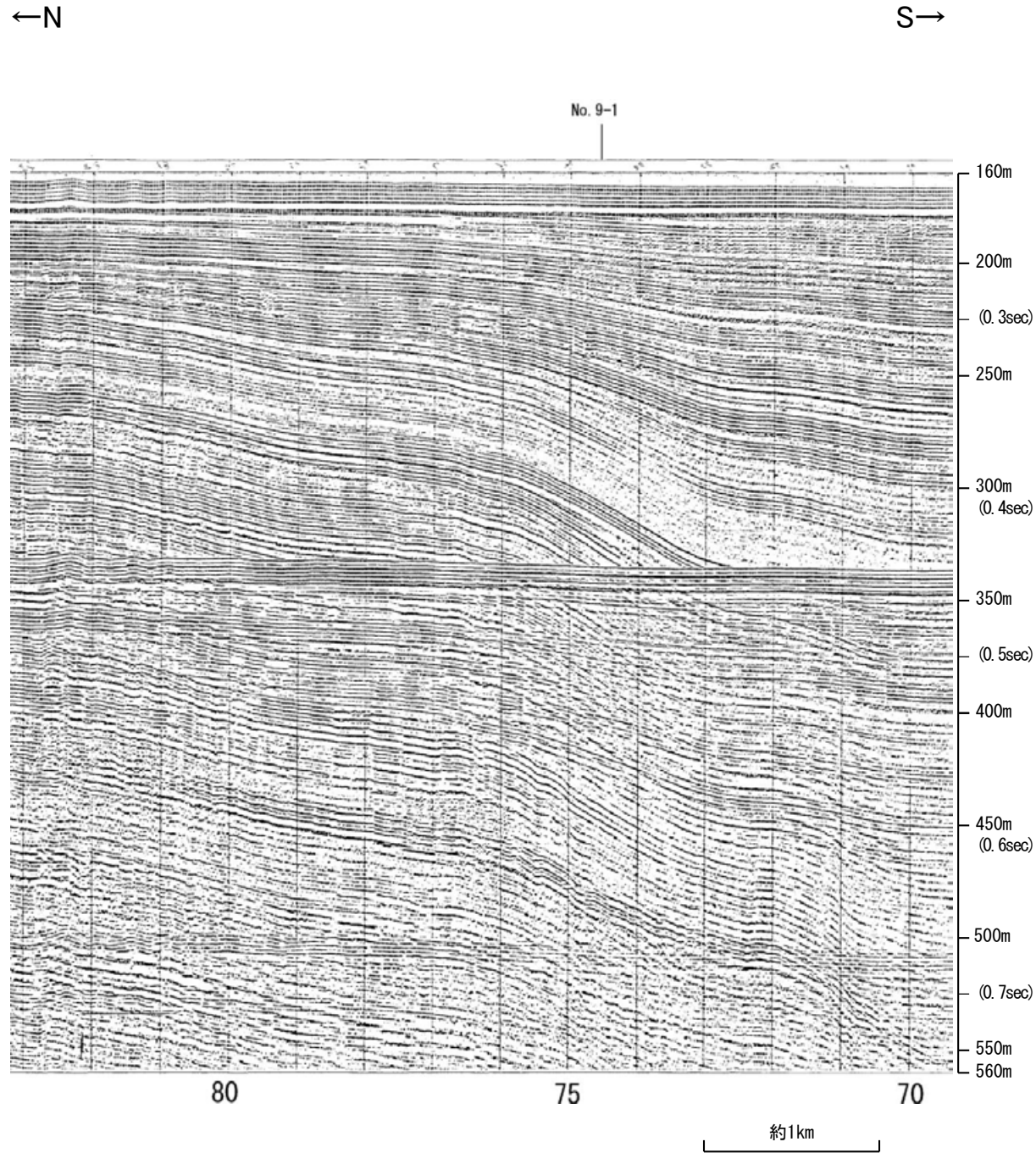
北陸電カスパーカー No.9-1



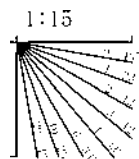
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C ₁ 層	
第三紀	中新世	C ₂ 層	
	古第三紀	D ₁ 層	
		先第三紀	D ₂ 層



北陸電カスパーカー No.103-2①



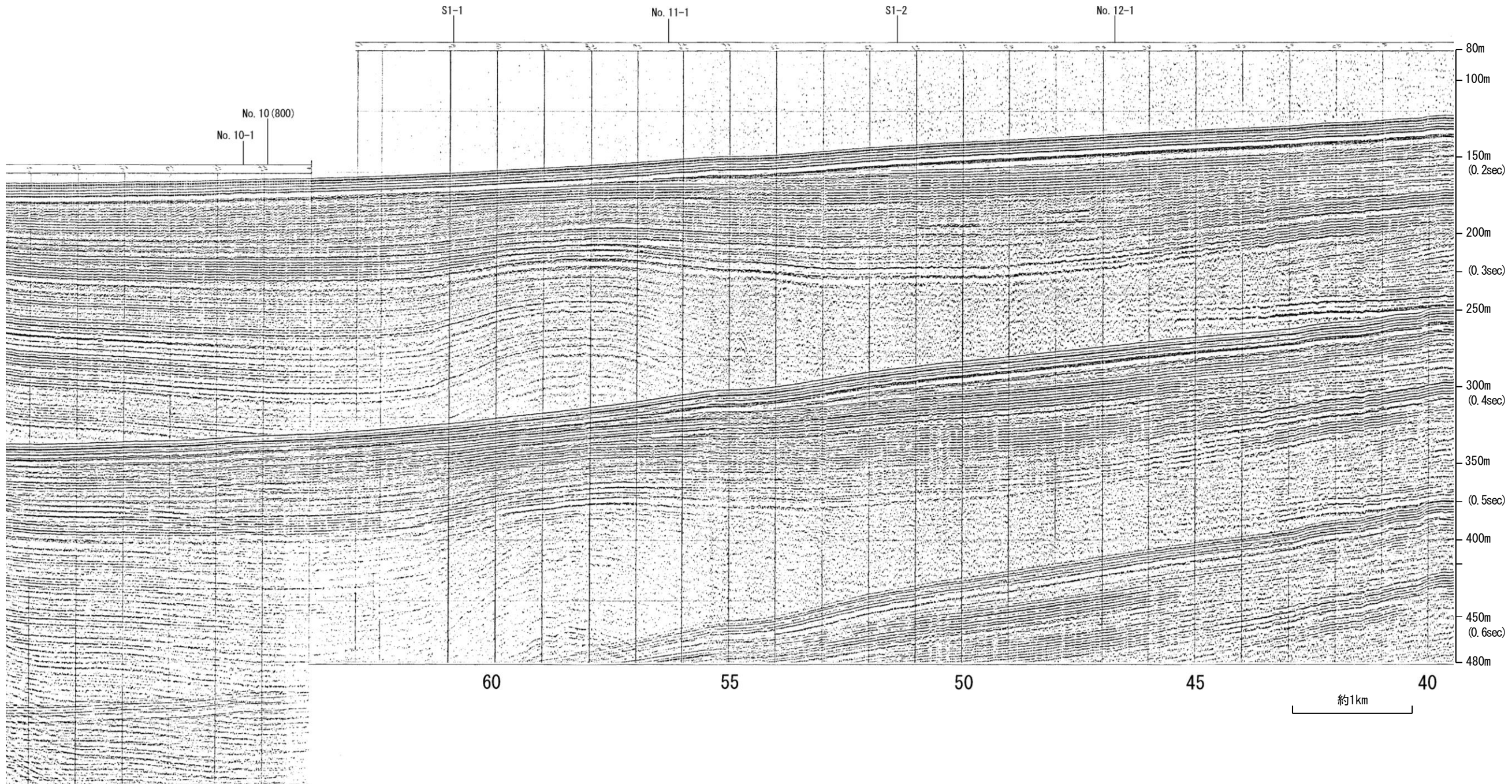
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C層	
第三紀	中新世	C ₁ 層	
	古第三紀	D ₁ 層	
		先第三紀	D ₂ 層



北陸電カスパーカー No.103-2②

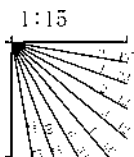
←N

S→



地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B ₁ 層
		B ₂ 層
	中期	B ₃ 層
	前期	C ₁ 層
C ₂ 層		
鮮新世	D ₁ 層	
	D ₂ 層	
中新世	D層	
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	

65

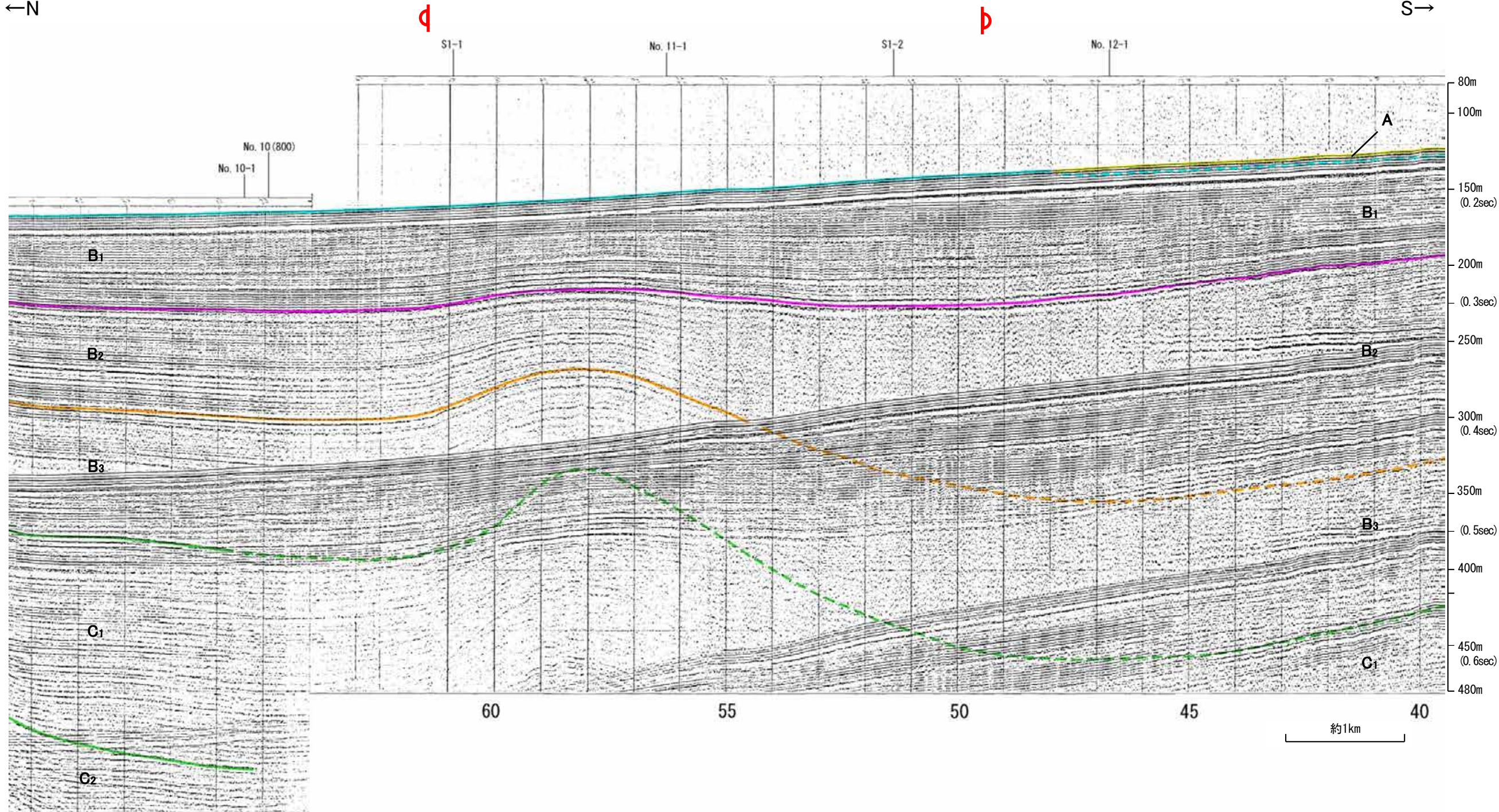


北陸電カスパーカー No.103-2②

羽 咋 沖 西 撓 曲

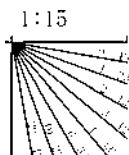
←N

S→

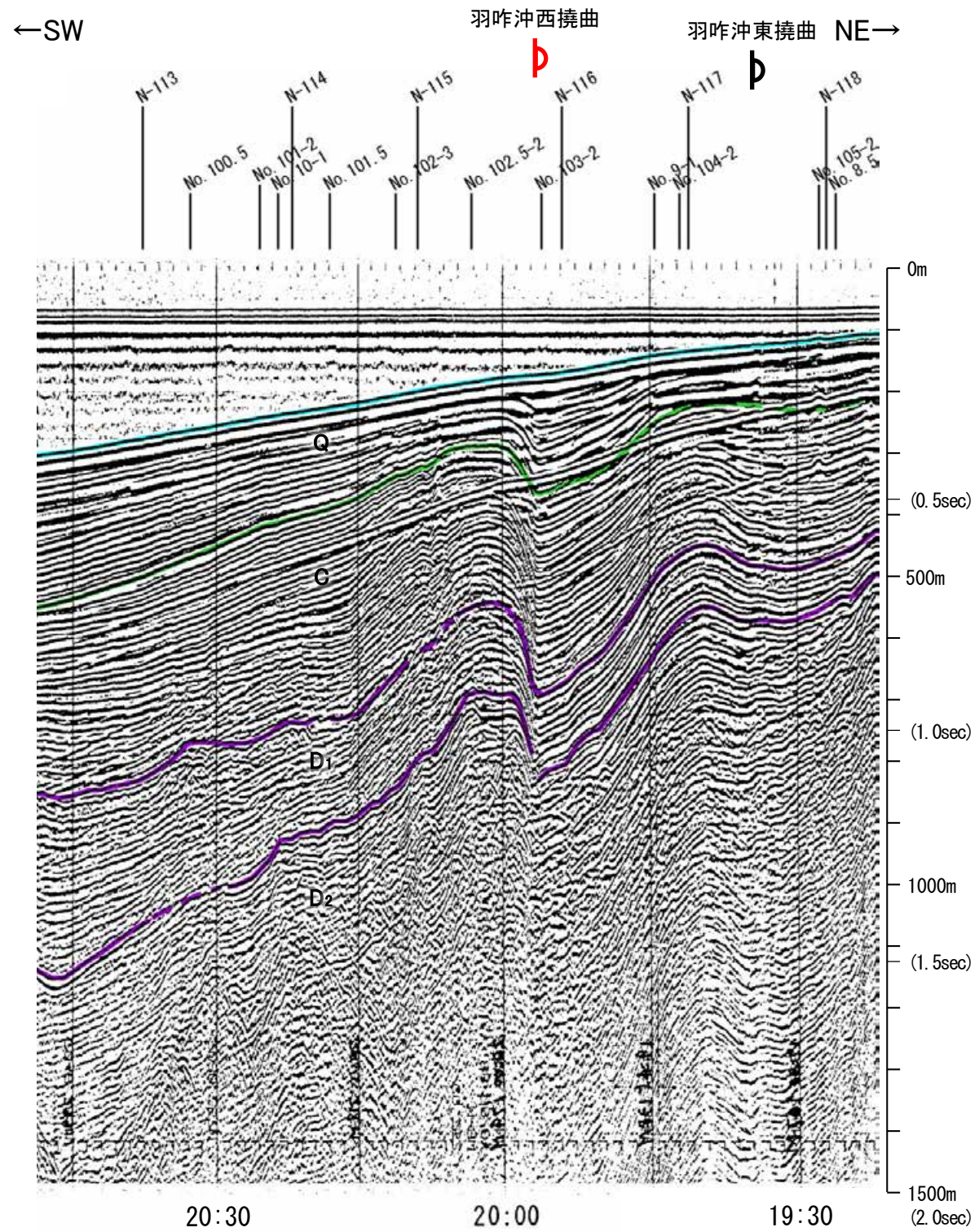
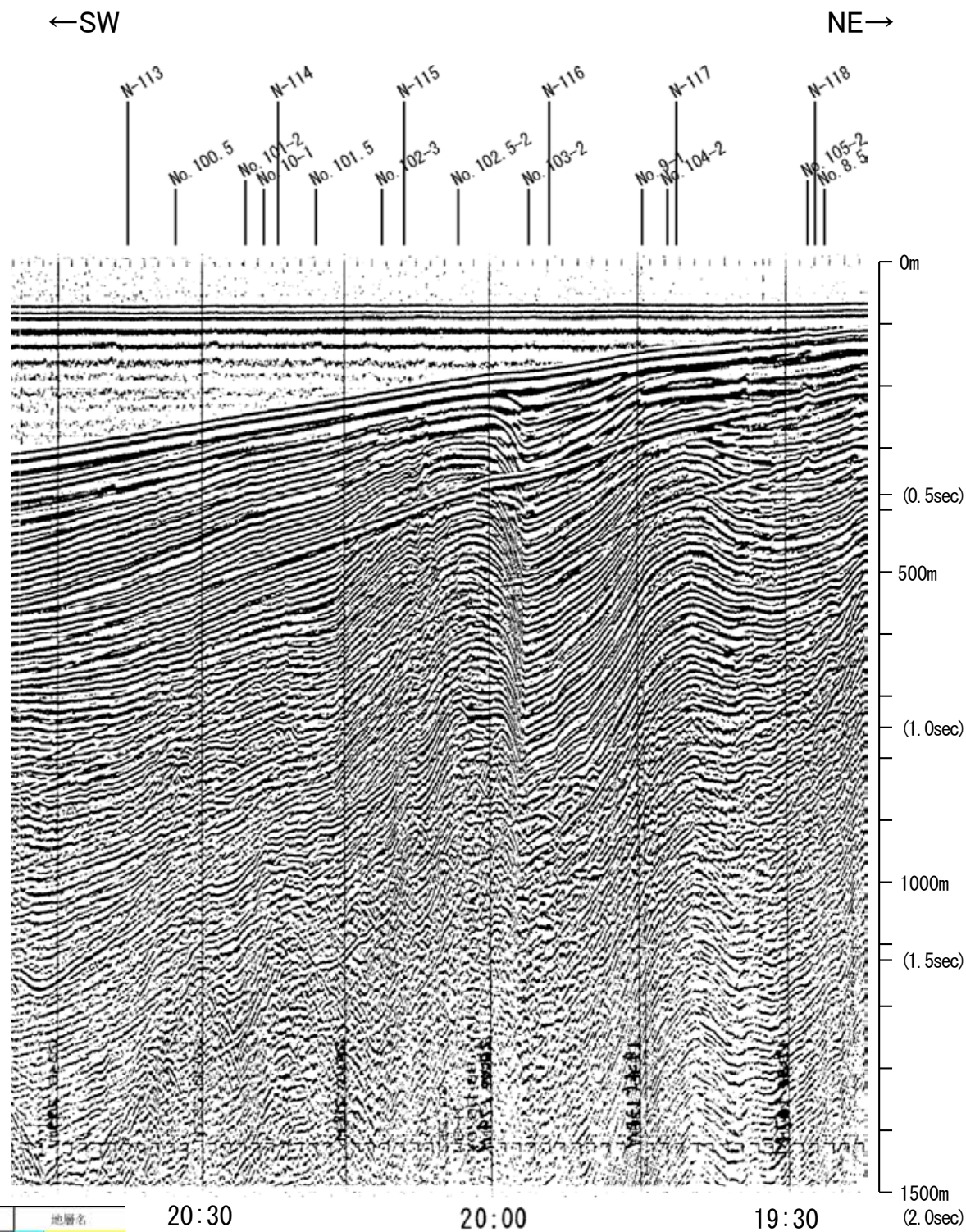


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C ₁ 層	
第三紀	中新世	C ₂ 層	
	古第三紀	D層	
先第三紀		D層	

65



地質調査所エアガン N-8W



地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世 中期	B層
	更新世 前期	B層
第三紀	C層	C層
	鮮新世	C層
	中新世	D層
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	

20:30

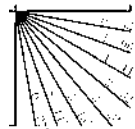
20:00

19:30

6/4

約5km

1:19



20:30

20:00

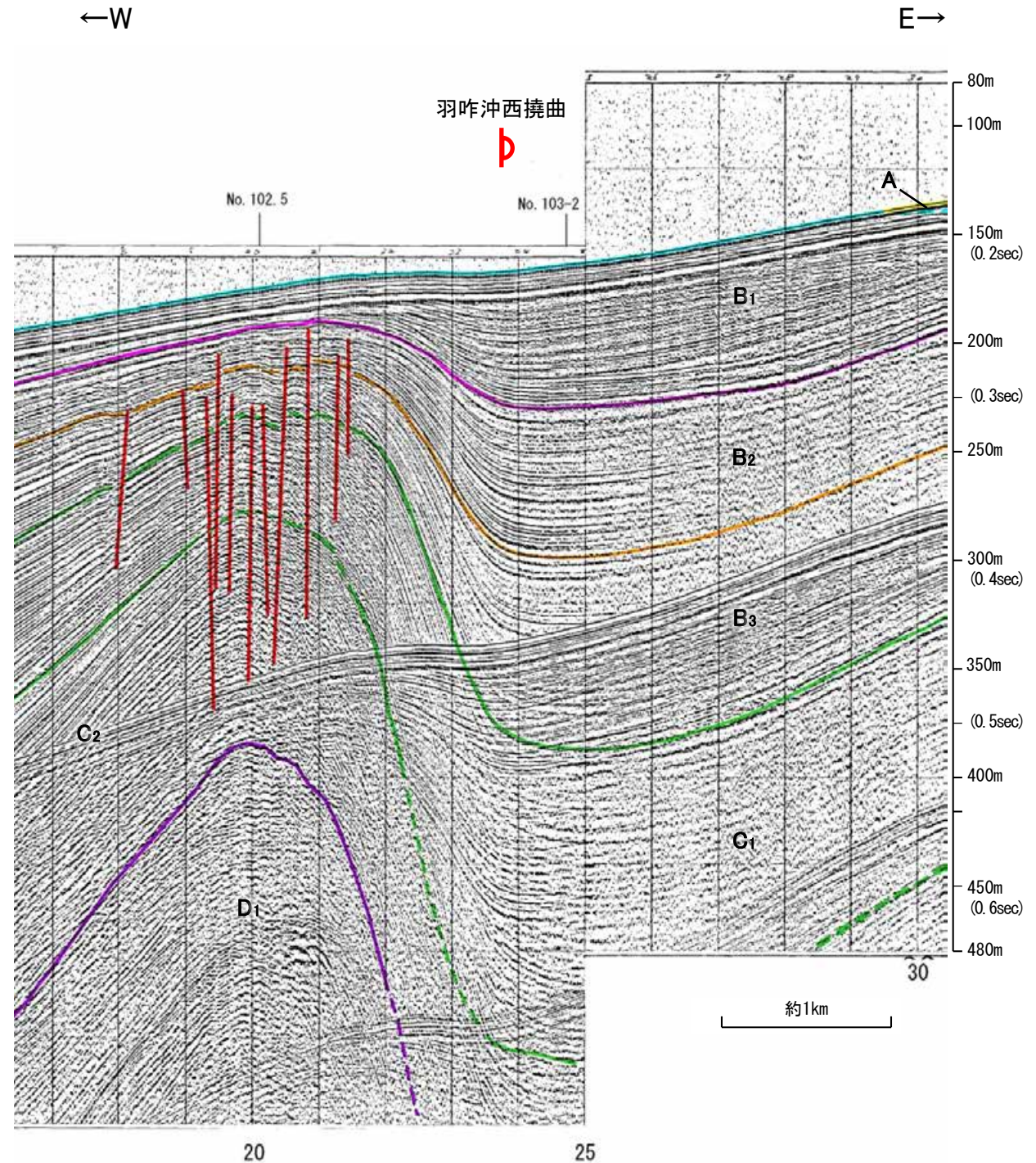
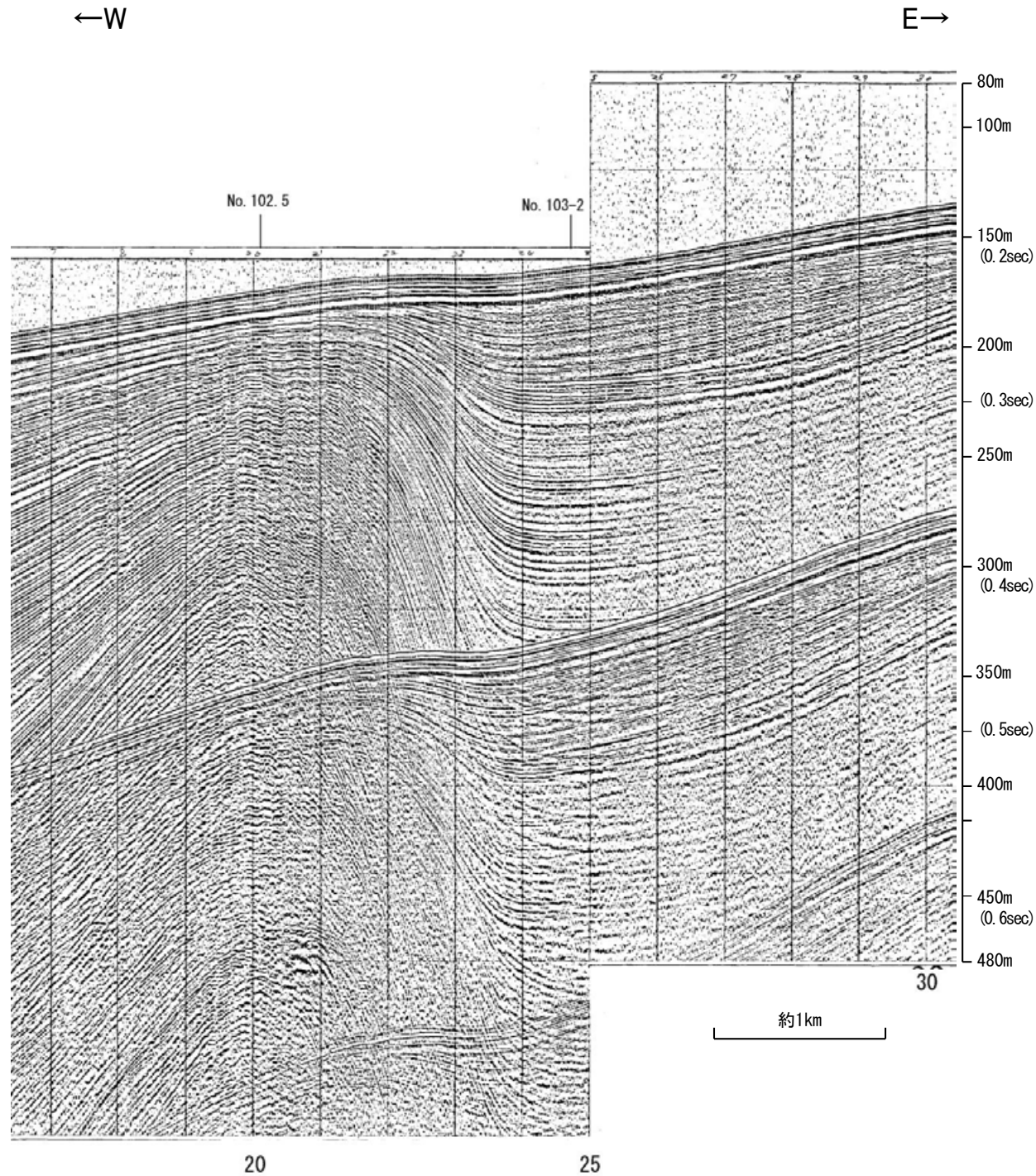
19:30

6/4

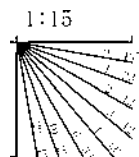
約5km

・この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

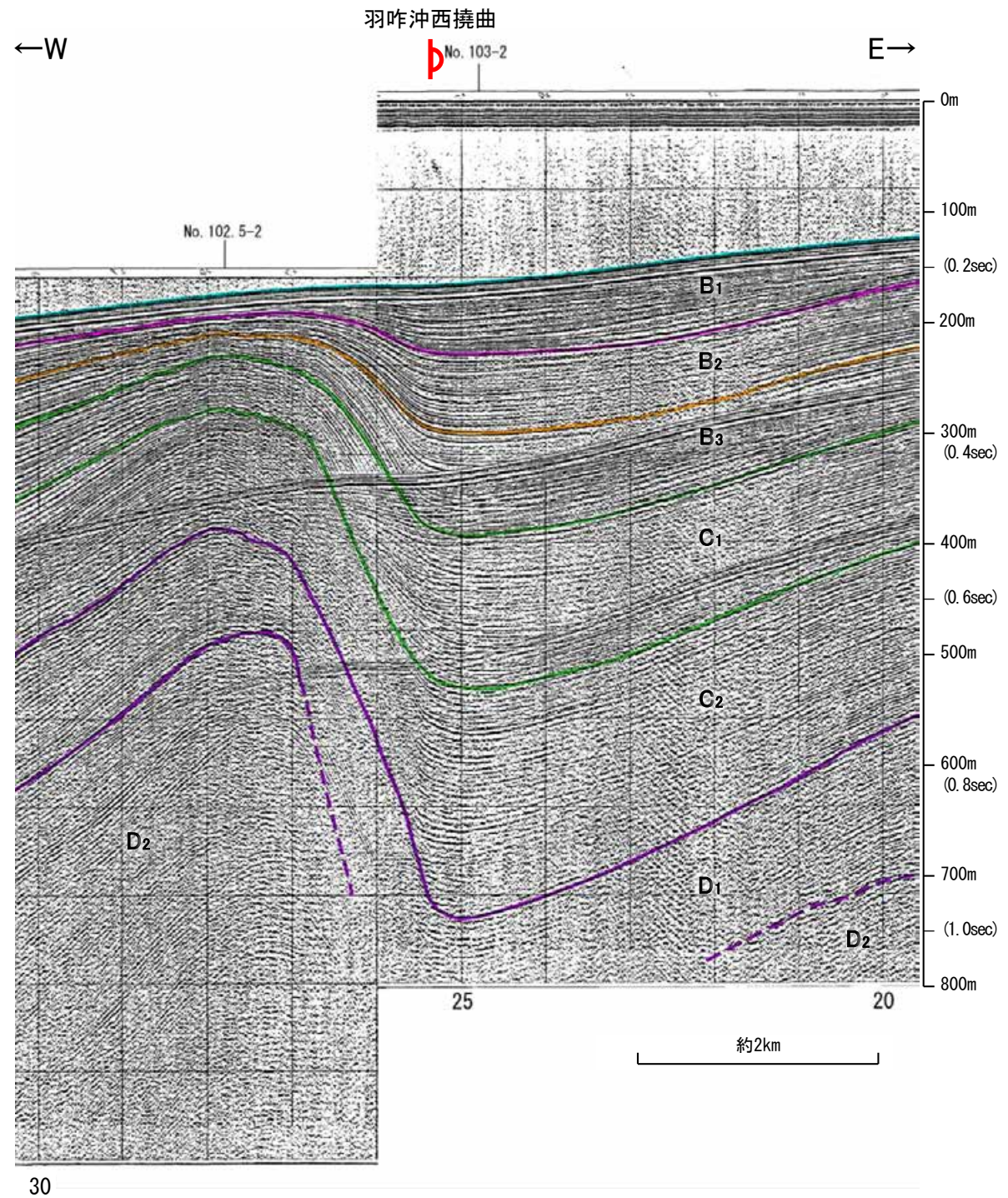
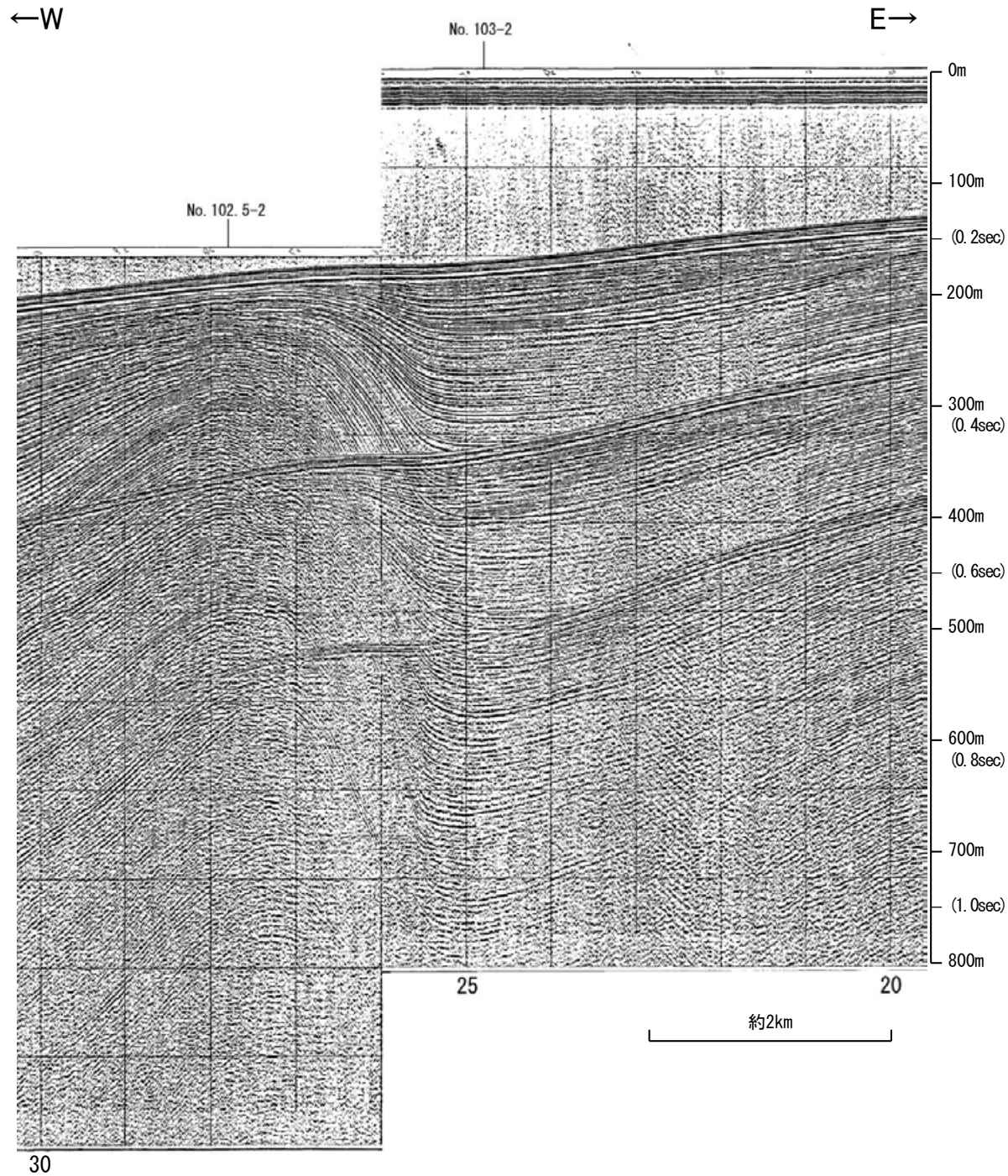
北陸電カスパーカー No.10-1



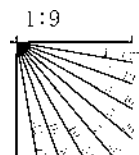
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C ₁ 層	
第三紀	中新世	C ₂ 層	
	古第三紀	D ₁ 層	
先第三紀		D ₂ 層	



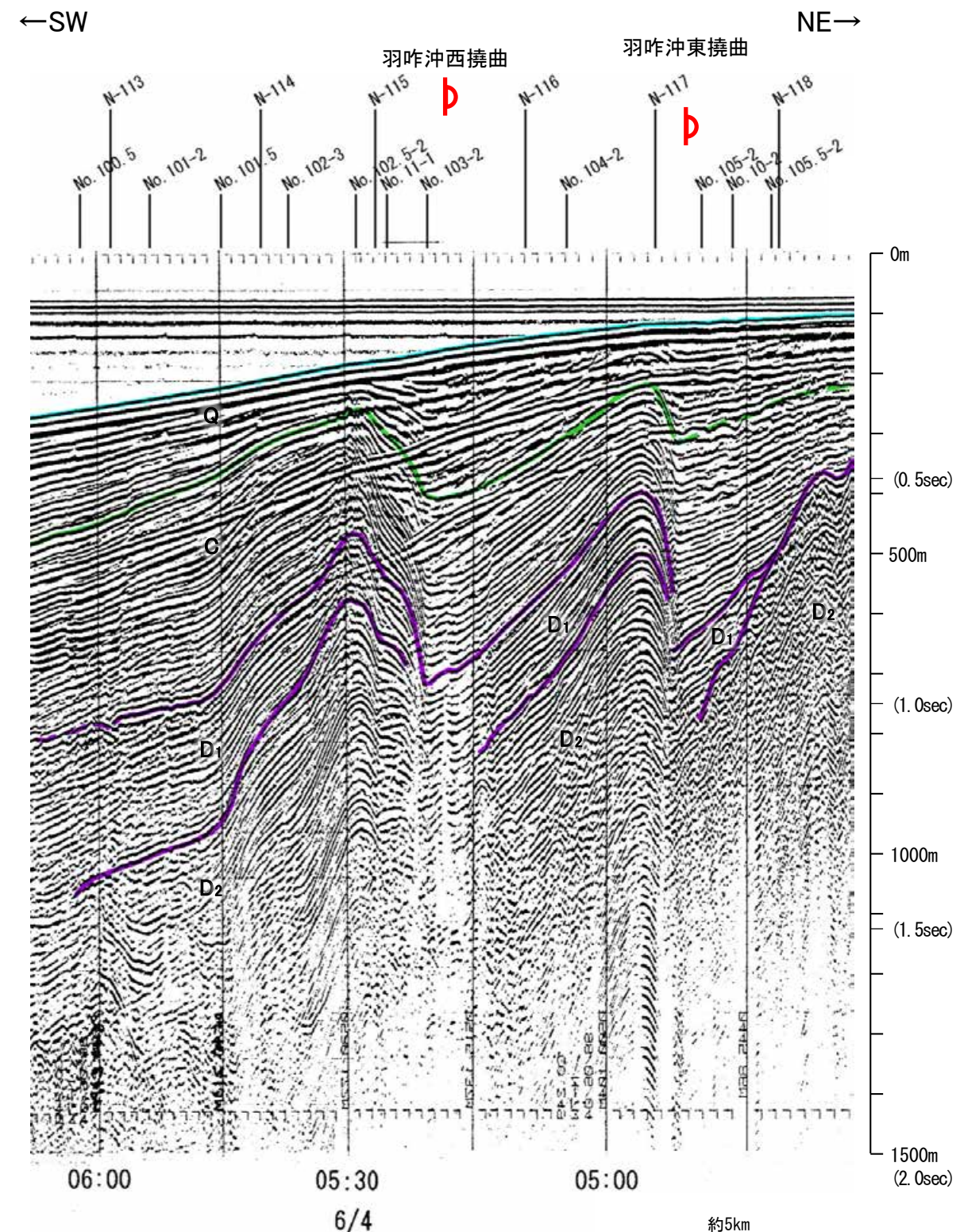
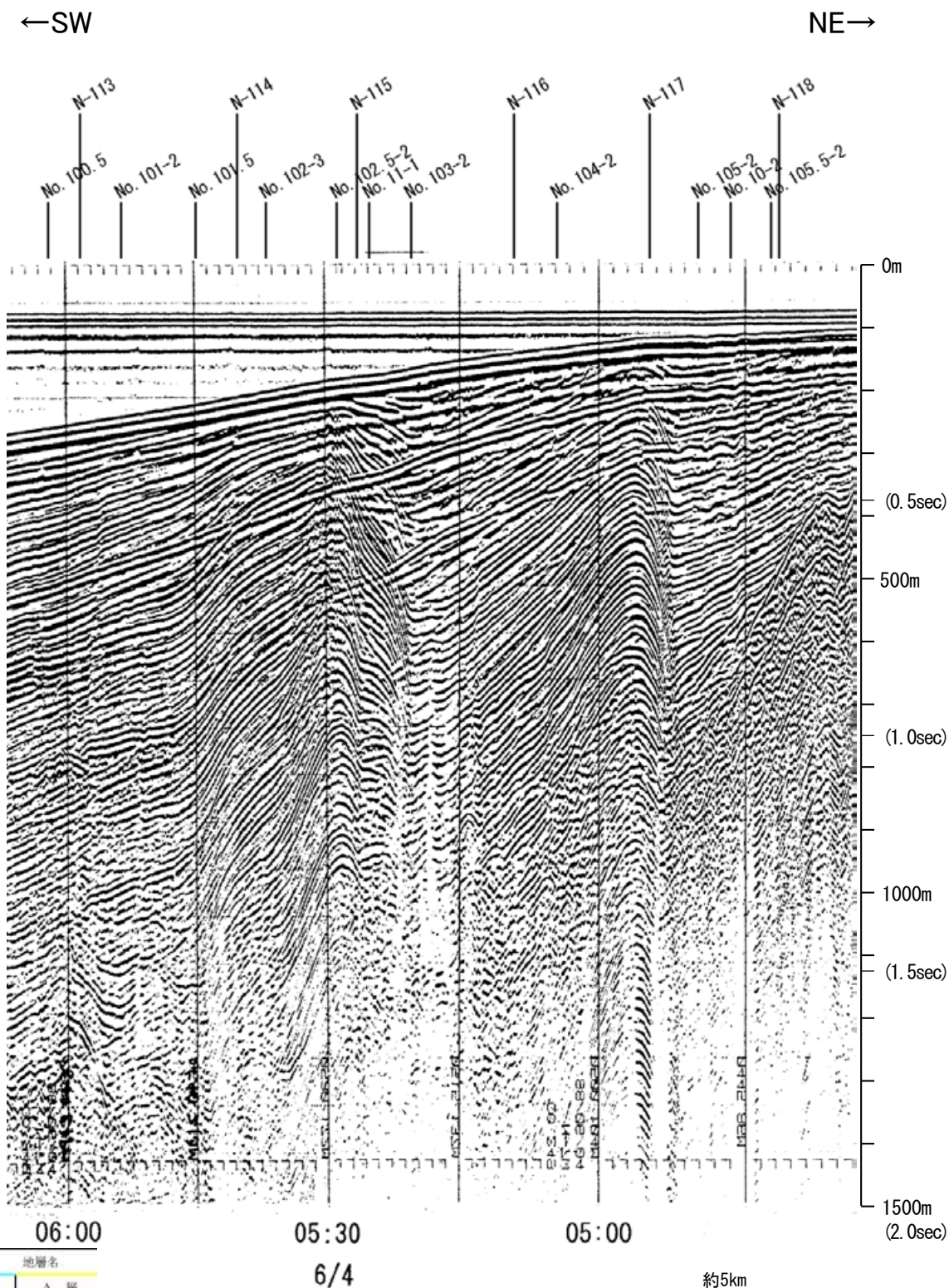
北陸電カスパーカー No.10(800)



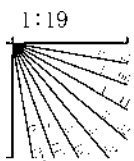
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C ₁ 層	
第三紀	中新世	C ₂ 層	
	古第三紀	D ₁ 層	
先第三紀	D ₂ 層		



地質調査所エアガン N-7W

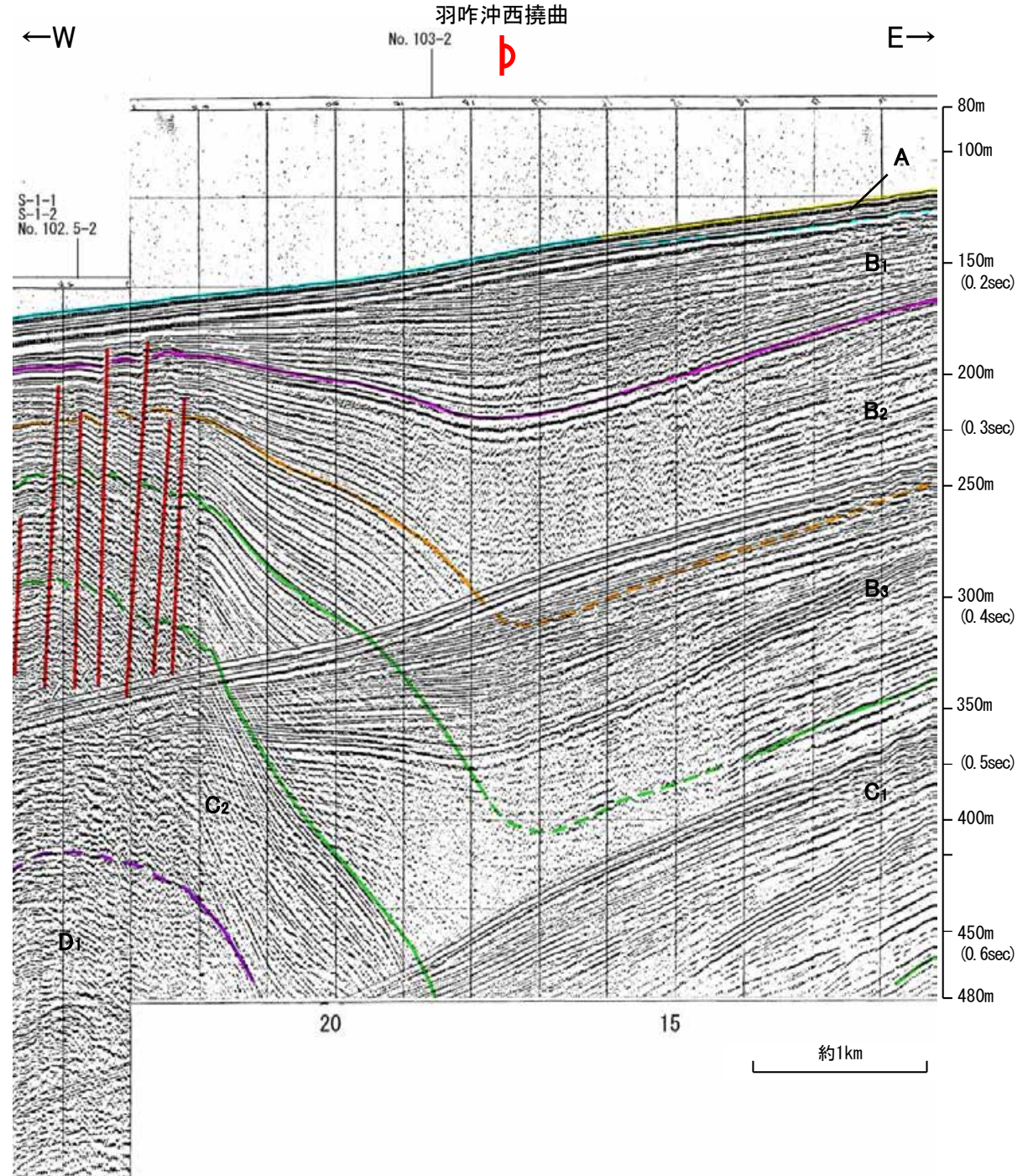
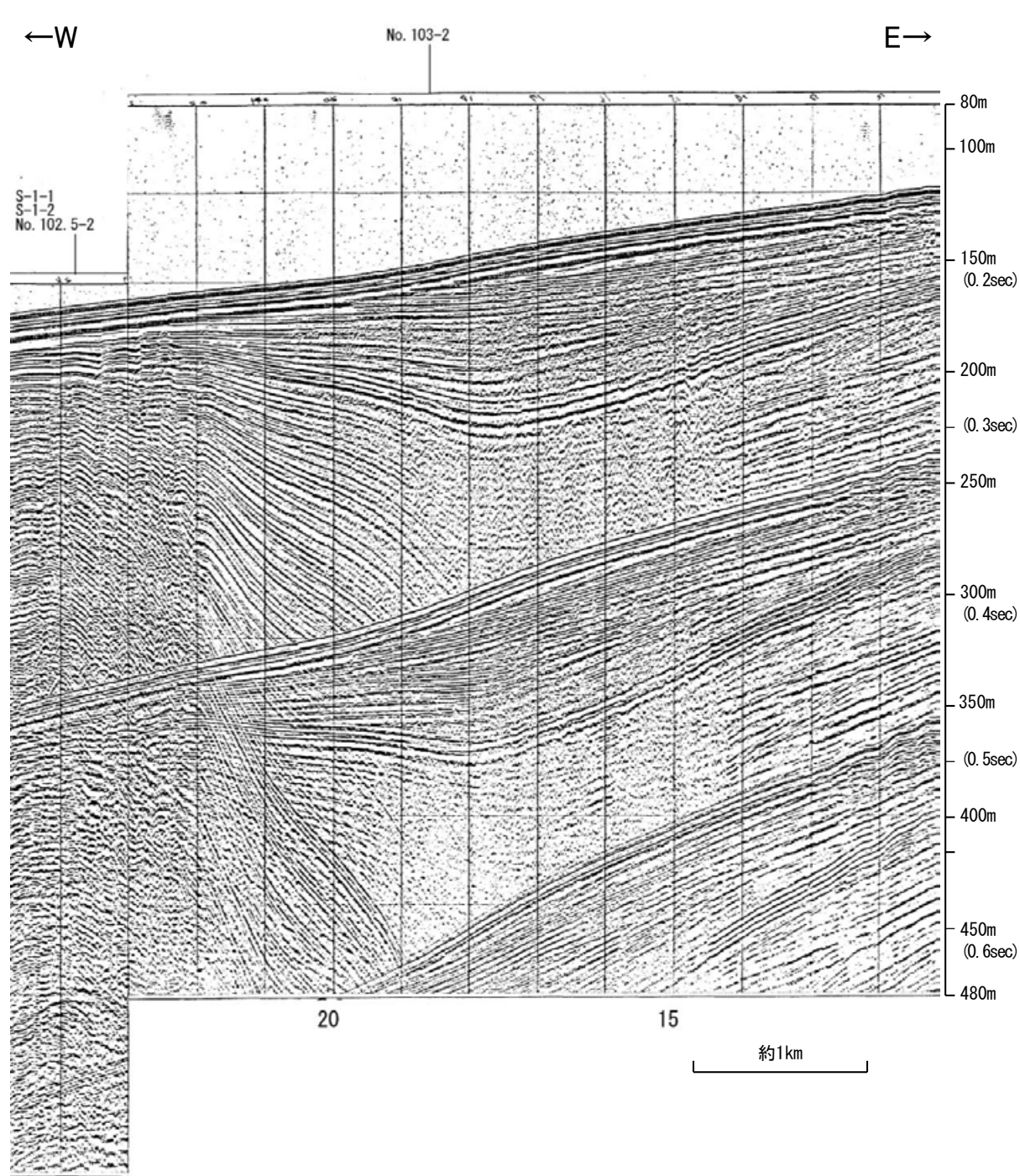


地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	

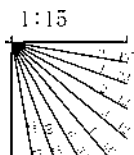


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

北陸電カスパーカー No.11-1



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C層	C ₁ 層
D層		D ₁ 層	
中新世	D層	D ₂ 層	
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	



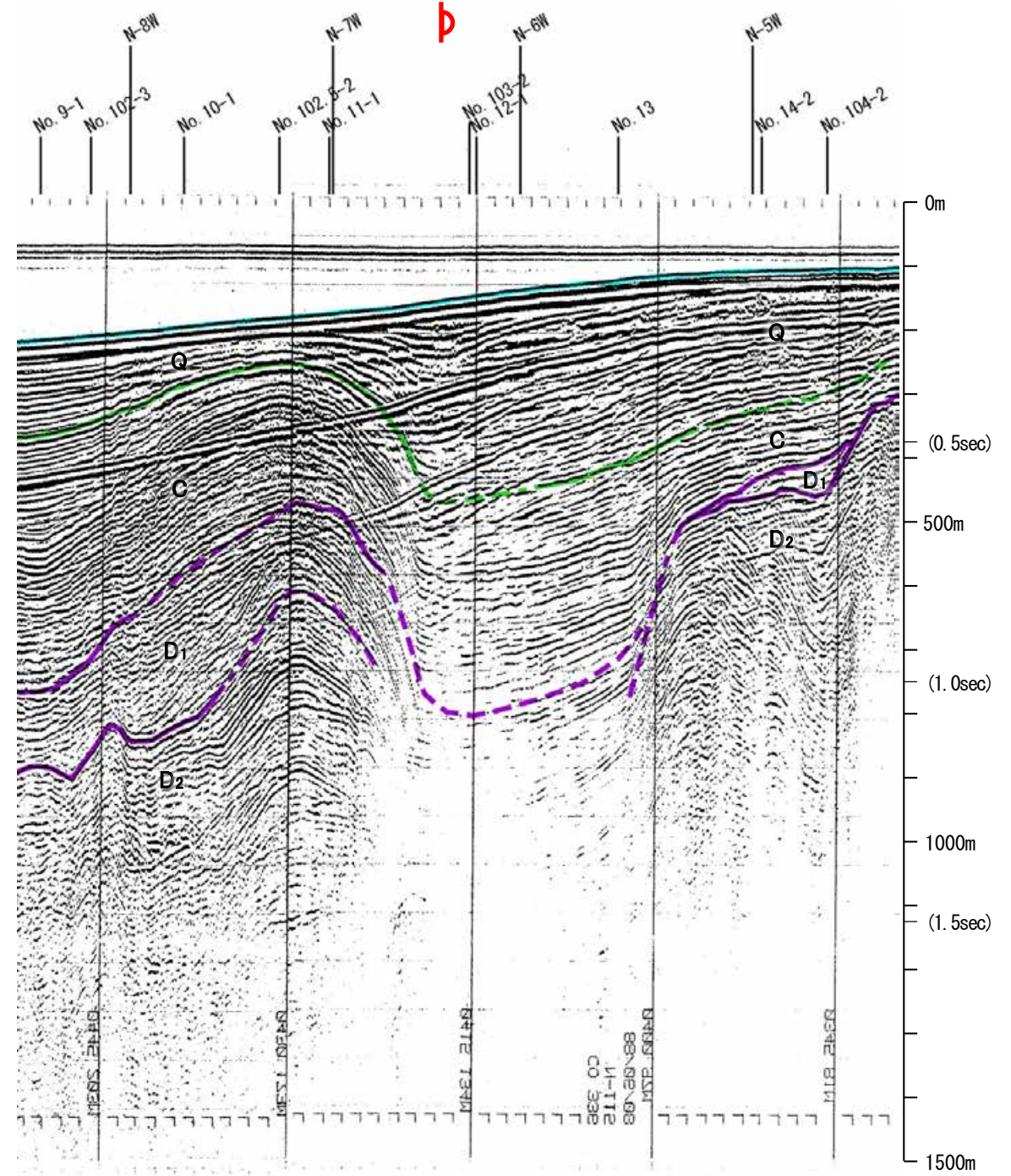
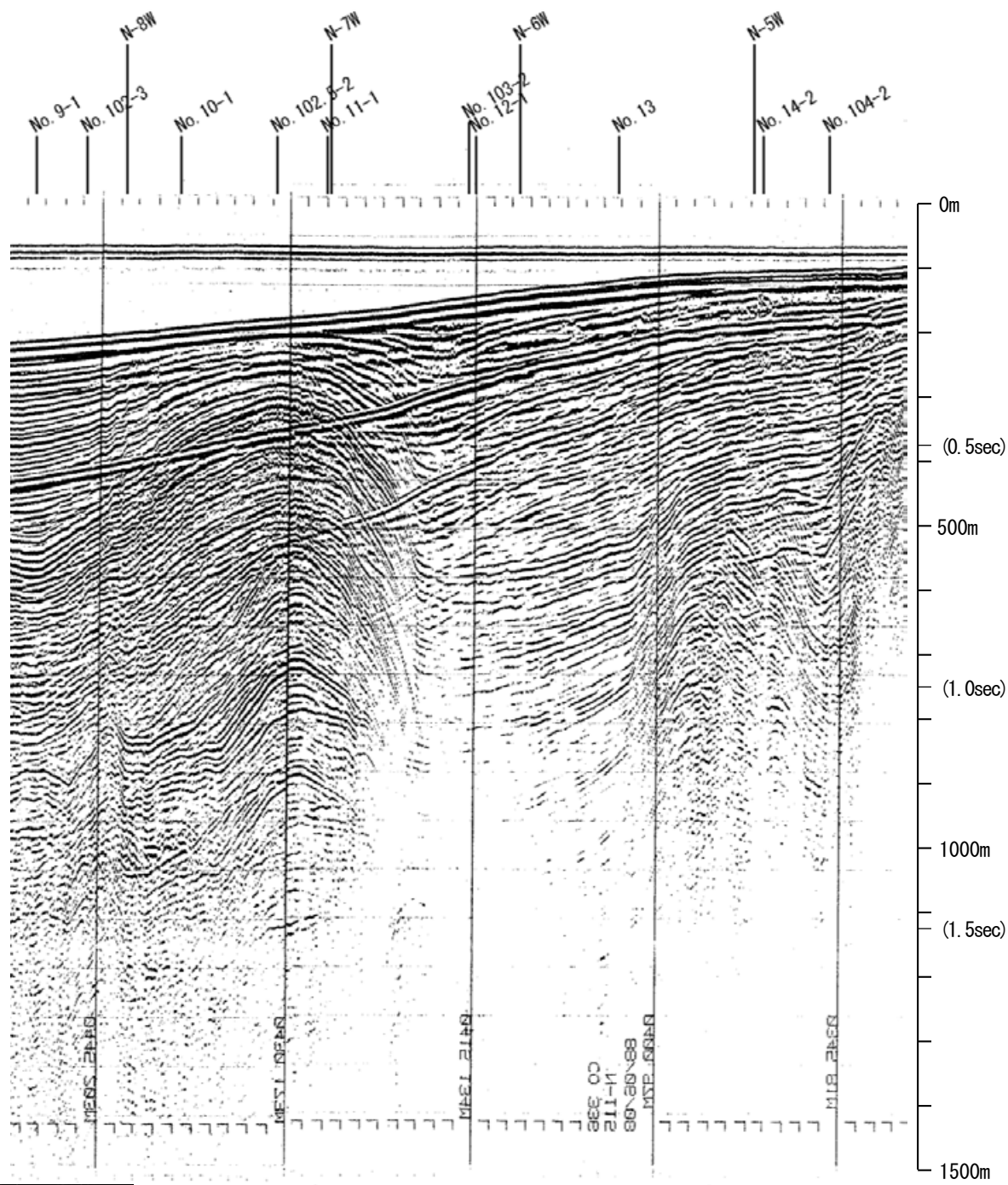
地質調査所エアガン N-115

←NW SE→

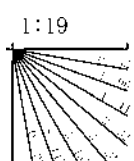
←NW SE→

羽咋沖西撓曲

b

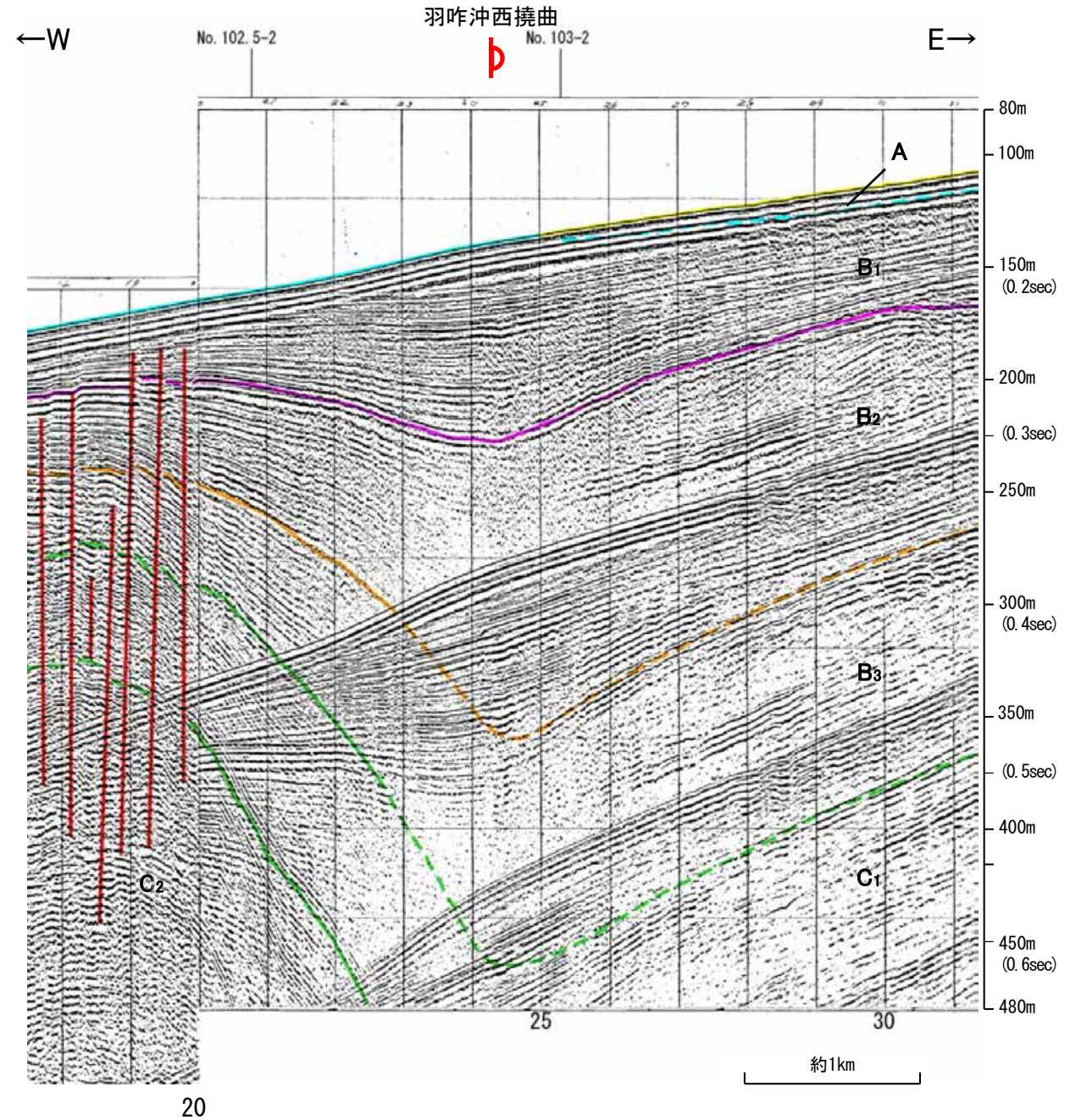
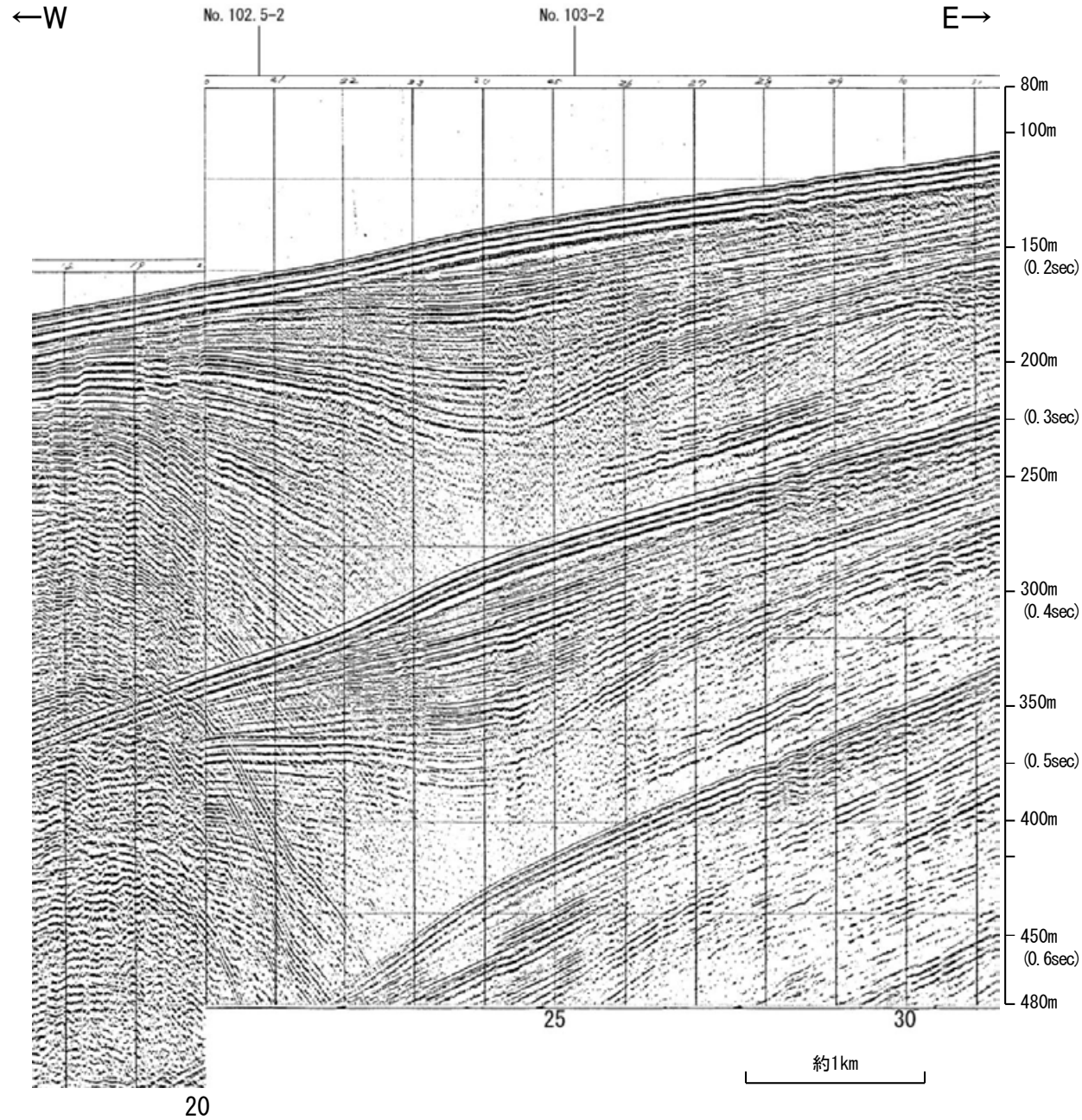


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	B層	B層
	中期		B層
	前期	C層	
第三紀	鮮新世	D層	C層
	中新世		D層
古第三紀			D層
先第三紀			D層

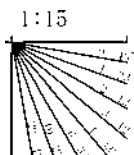


・この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

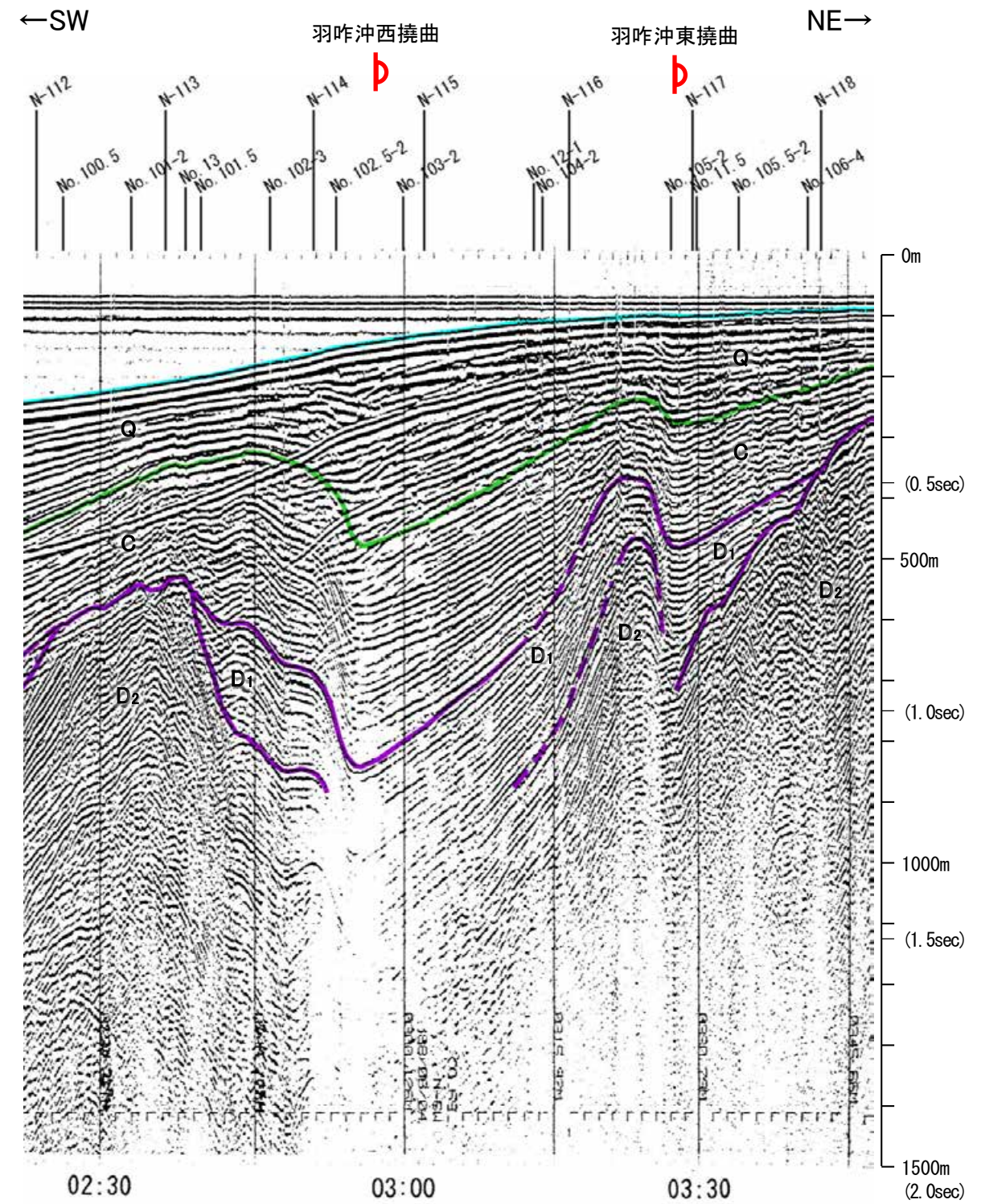
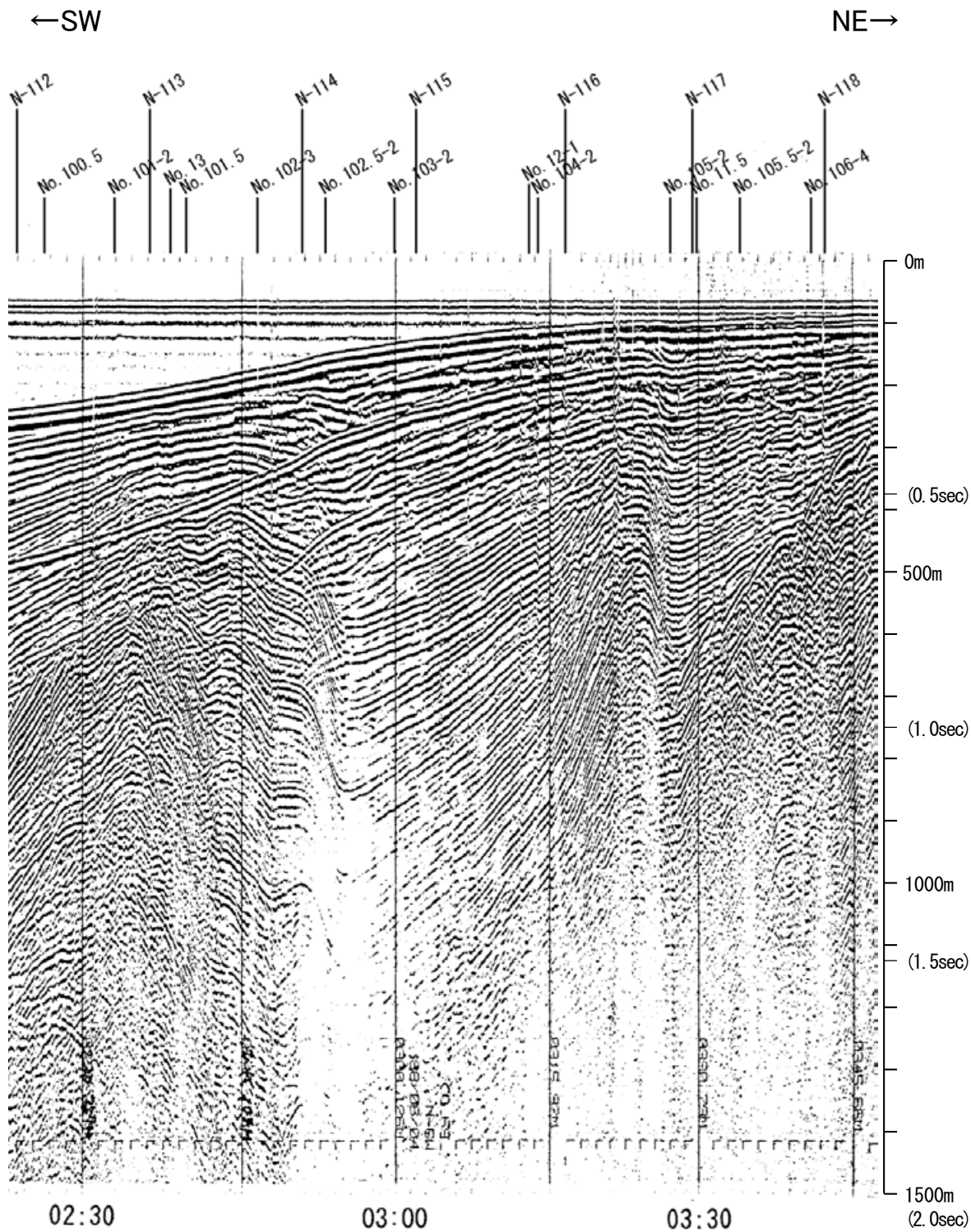
北陸電カスパーカー No.12-1



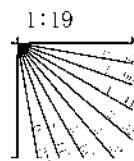
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C ₁ 層	
第三紀	中新世	C ₂ 層	
	古第三紀	D ₁ 層	
		先第三紀	D ₂ 層



地質調査所エアガン N-6W

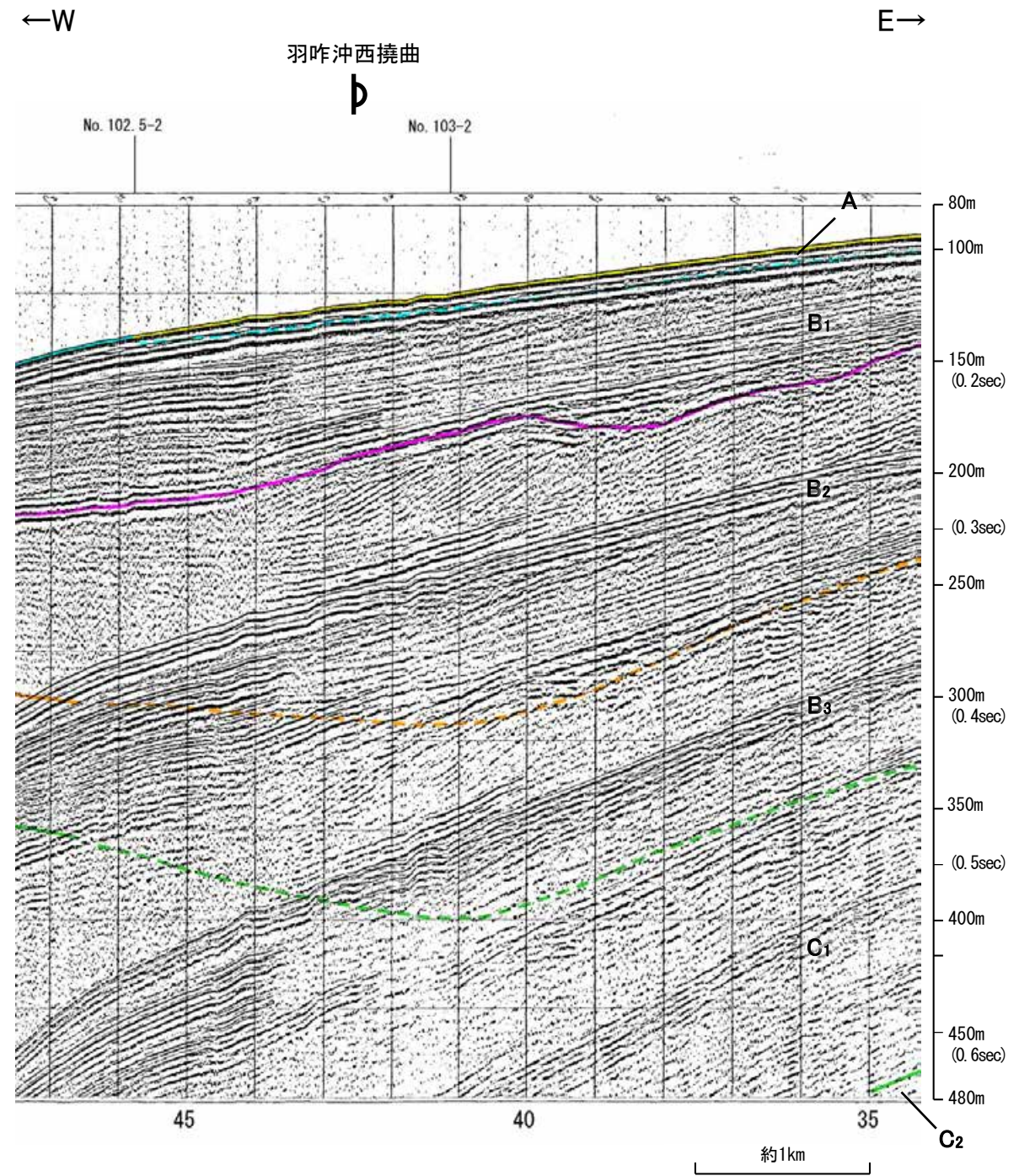
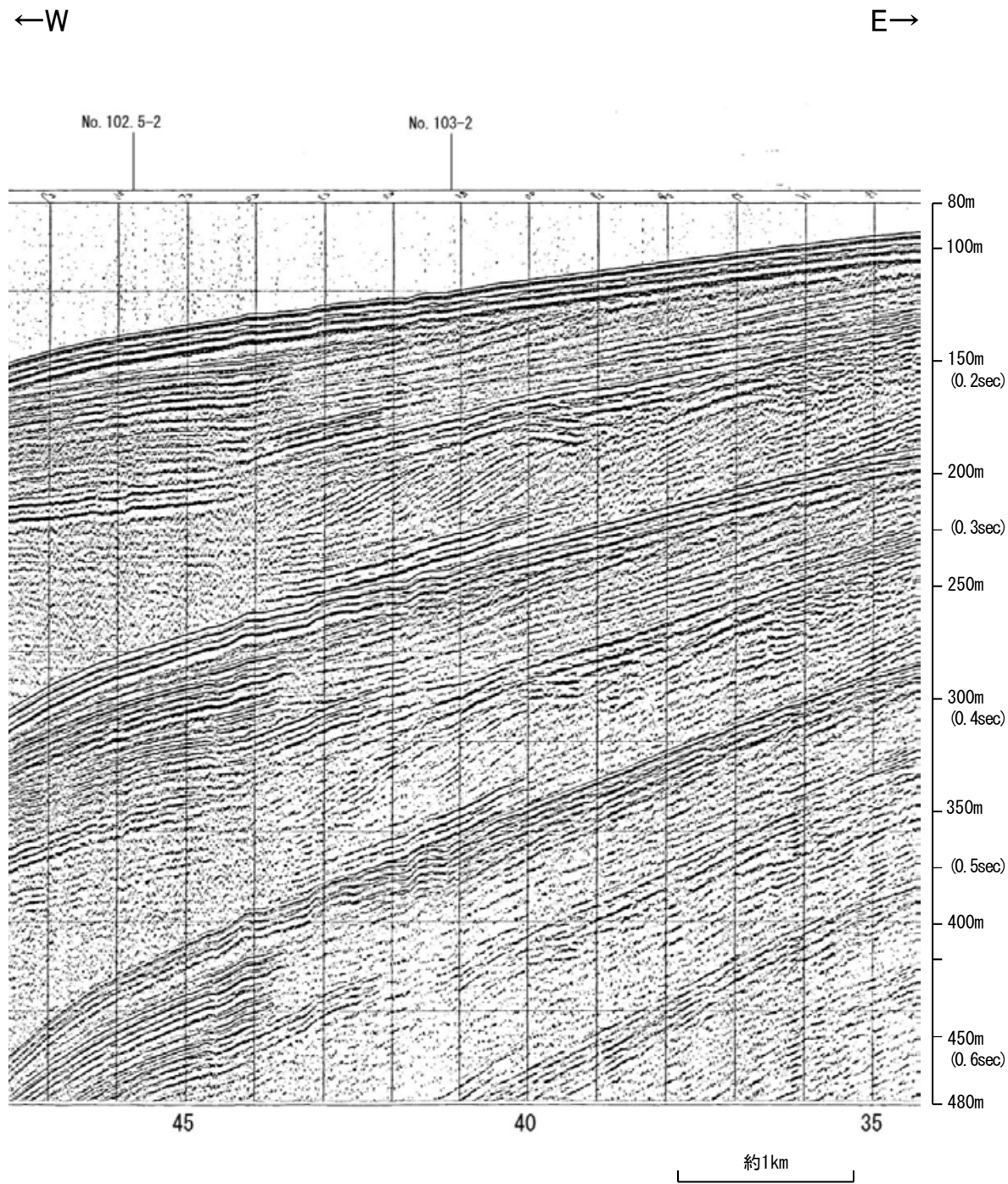


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		前期	B層
	第三紀	中新世	C層
中新世		D層	
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	

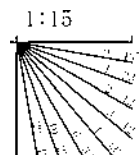


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

北陸電カスパーカー No.13



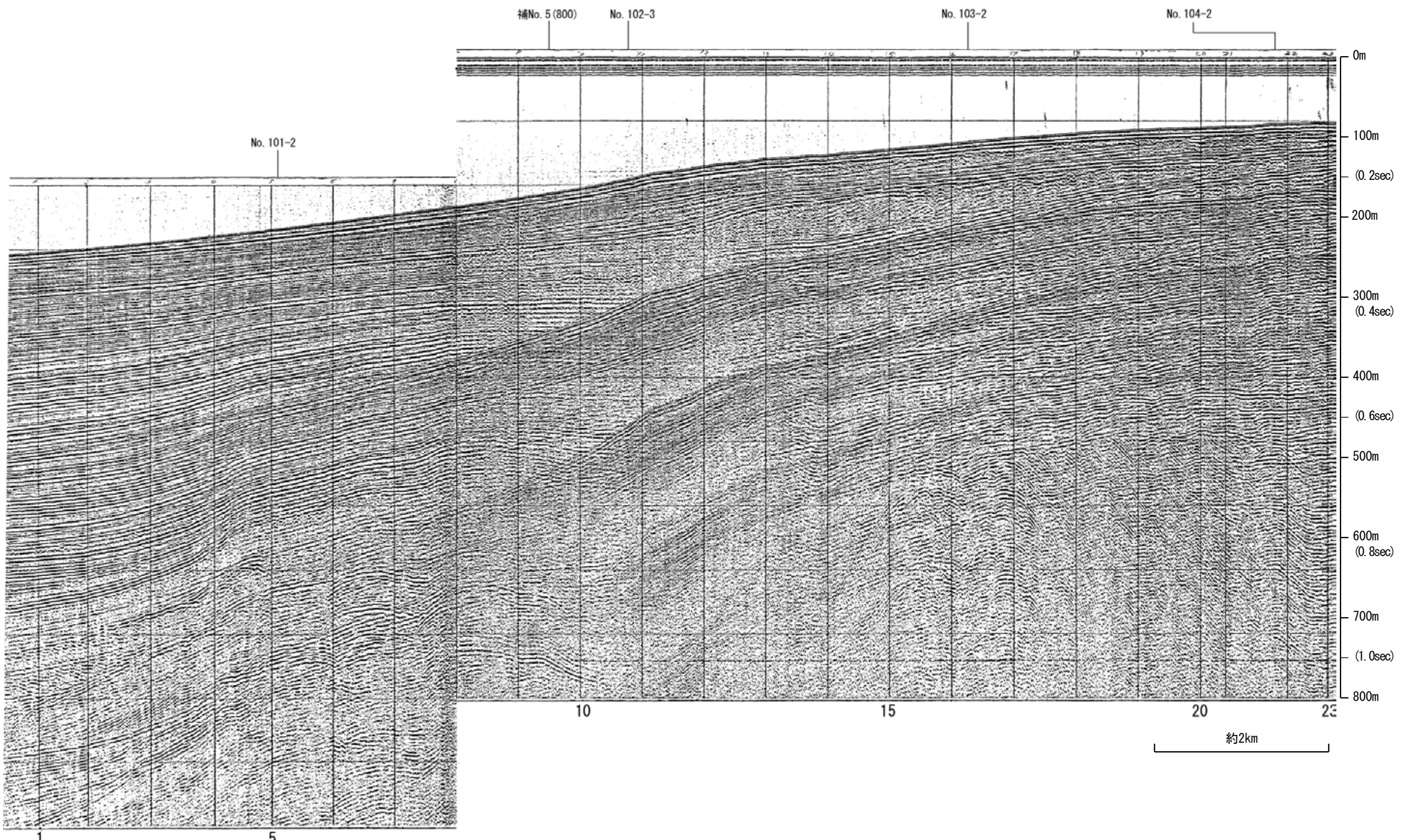
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C層	
第三紀	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
先第三紀		D ₃ 層	



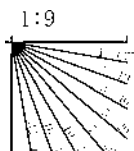
北陸電カスパーカー 補No.4(800)

←W

E→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	C層
	鮮新世	D ₁ 層	
第三紀	中新世	D ₂ 層	
	古第三紀	D ₃ 層	
先第三紀		D ₄ 層	

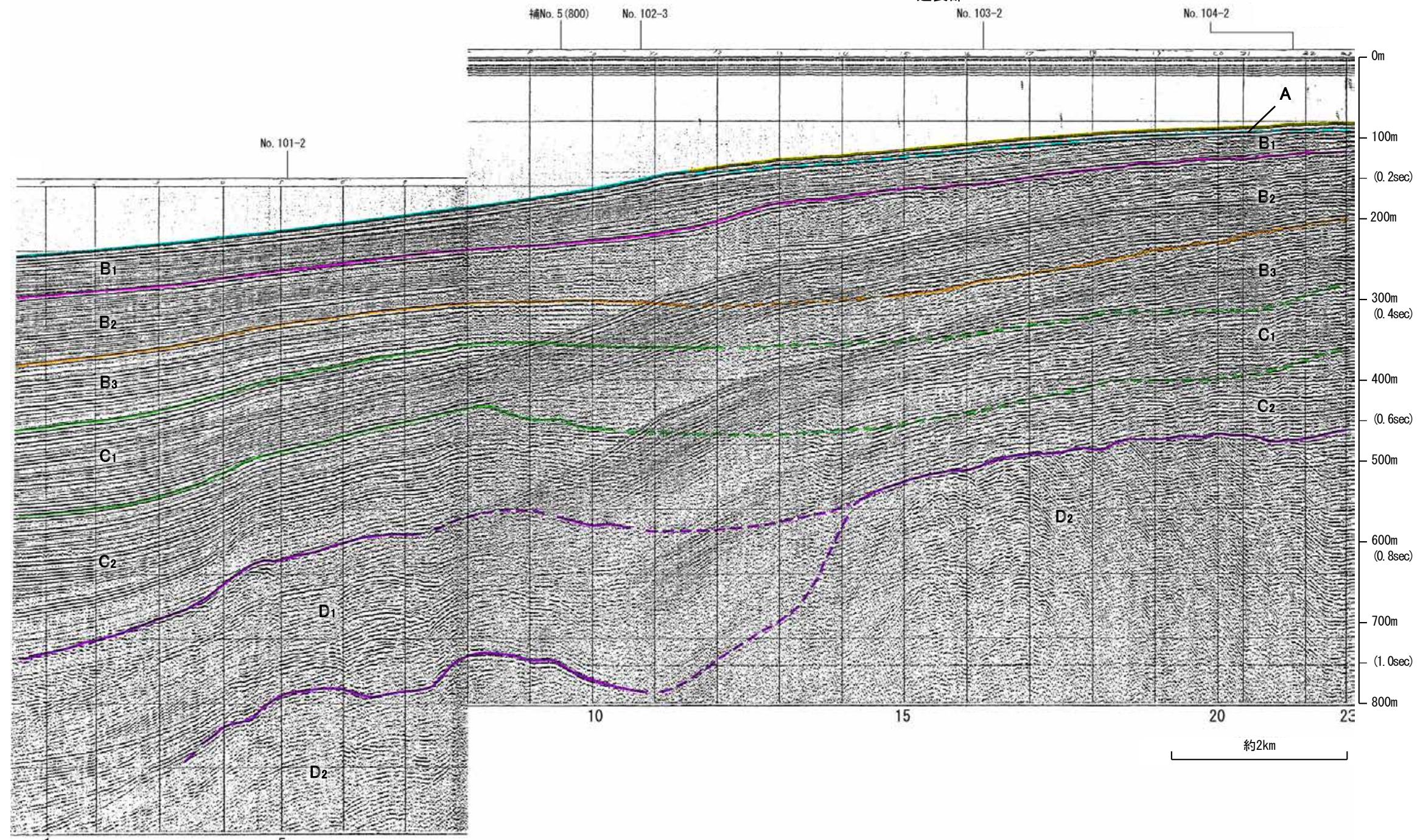


北陸電カスパーカー 補No.4(800)

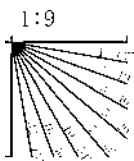
←W

羽咋沖西撓曲
延長部

E→



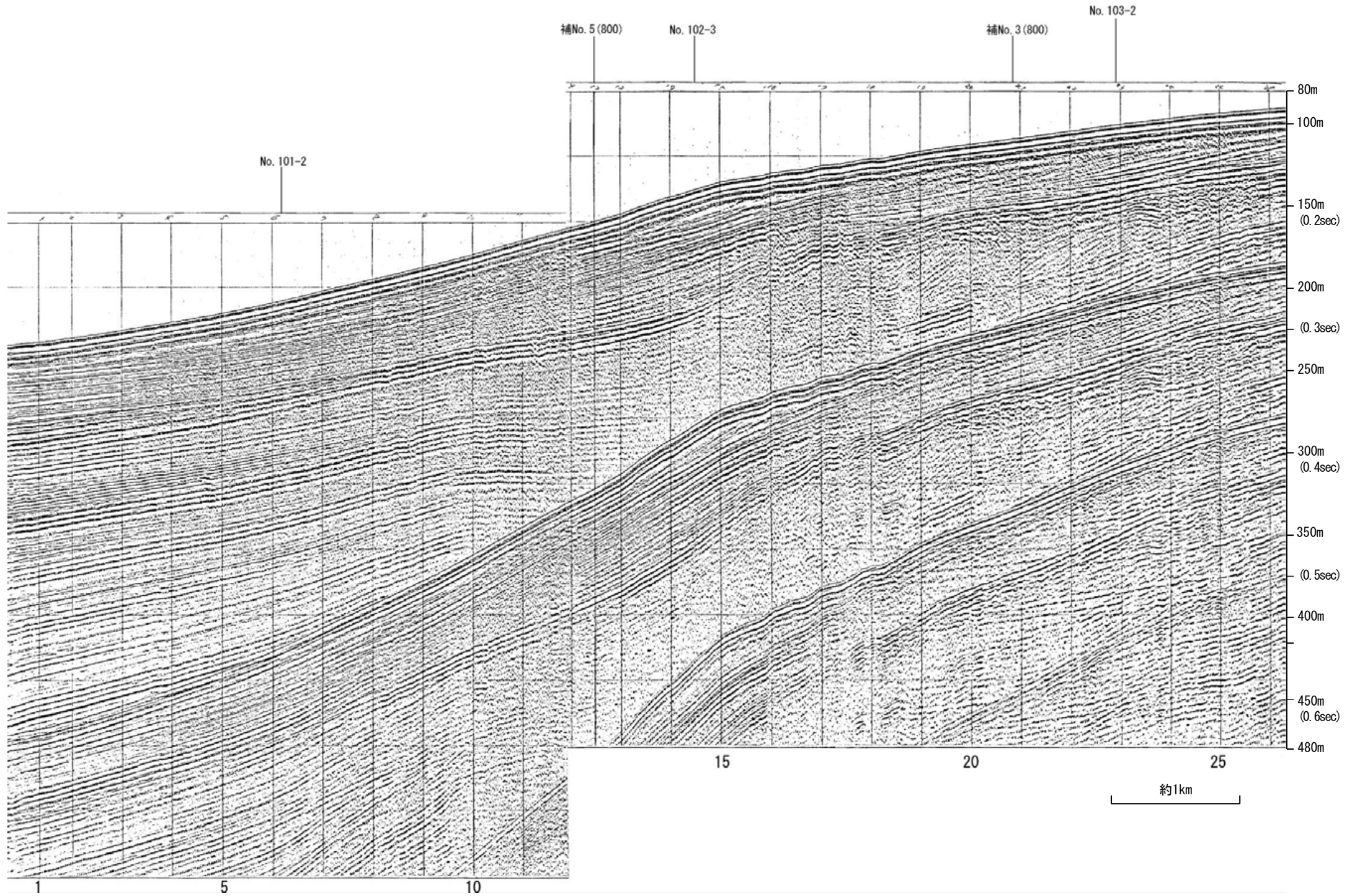
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C ₁ 層	
第三紀	中新世	C ₂ 層	
	古第三紀	D ₁ 層	
先第三紀		D ₂ 層	



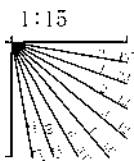
北陸電カスパーカー No.14-1

←W

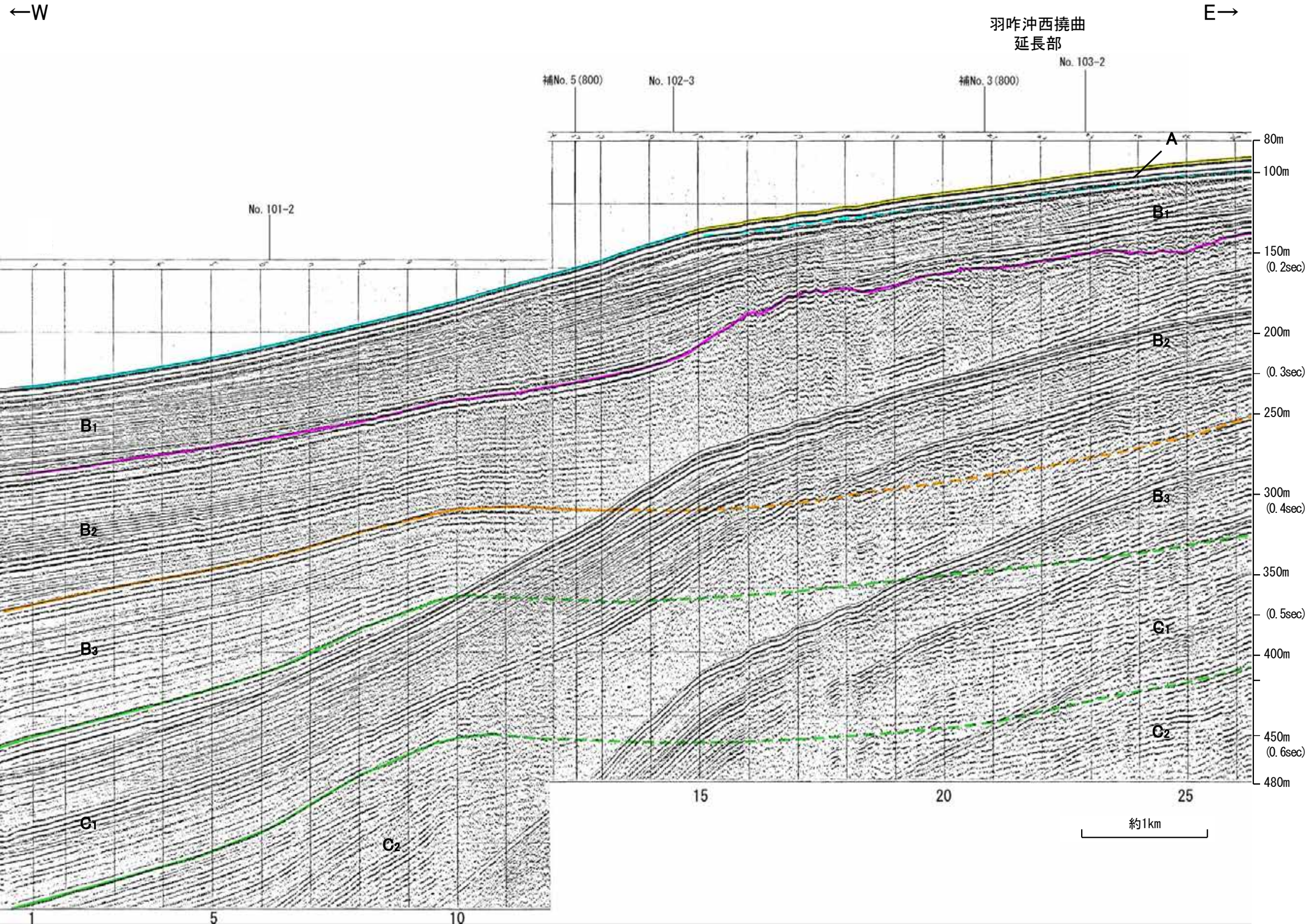
E→



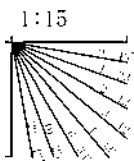
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B層
		前期	B ₂ 層
	第三紀	鮮新世	C層
中新世		C ₂ 層	
		D層	
古第三紀	D層		
先第三紀	D層		



北陸電カスパーカー No.14-1

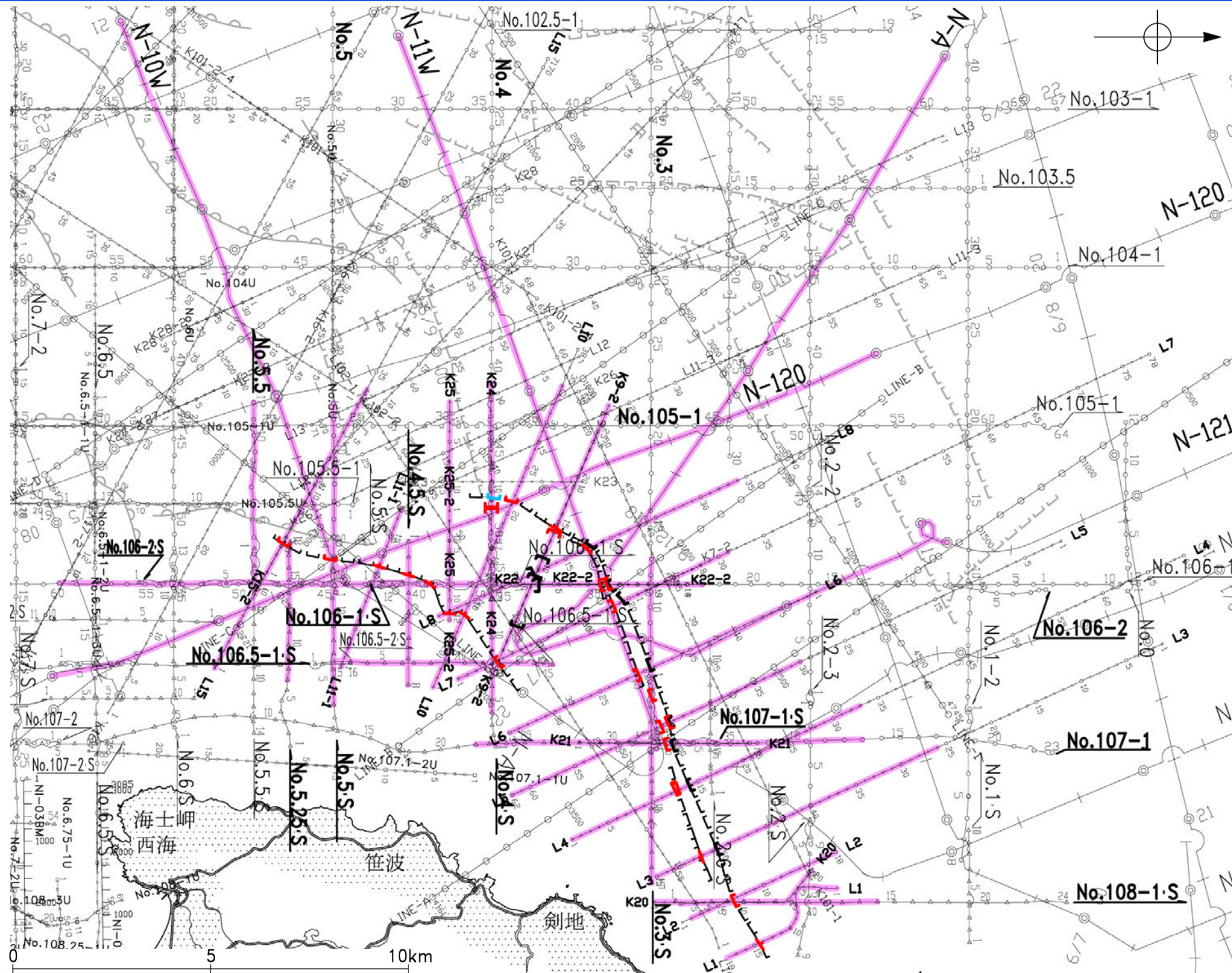


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C ₁ 層	
第三紀	中新世	C ₂ 層	
	古第三紀	D層	
先第三紀		D層	



笹波沖断層帯(東部)

音波探査記録 添付測線(笹波沖断層帯(東部))



凡例

- 断層 (伏在断層)
- 断層
- 伏在断層
- 撓曲

(測線位置における活動性)

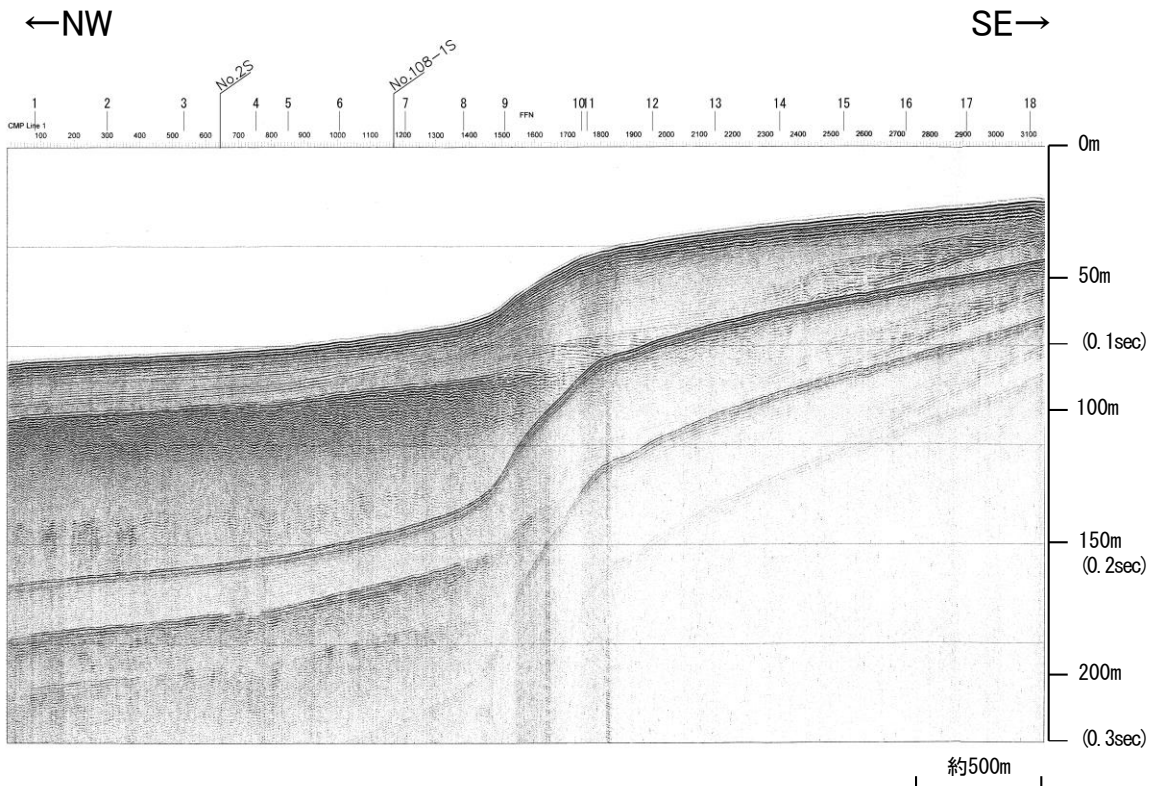
- B₁層以上に変位、変形が認められる
- B₁層以上に変位、変形の可能性が否定できない
- B₁層以上に変位、変形が認められない

- No. 8 調査測線 (北陸電力: スーパーカー・シングルチャンネル・約2450ジュール)
- No. 9-S 調査測線 (北陸電力: スーパーカー・シングルチャンネル・約360ジュール)
- No. 8U 調査測線 (北陸電力: プーマー・マルチチャンネル・約200ジュール)
- LINE-A 調査測線 (東京大学地震研究所: エアガン・マルチチャンネル)

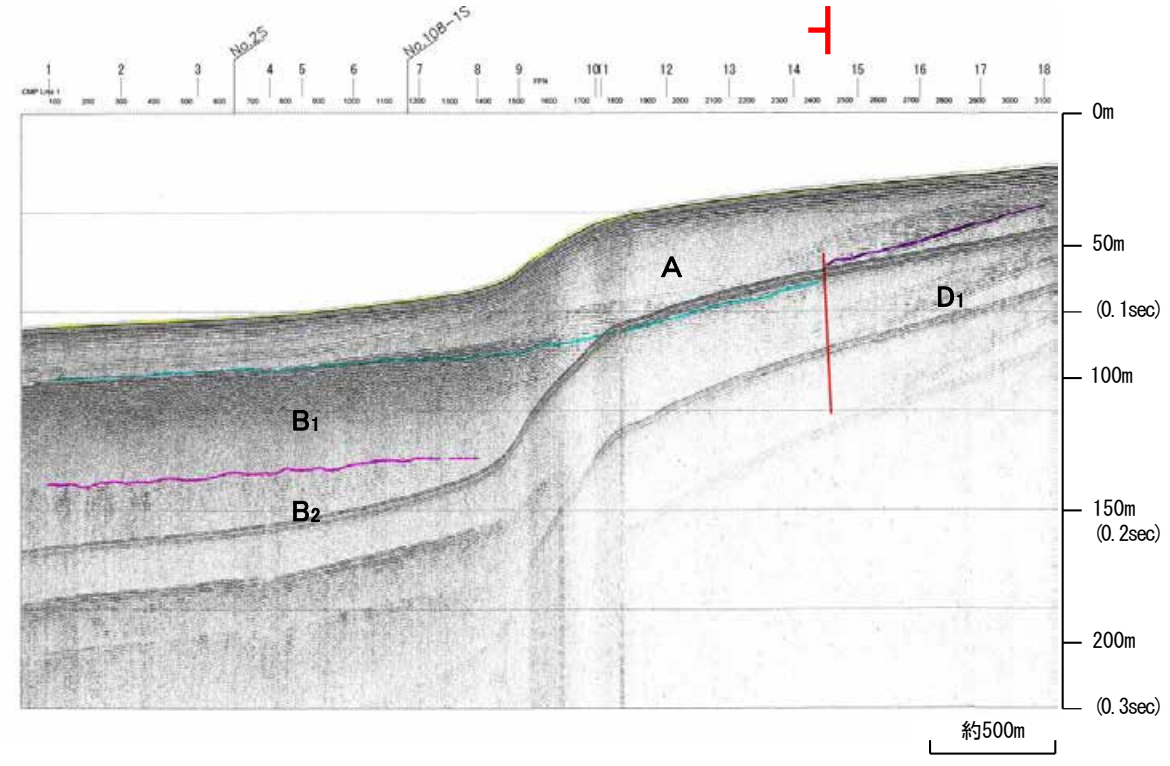
- K17 調査測線 (東京大学地震研究所: プーマー・マルチチャンネル)
- L5 調査測線 (産業技術総合研究所: プーマー・マルチチャンネル)
- N1-06BM 調査測線 (原子力安全保安院: プーマー・マルチチャンネル)
- N-118 調査測線 (地質調査所: エアガン・シングルチャンネル)

添付した音波探査記録

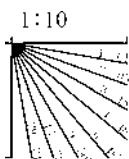
産総研ブーマー L1



笹波沖断層帯(東部)

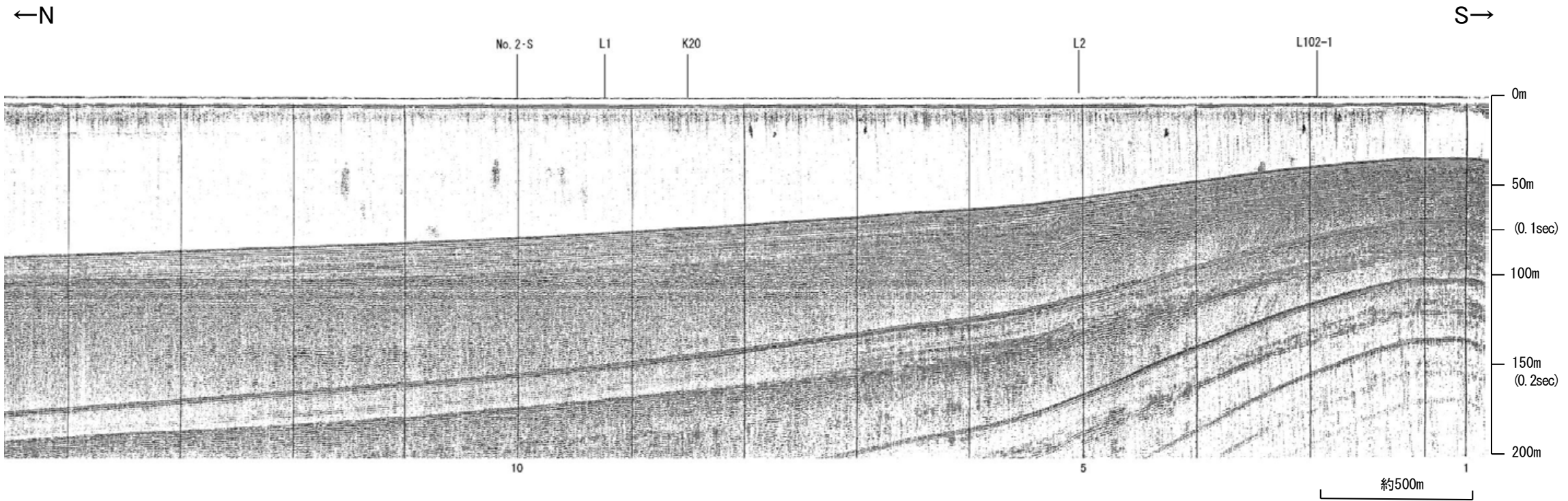


地質時代		地層名	
第四紀	更新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B層
			B ₂ 層
	前期	C層	
第三紀	鮮新世	C ₂ 層	
	中新世	D ₁ 層	
		D層	
古第三紀	D層		
先第三紀	D層		

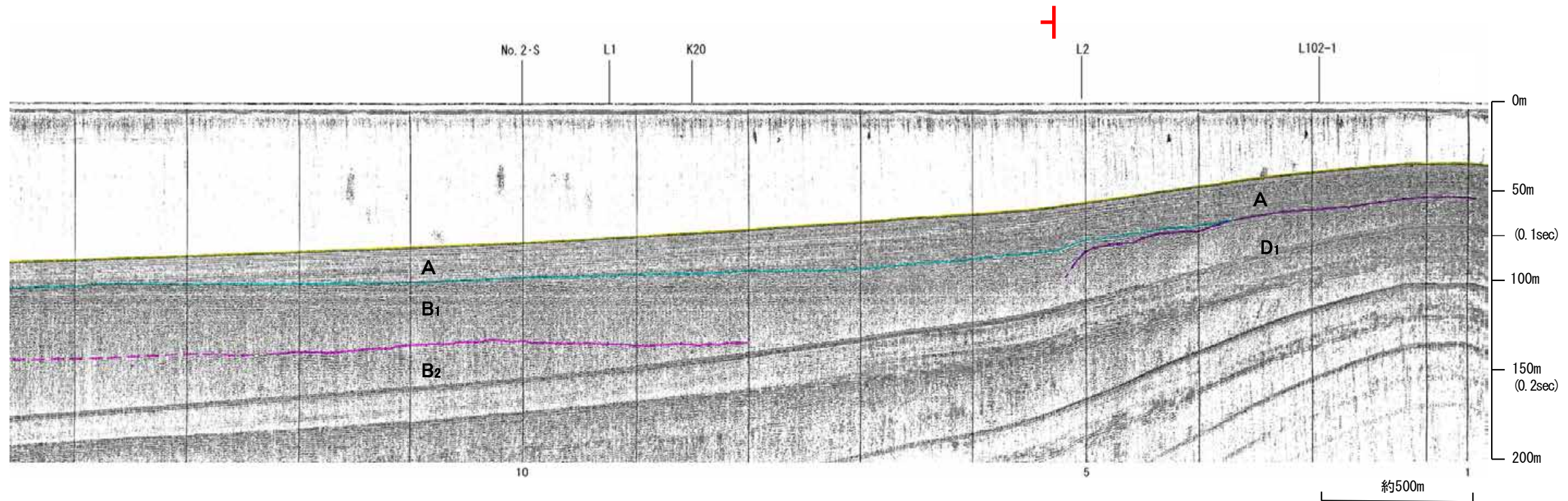


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

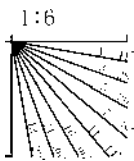
北陸電カスパーカー No.108-1・S



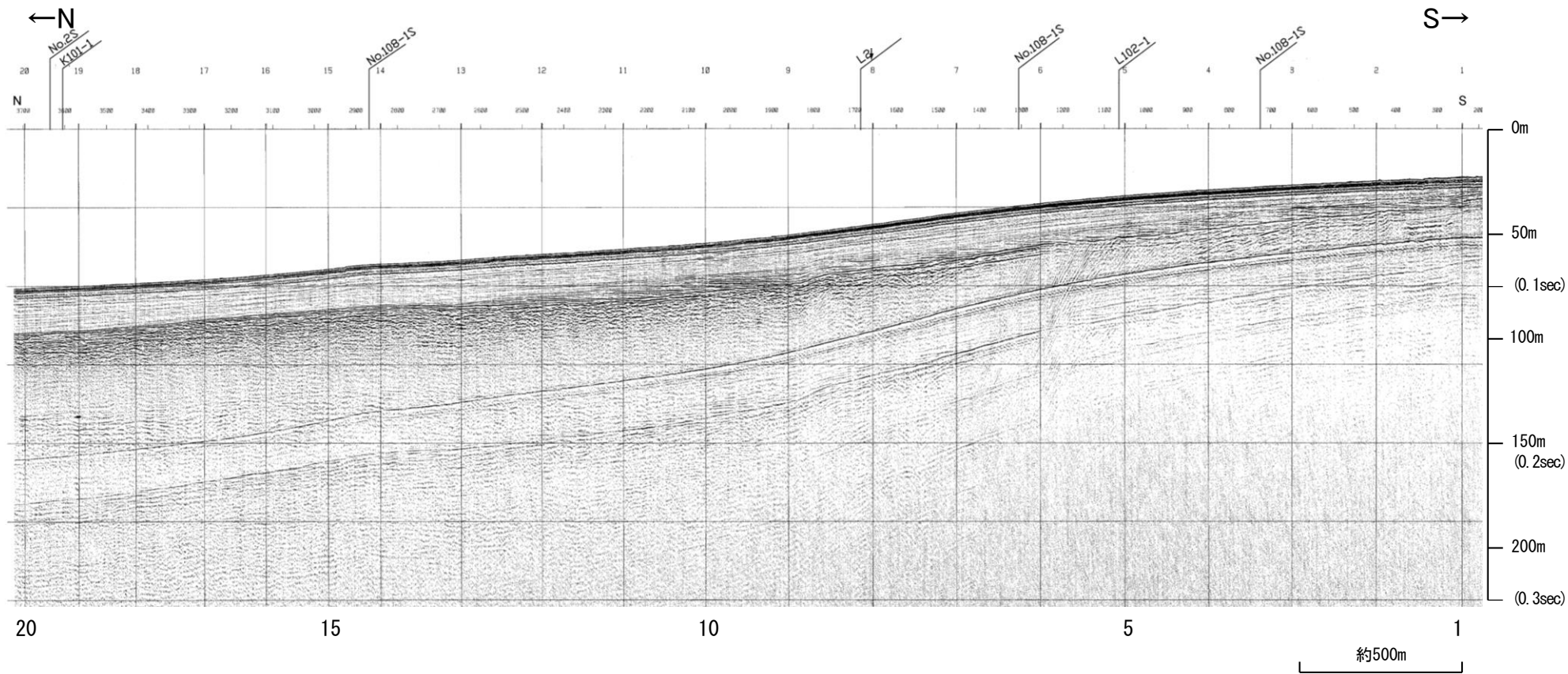
笹波沖断層帯(東部)



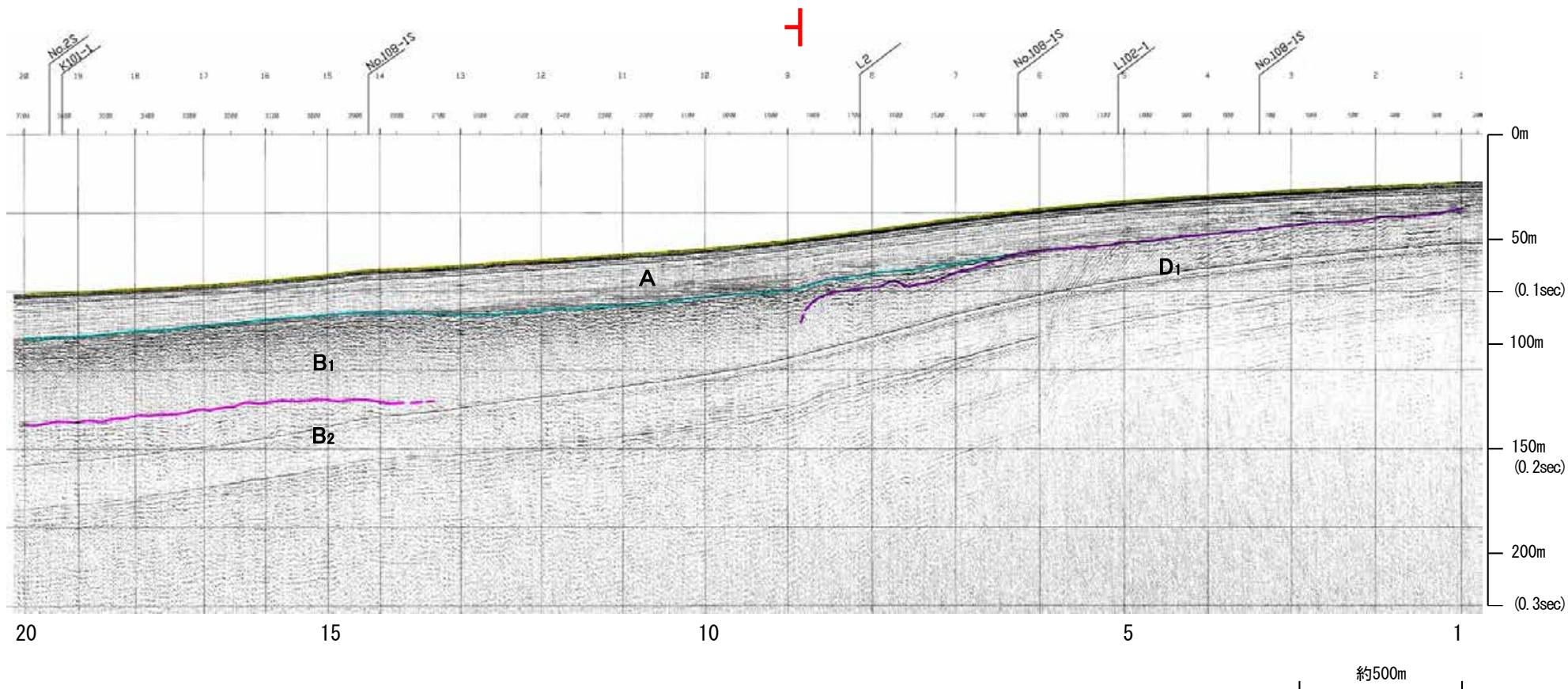
地質時代		地層名	
第四紀	更新世	A層	
	更新世	後期	D ₁ 層
		中期	B ₁ 層
		前期	B ₂ 層
	更新世	C層	
第三紀	鮮新世	C ₂ 層	
	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
先第三紀	D ₂ 層		



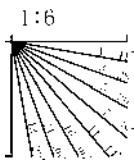
地震研ブーマー K20



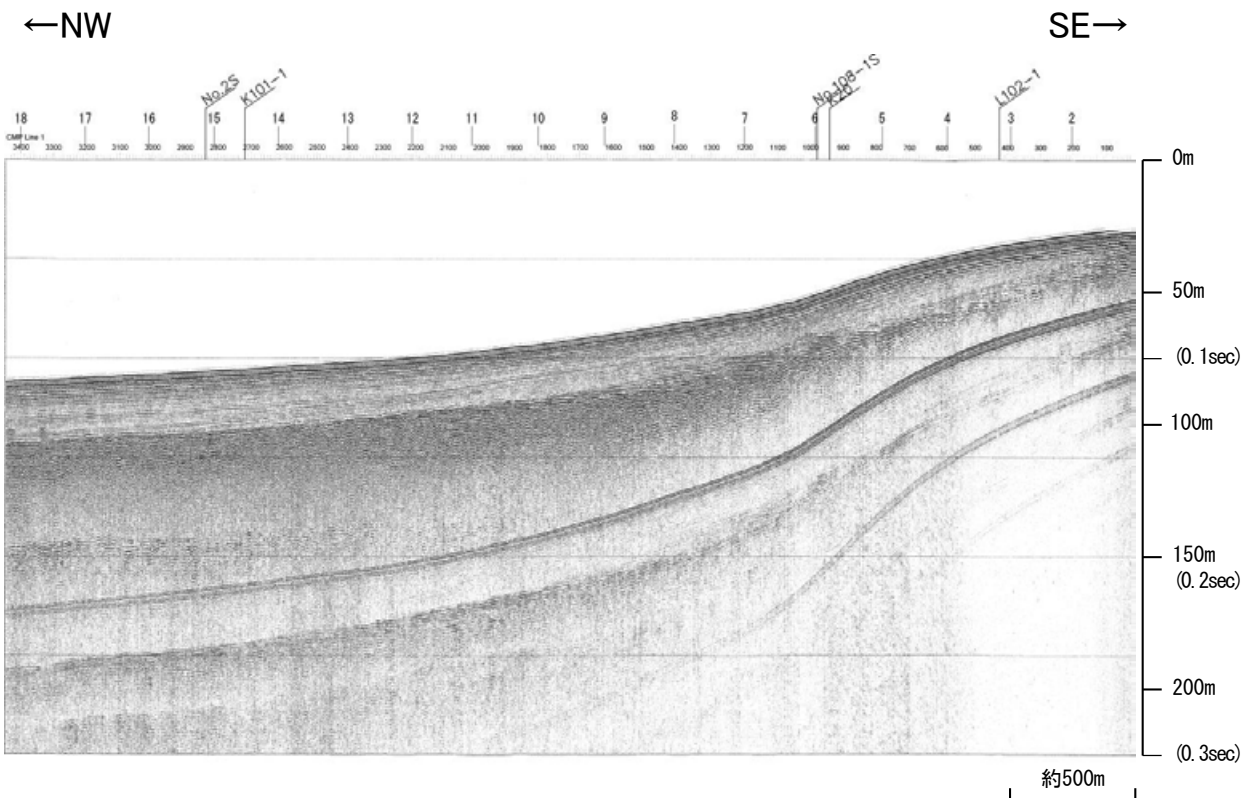
笹波沖断層帯(東部)



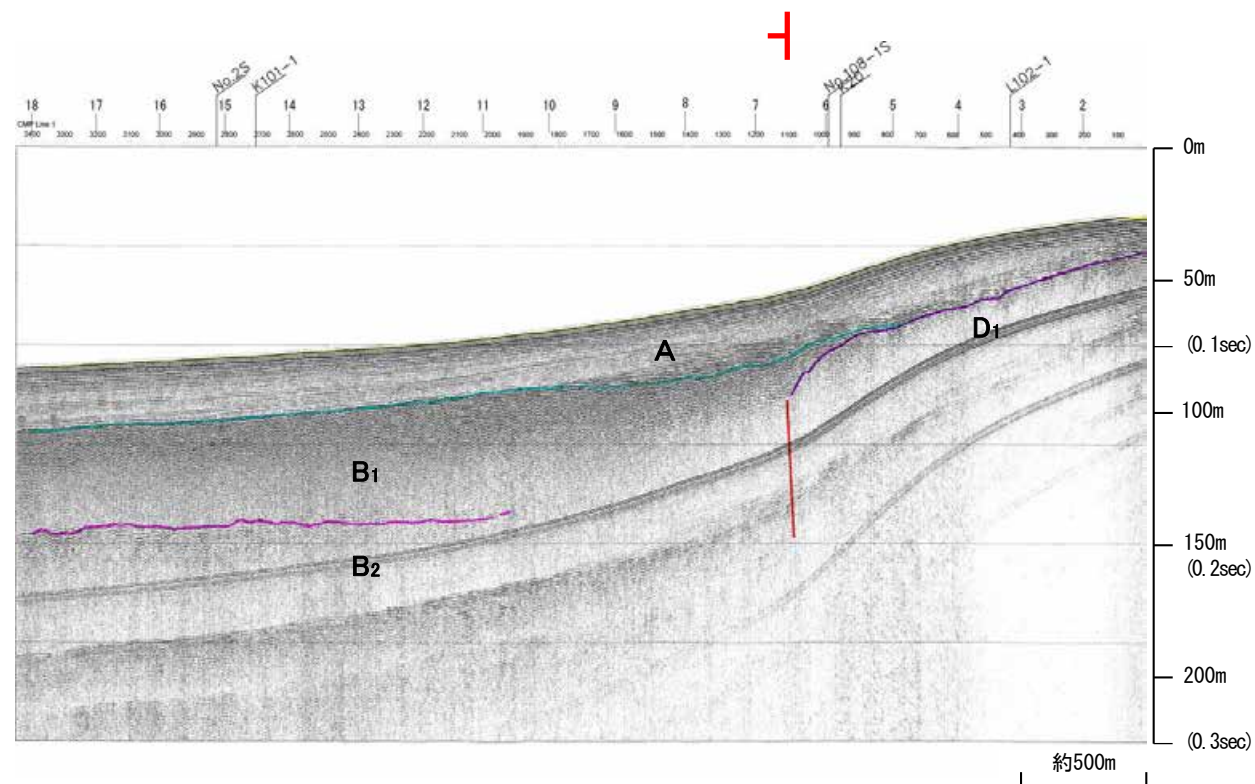
地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	更新世	後期 B ₁ 層
		中期 B ₂ 層
		前期 B ₃ 層
	前期 C層	
第三紀	鮮新世 C ₂ 層	
	中新世 D ₁ 層	
	古第三紀 D ₂ 層	
先第三紀	D ₃ 層	



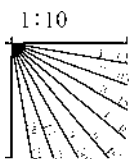
※この図面は東京大学地震研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



笹波沖断層帯(東部)



地質時代		地層名	
第四紀	更新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	C ₁ 層
	鮮新世	C ₂ 層	
新第三紀	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
先第三紀		D ₃ 層	

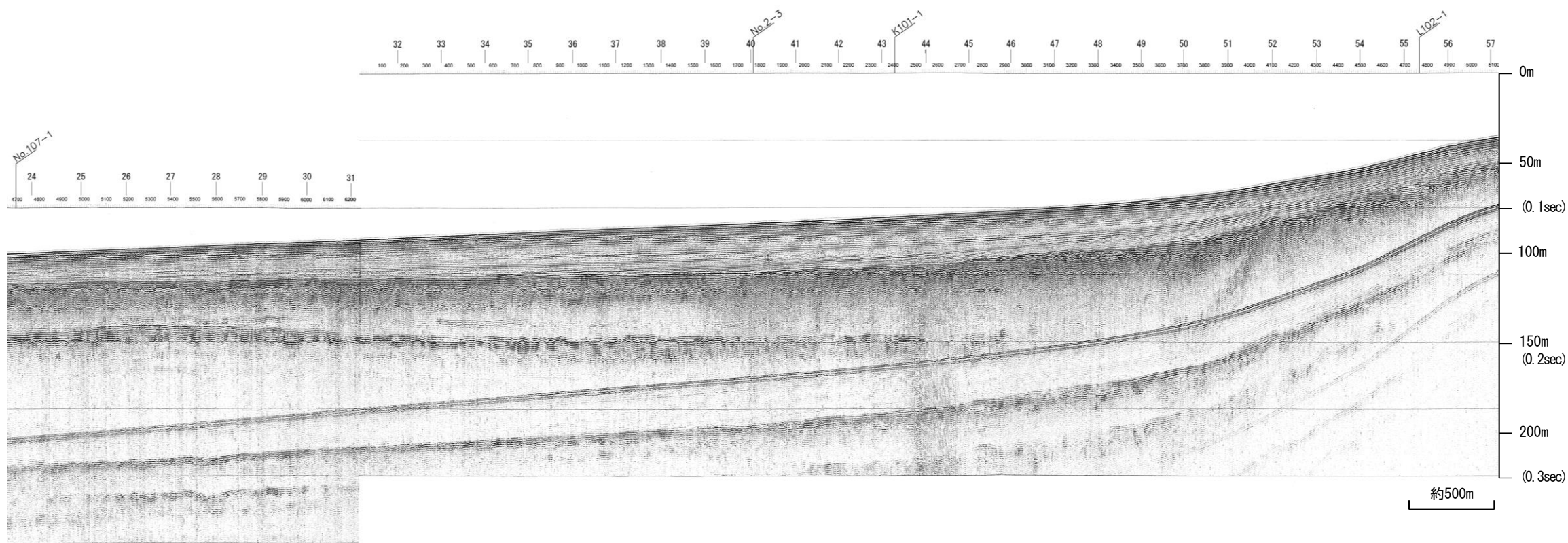


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

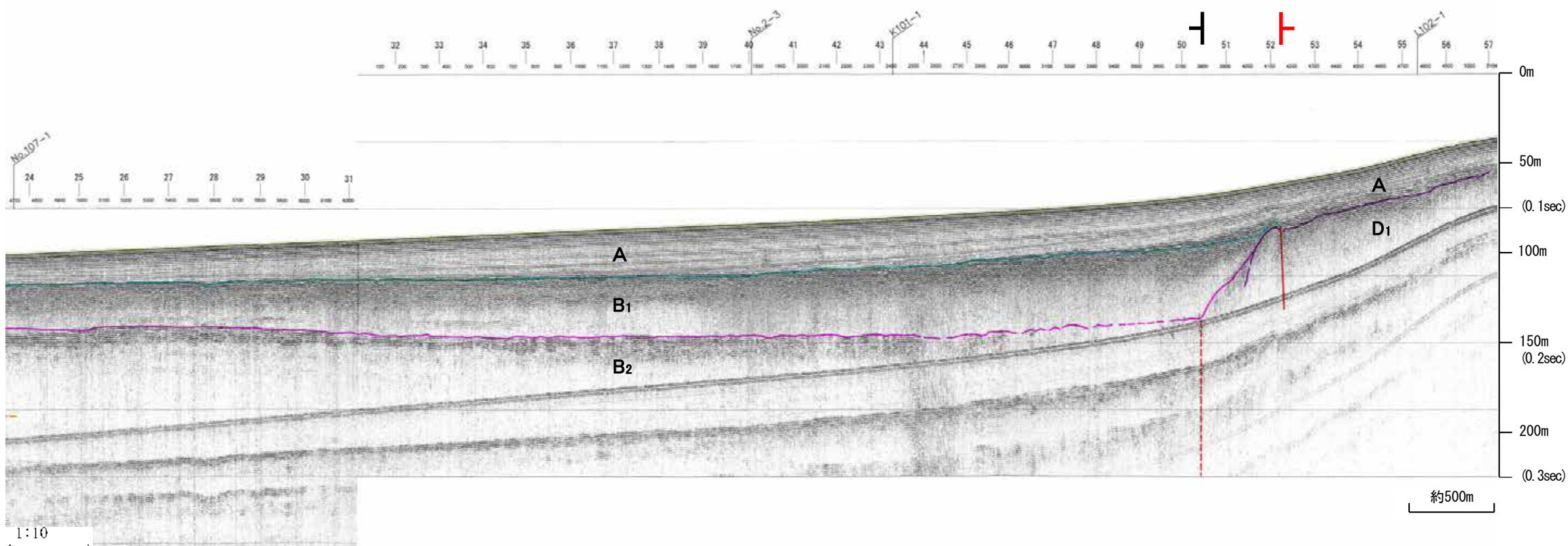
産総研ブーマー L3

←NW

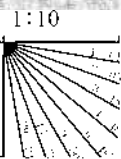
SE→



笹波沖断層帯(東部)



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	C層
	鮮新世	D ₁ 層	
第三紀	中新世	D ₂ 層	
	古第三紀	D ₃ 層	
先第三紀			

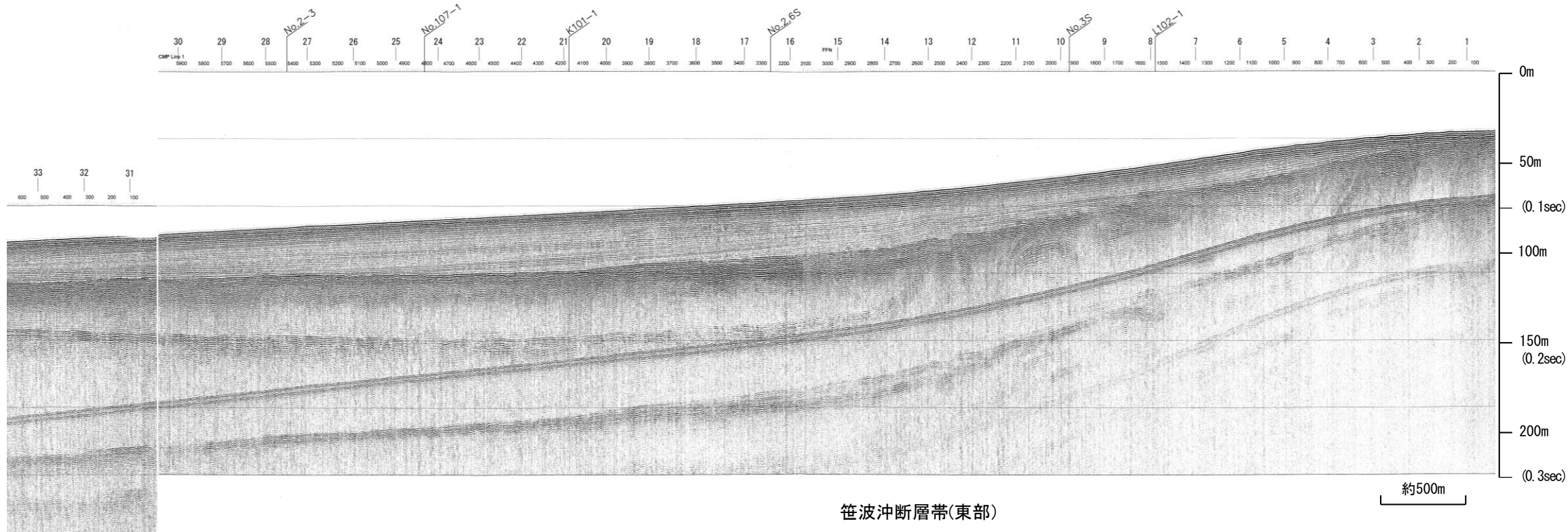


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

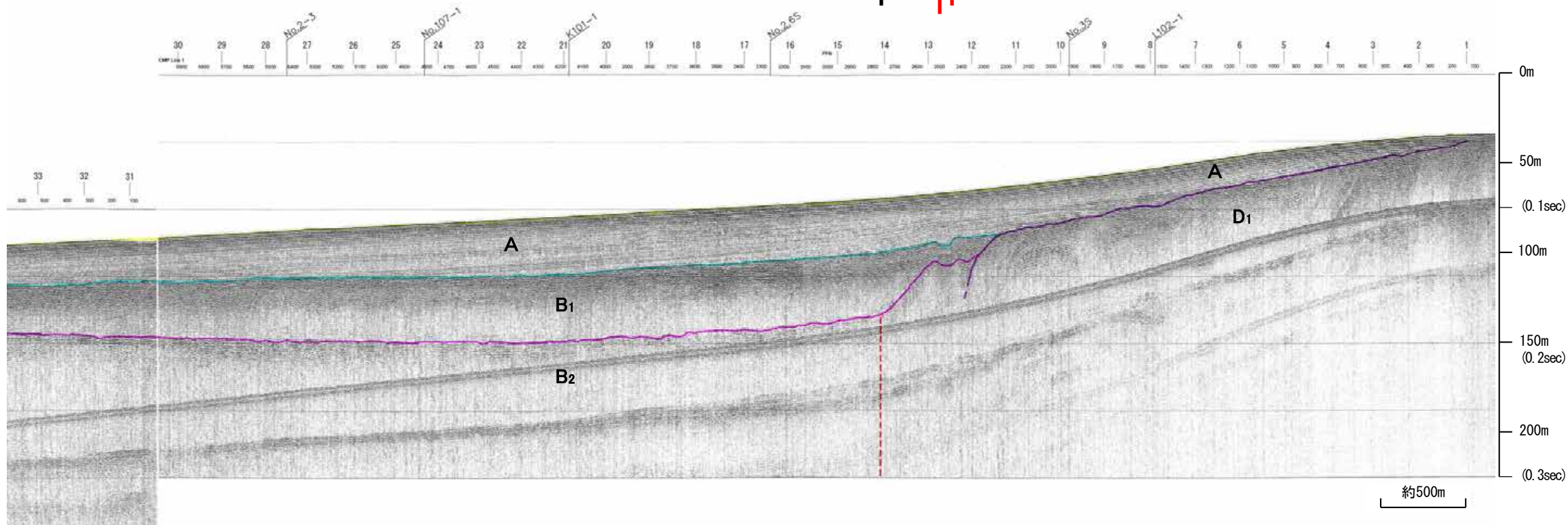
産総研ブーマー L4

←NW

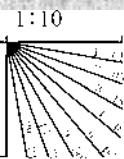
SE→



笹波沖断層帯(東部)



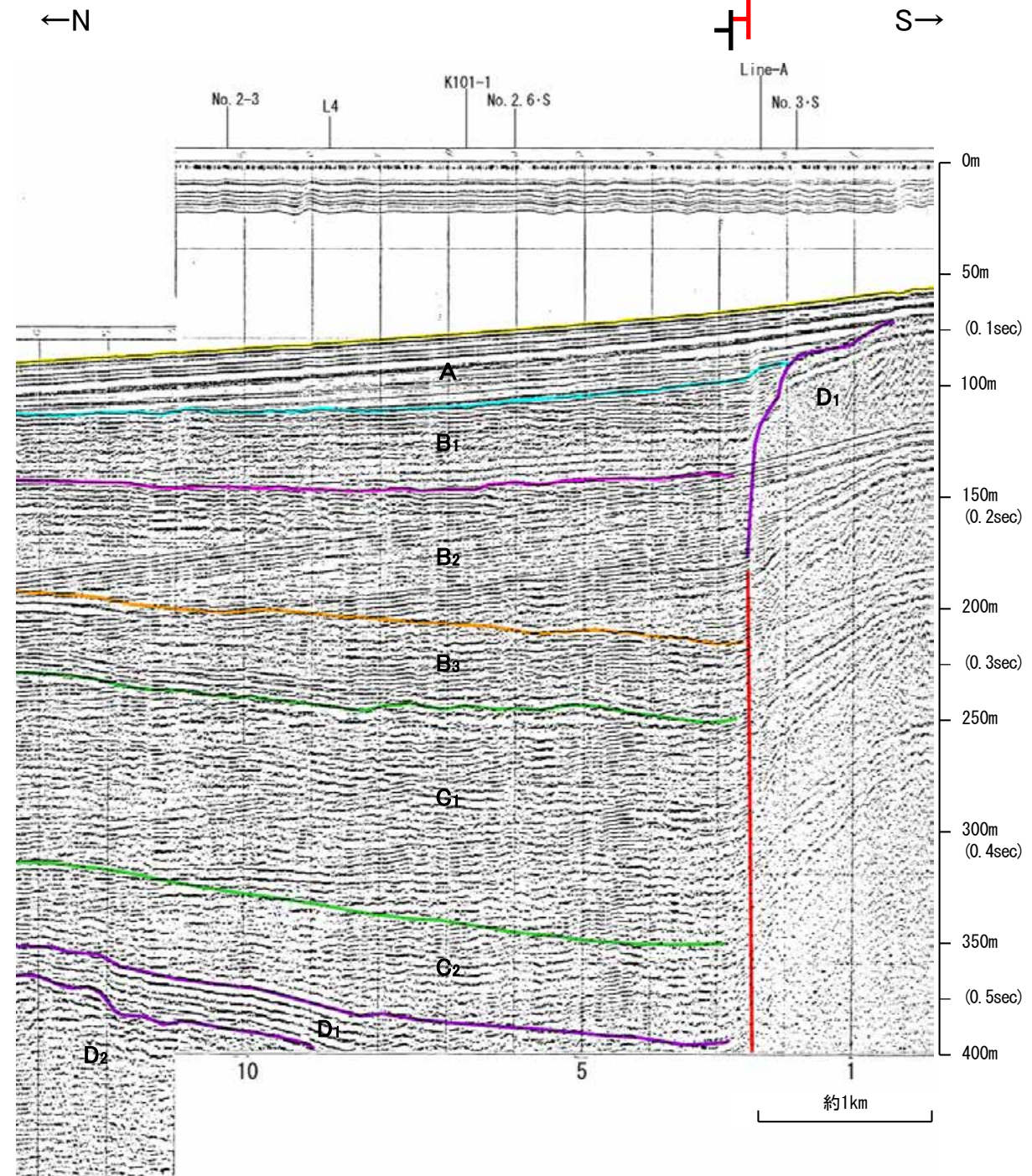
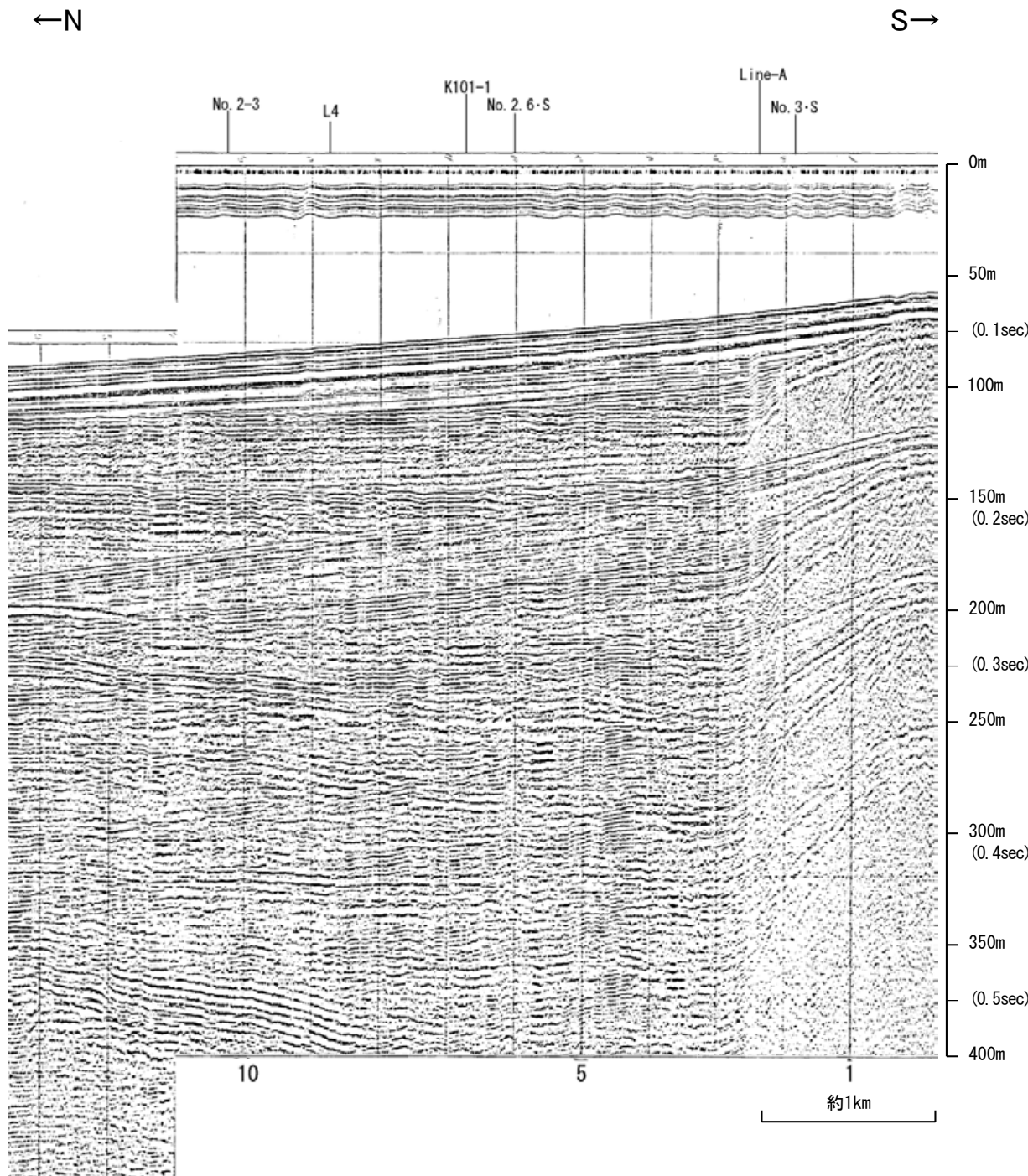
地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
		B ₂ 層
	中期	B層
	前期	C ₁ 層
C層		
鮮新世	D ₁ 層	
	D層	
中新世	D層	
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	



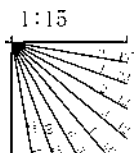
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

北陸電カスパーカー No.107-1

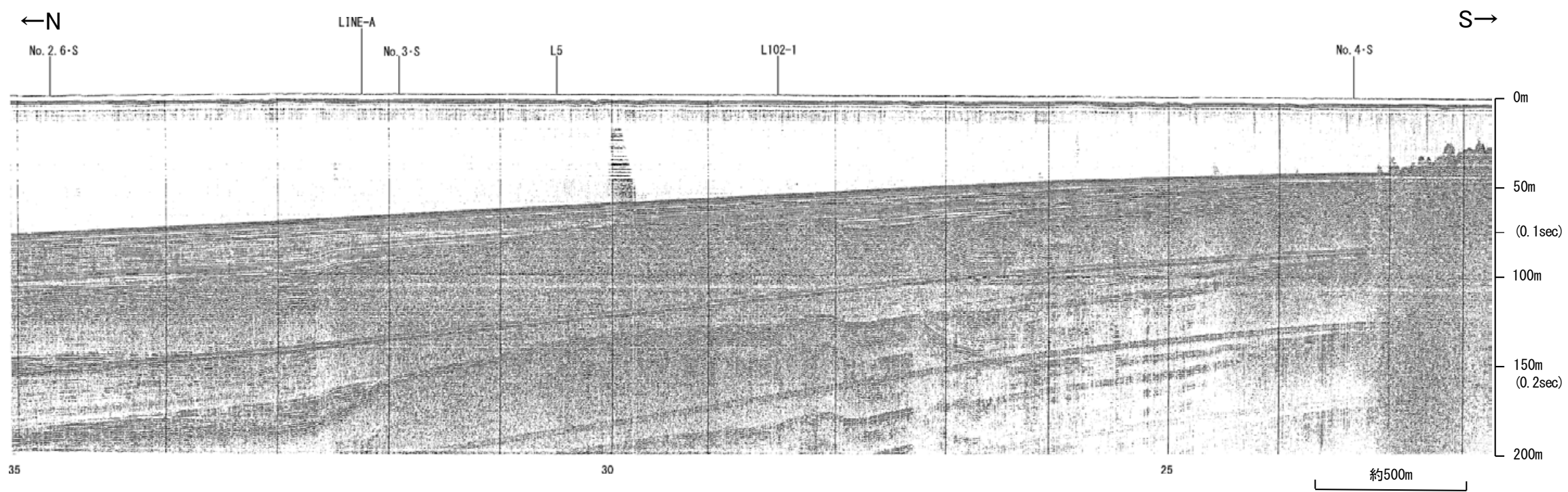
笠波沖断層帯(東部)



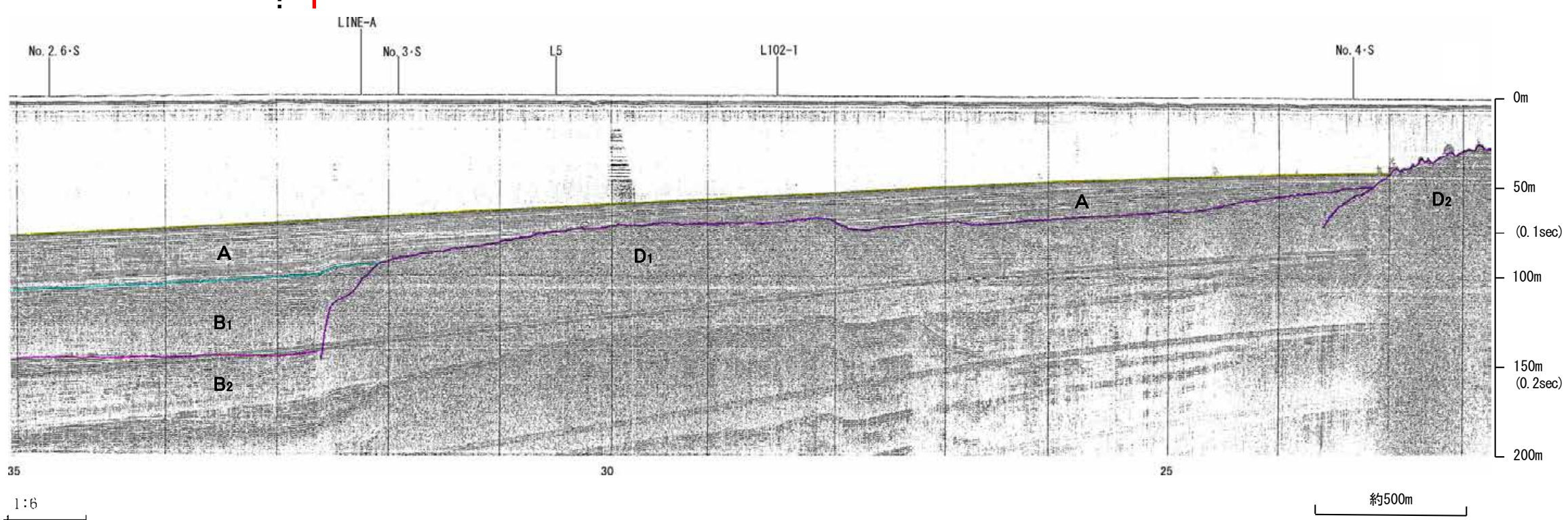
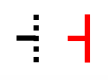
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C層	
第三紀	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
先第三紀	D層		



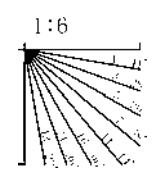
北陸電カスパーカー No.107-1・S



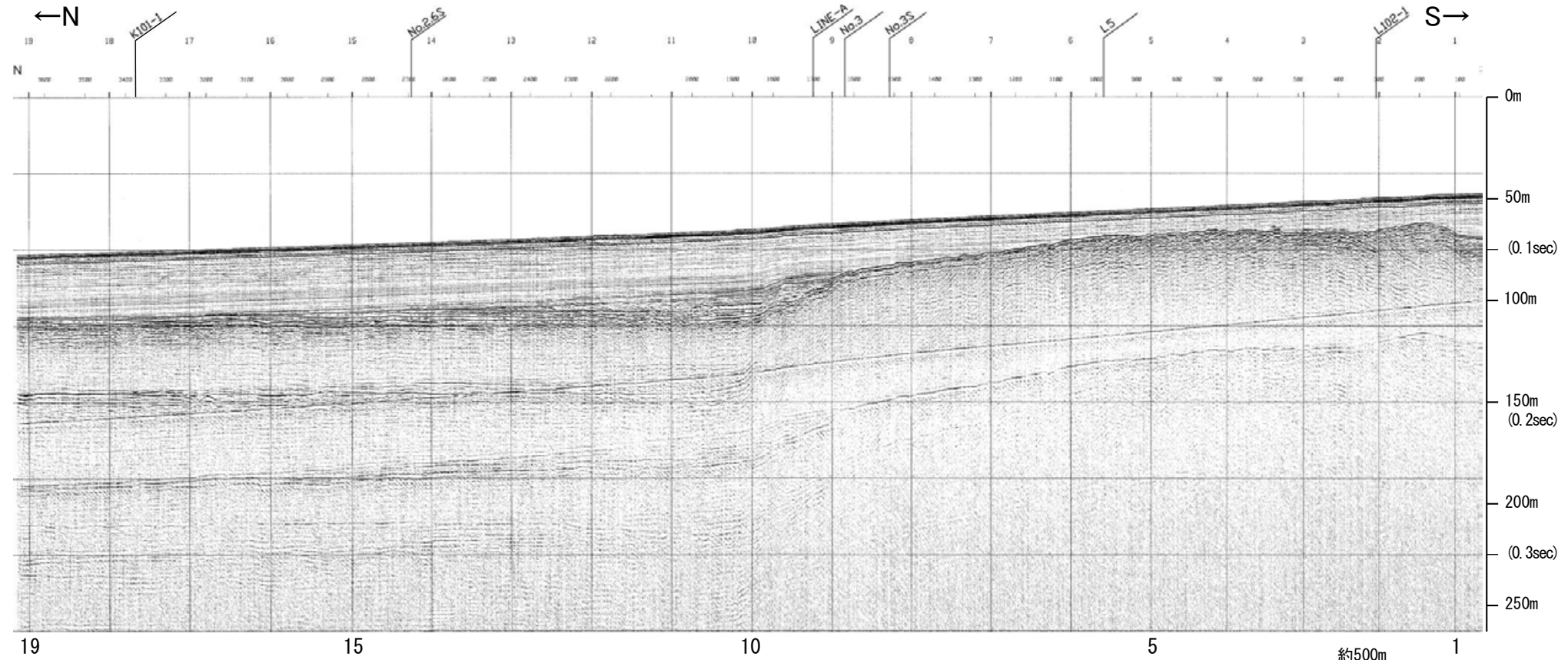
笹波沖断層帯(東部)



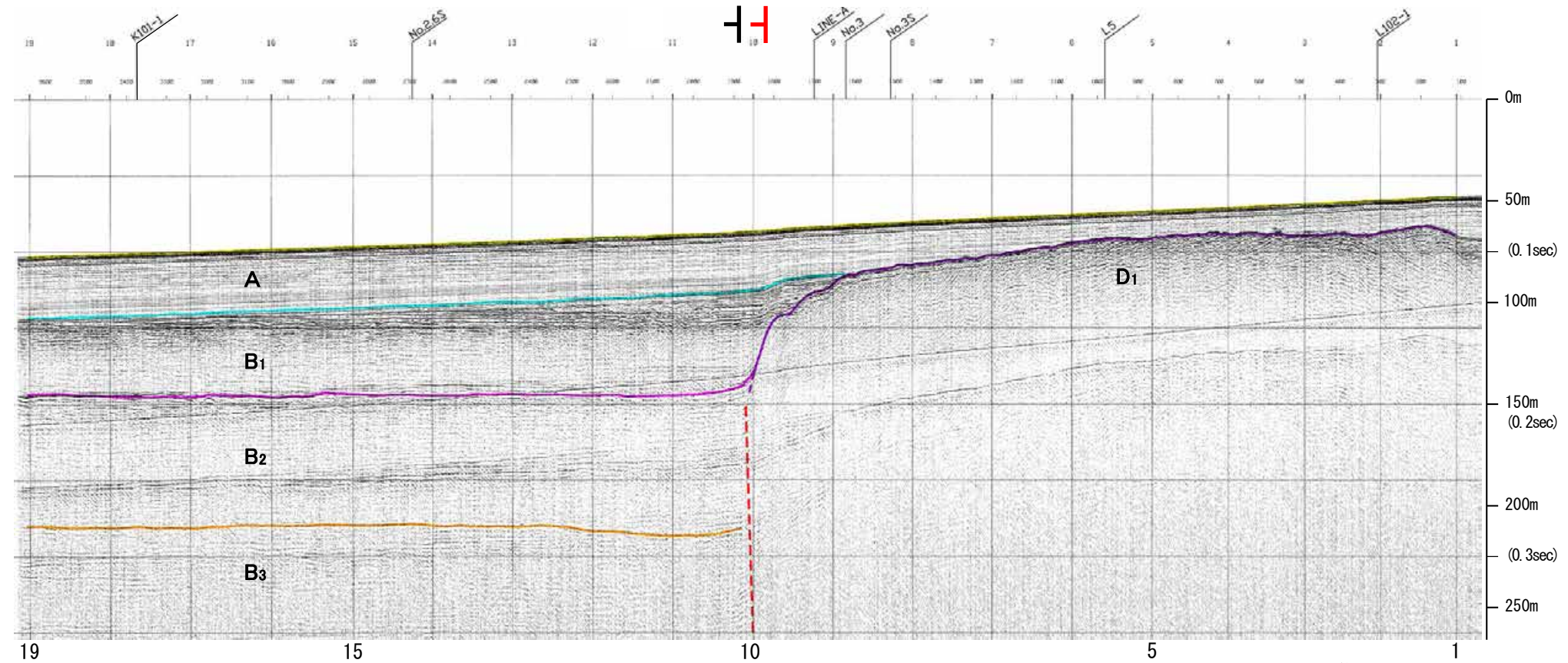
地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	D ₁ 層
		B層
	中期	B ₁ 層
		B ₂ 層
前期	C層	
第三紀	鮮新世	C ₁ 層
	中新世	D ₁ 層
		D ₂ 層
古第三紀		D ₂ 層
先第三紀		D ₂ 層



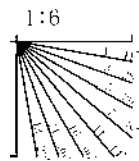
地震研ブーマー K21



笹波沖断層帯(東部)



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B層
		B ₂ 層
	前期	C層
第三紀	鮮新世	C ₂ 層
	中新世	D ₁ 層
	D層	D層
	古第三紀	D層
	先第三紀	D層

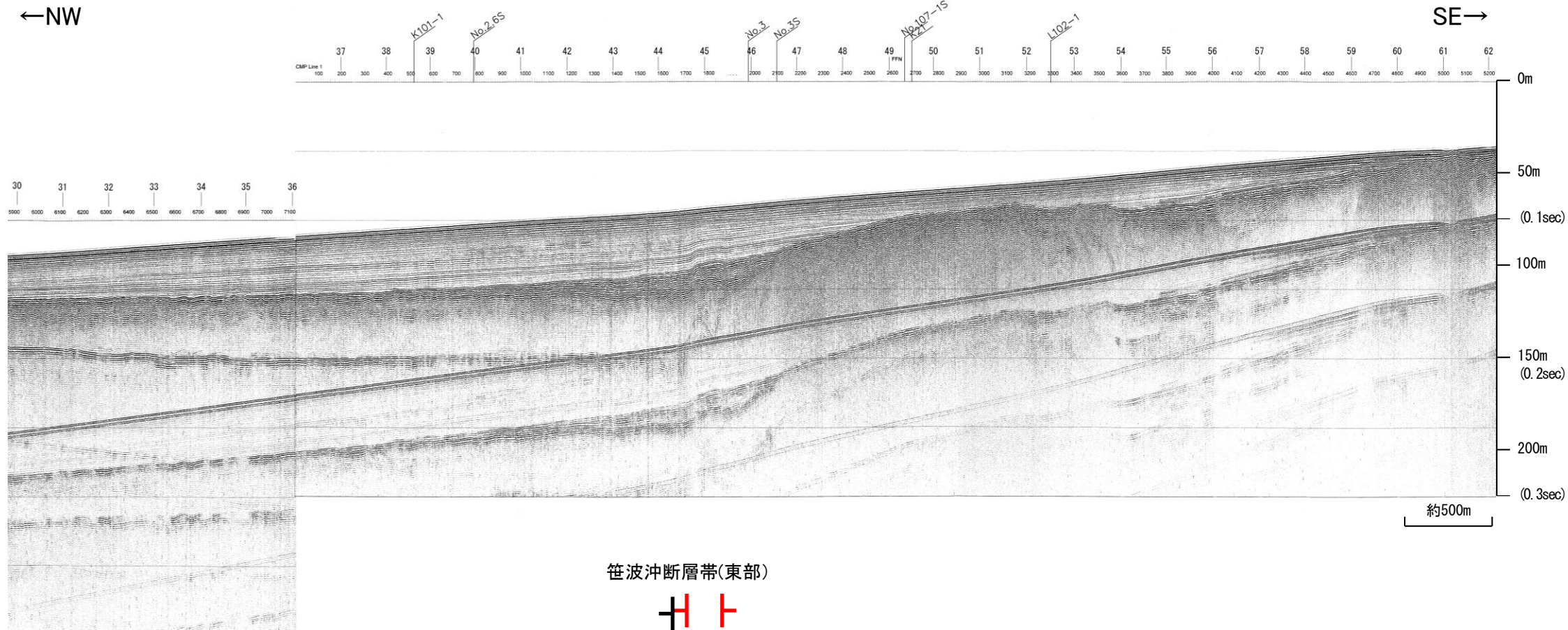


※この図面は東京大学地震研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

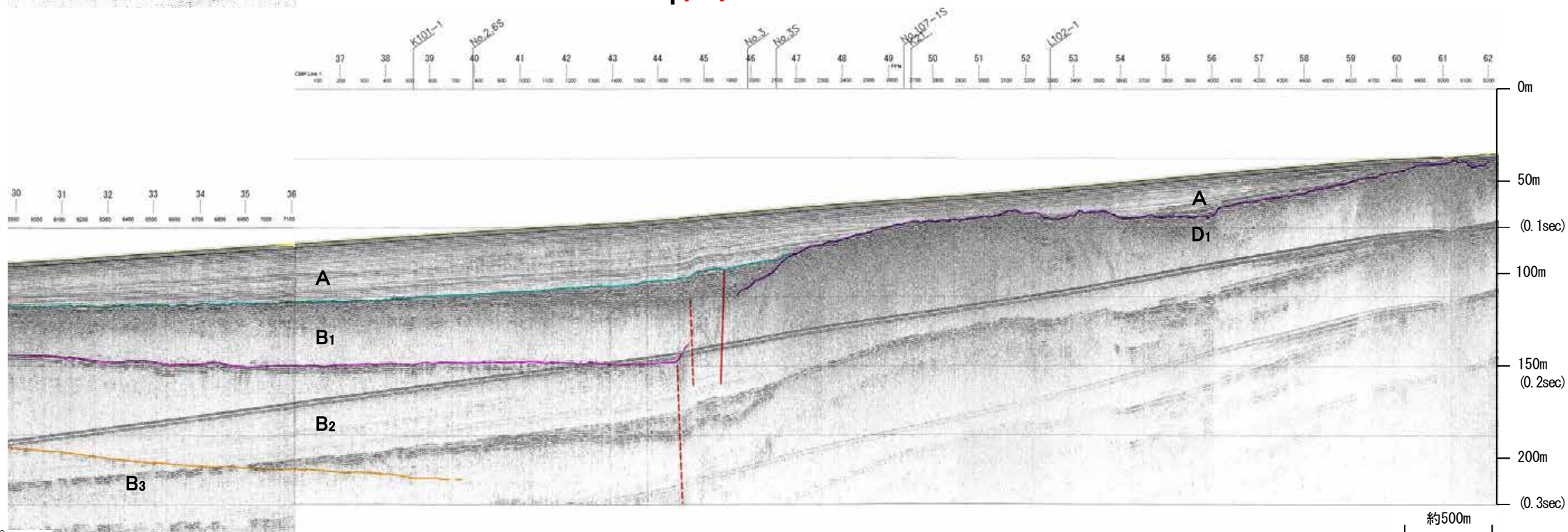
産総研ブーマー L5

←NW

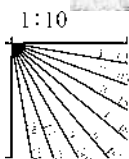
SE→



笹波沖断層帯(東部)

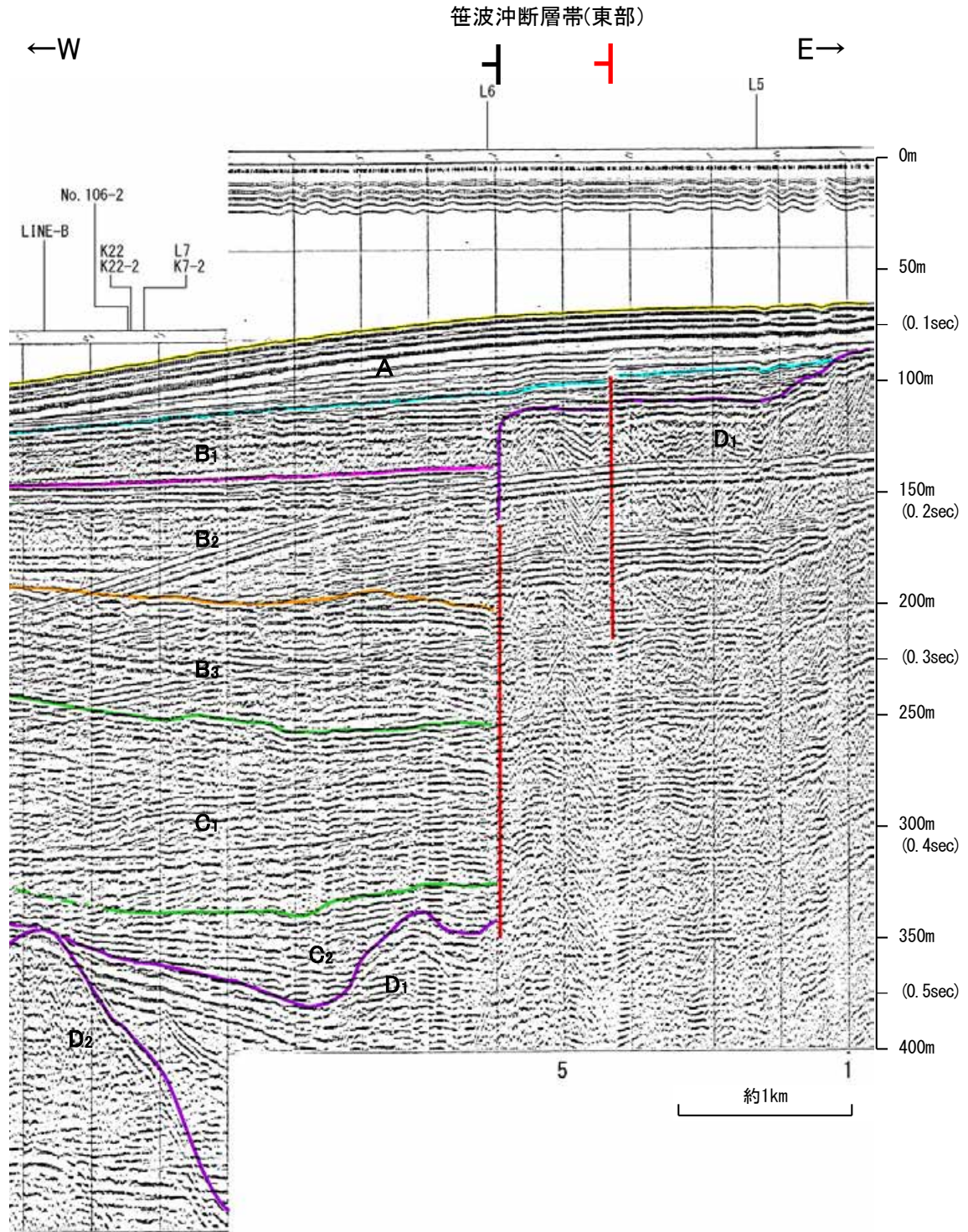
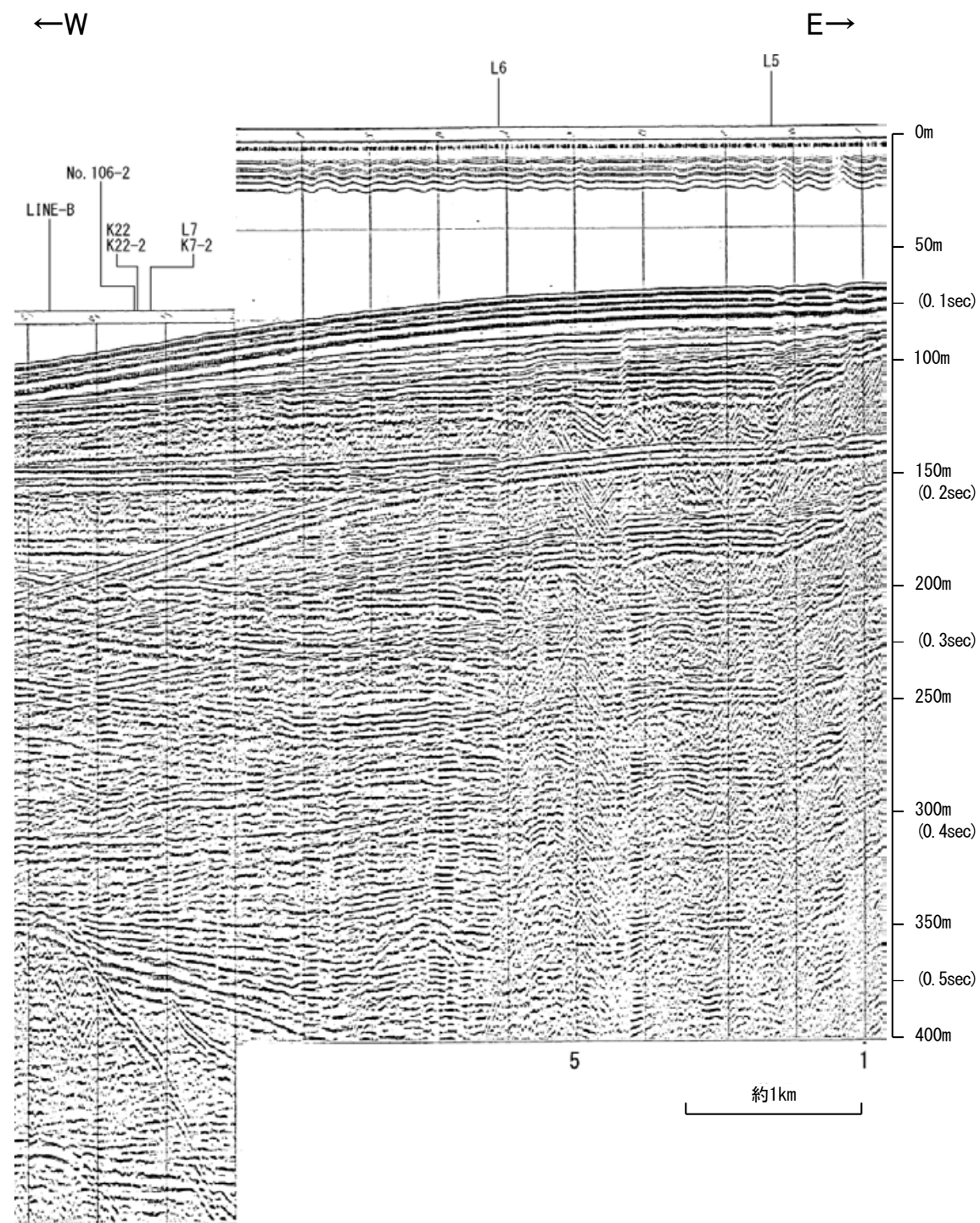


地質時代		地層名	
第四紀	更新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	新第三紀	C層	
新第三紀	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
先第三紀	D ₃ 層		



※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

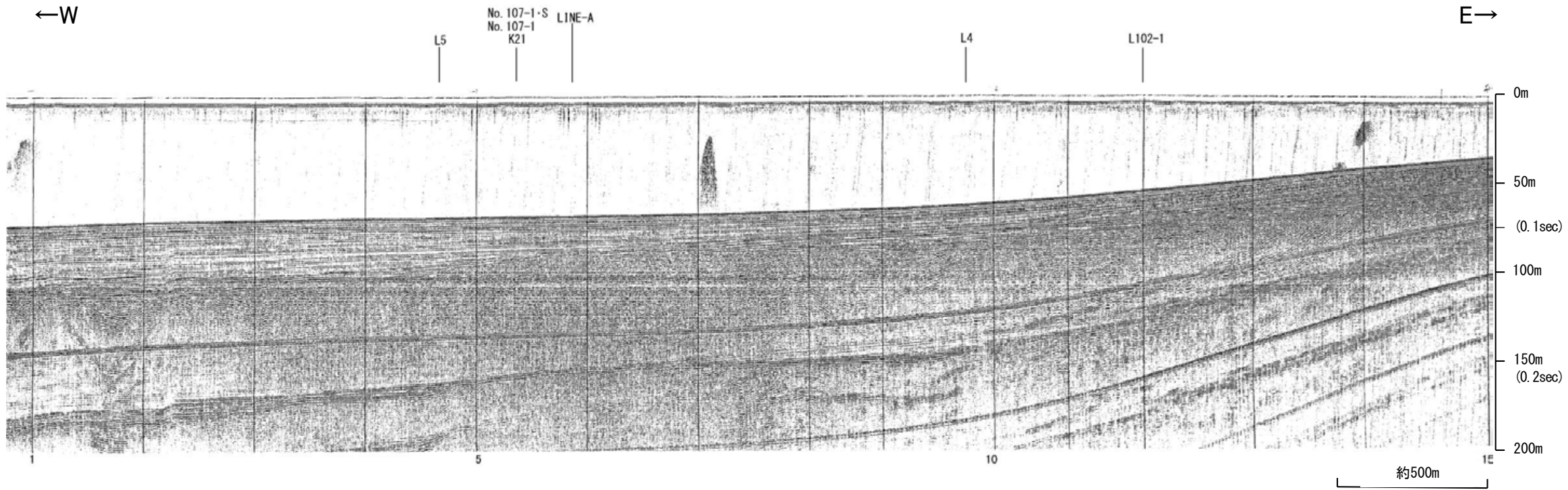
北陸電カスパーカー No.3



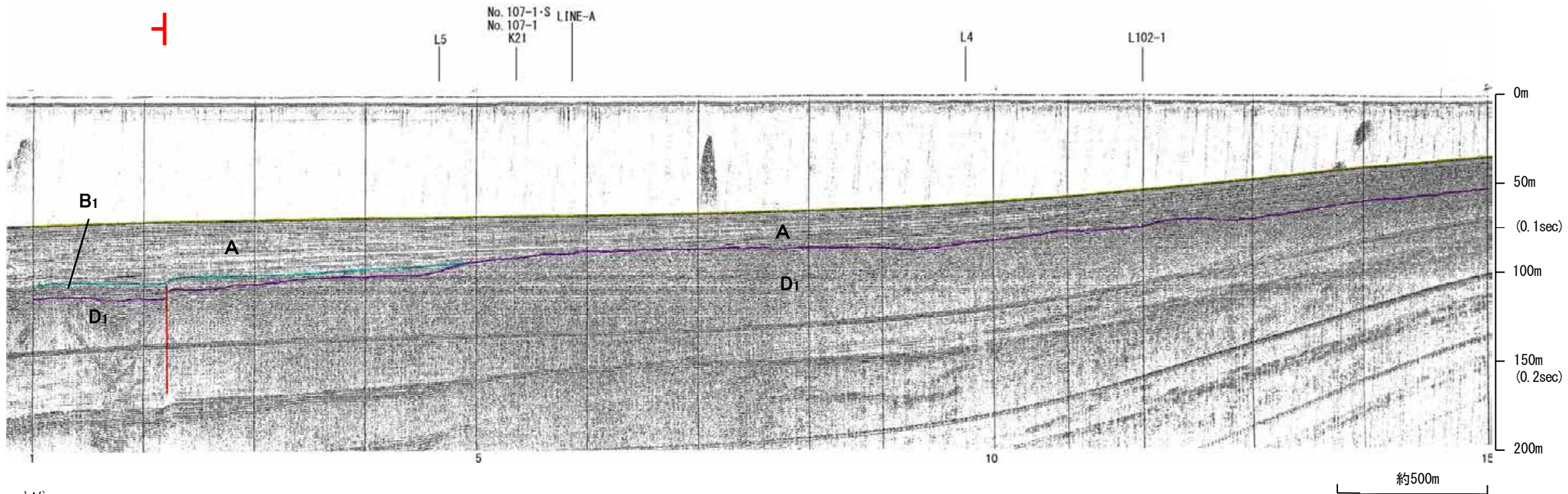
地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
		B ₃ 層
	前期	C ₁ 層
第三紀	鮮新世	C ₂ 層
	中新世	D ₁ 層
		D ₂ 層
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	

1:15

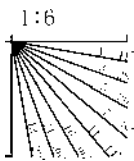
北陸電カスパーカー No.3・S



笹波沖断層帯(東部)



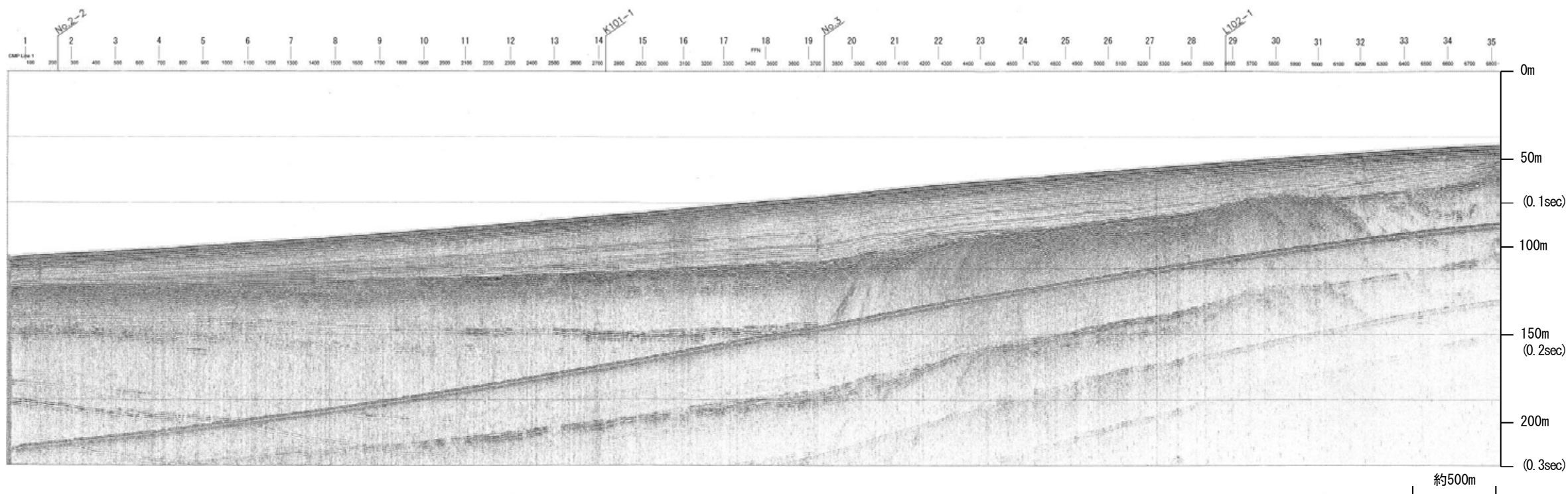
地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
		B ₂ 層
	中期	B ₃ 層
	前期	C層
第三紀	鮮新世	C ₁ 層
	中新世	D層
	古第三紀	D ₁ 層
先第三紀	D ₂ 層	



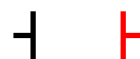
産総研ブーマー L6

←NW

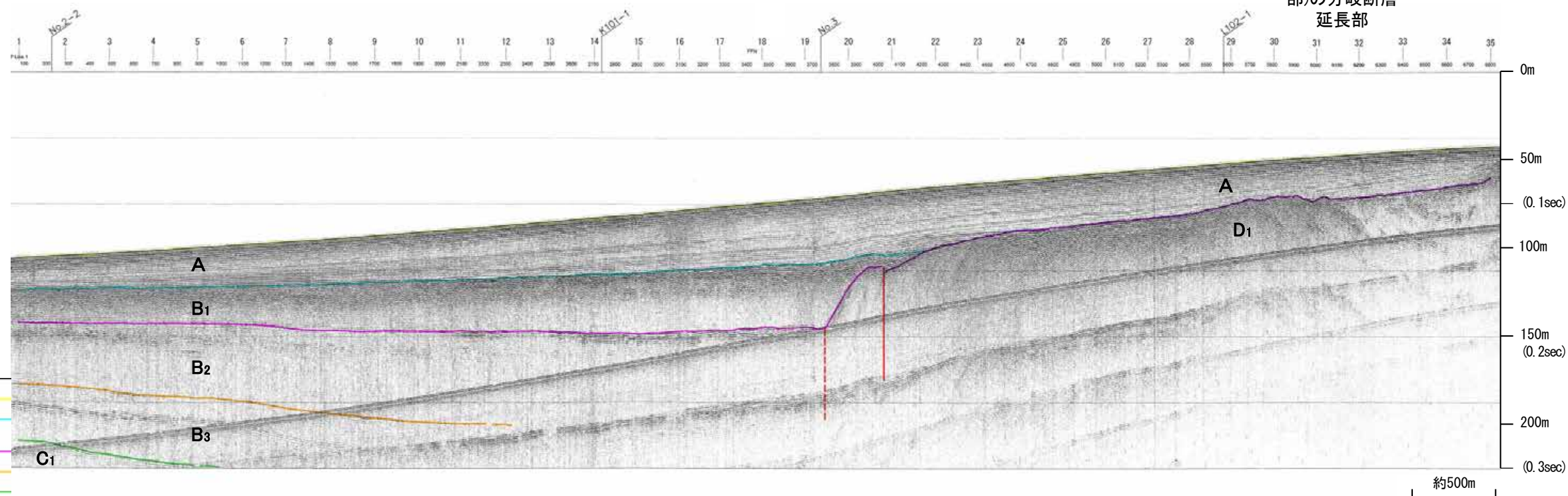
SE→



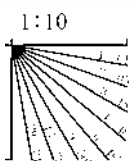
笹波沖断層帯(東部)



笹波沖断層帯(東部)の分岐断層延長部

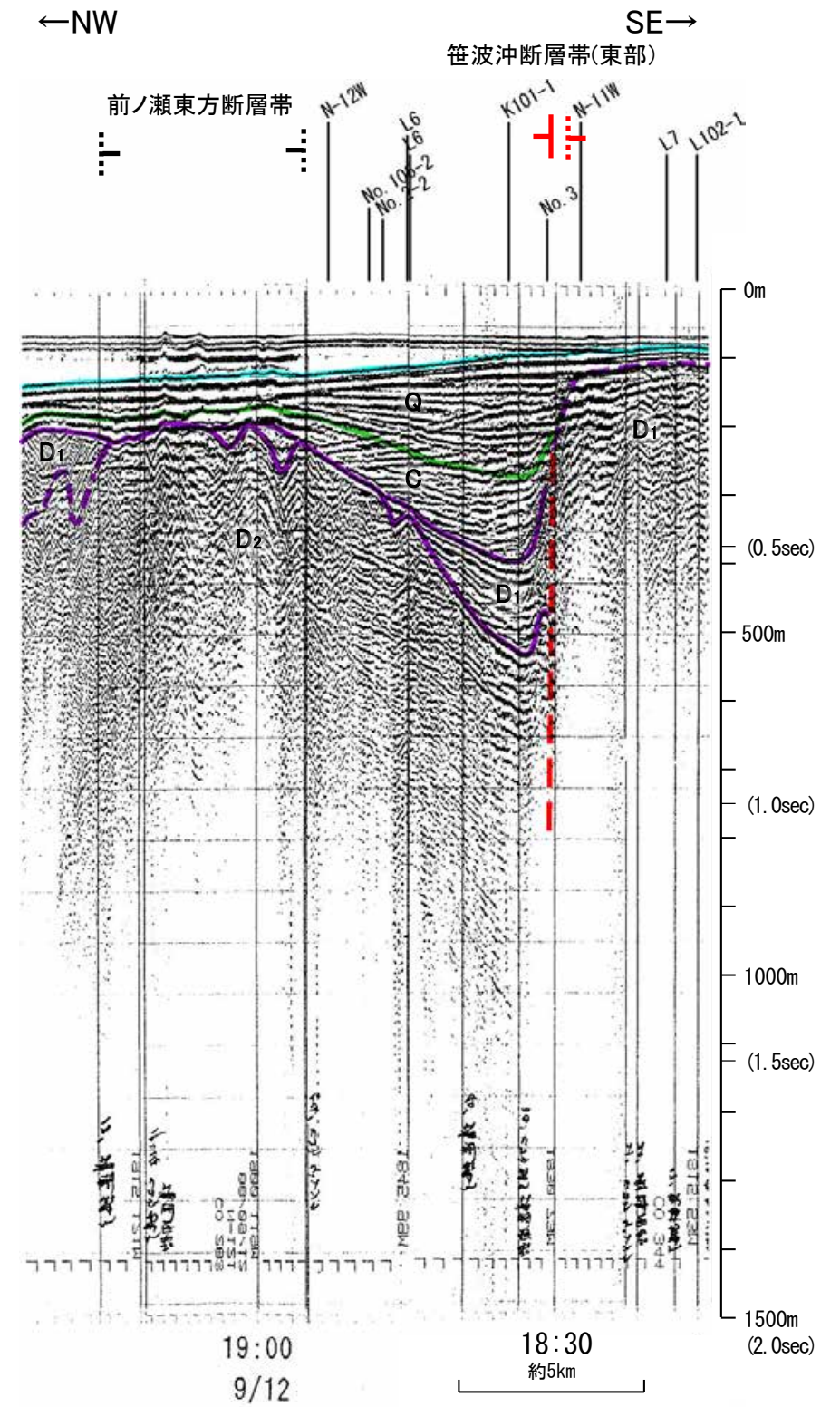
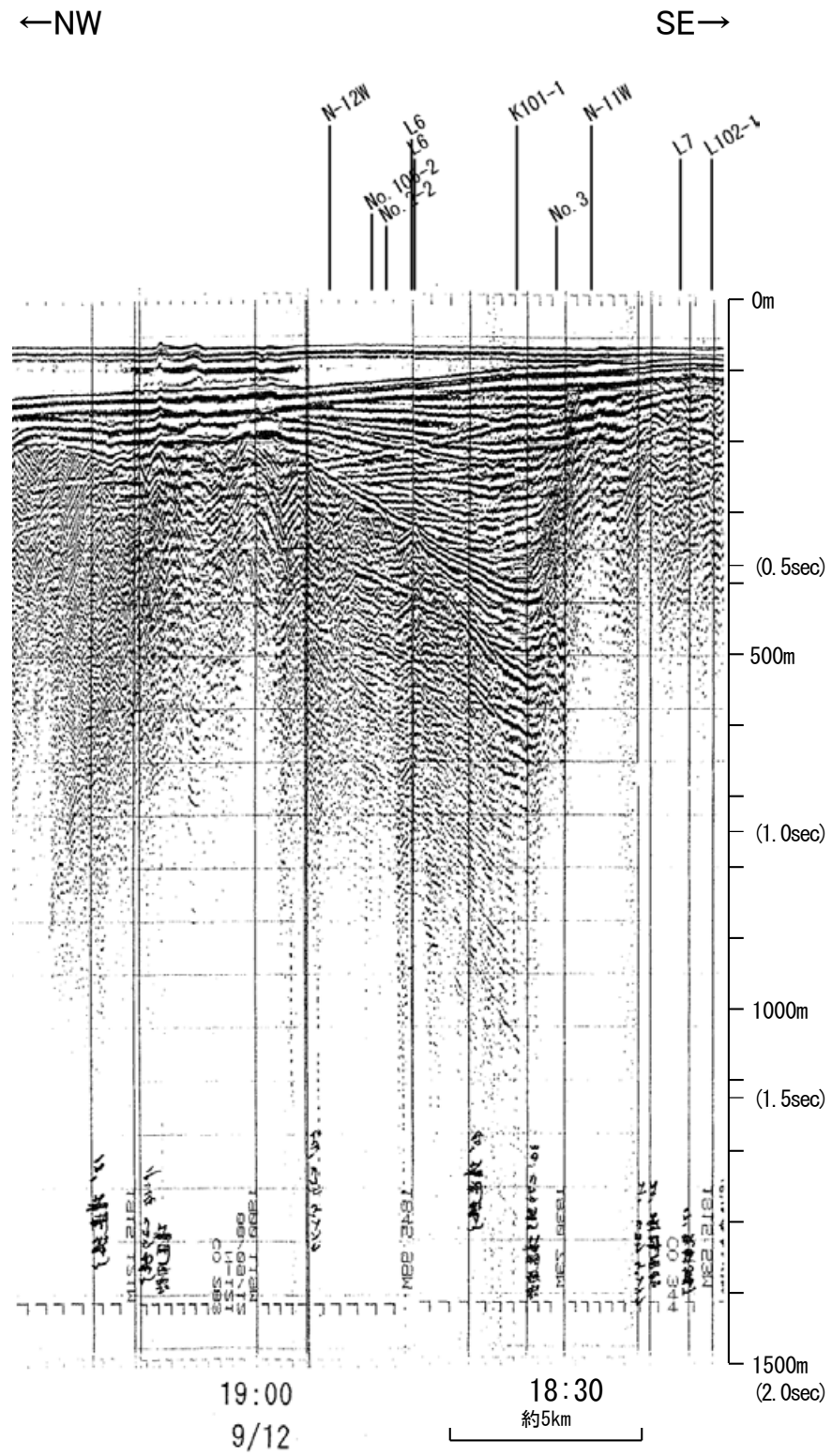


地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
		B ₂ 層
		B ₃ 層
	中期	C ₁ 層
		C ₂ 層
前期	D ₁ 層	
第三紀	中新世	D ₂ 層
	古第三紀	D ₃ 層
先第三紀		

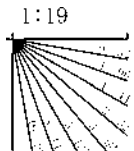


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-121

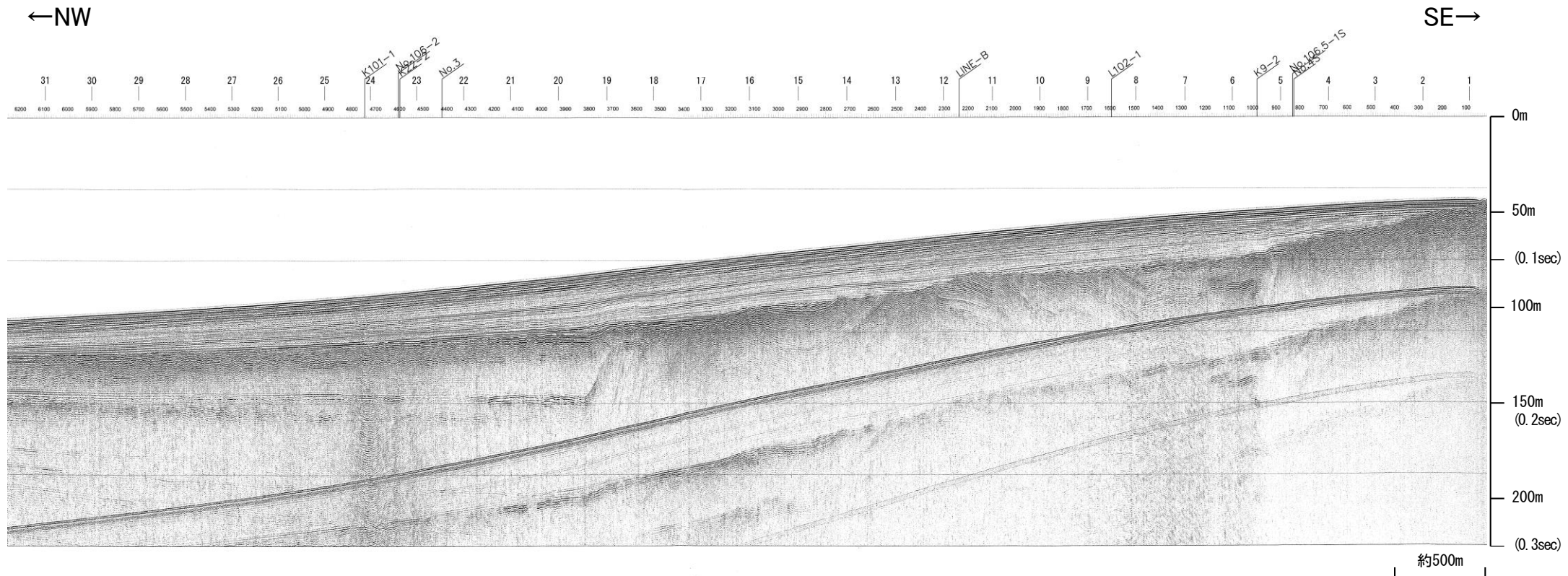


地質時代		地層名	
第四紀	更新世	Q層	A層
	後期		B層
	中期		B層
	前期	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀			D層



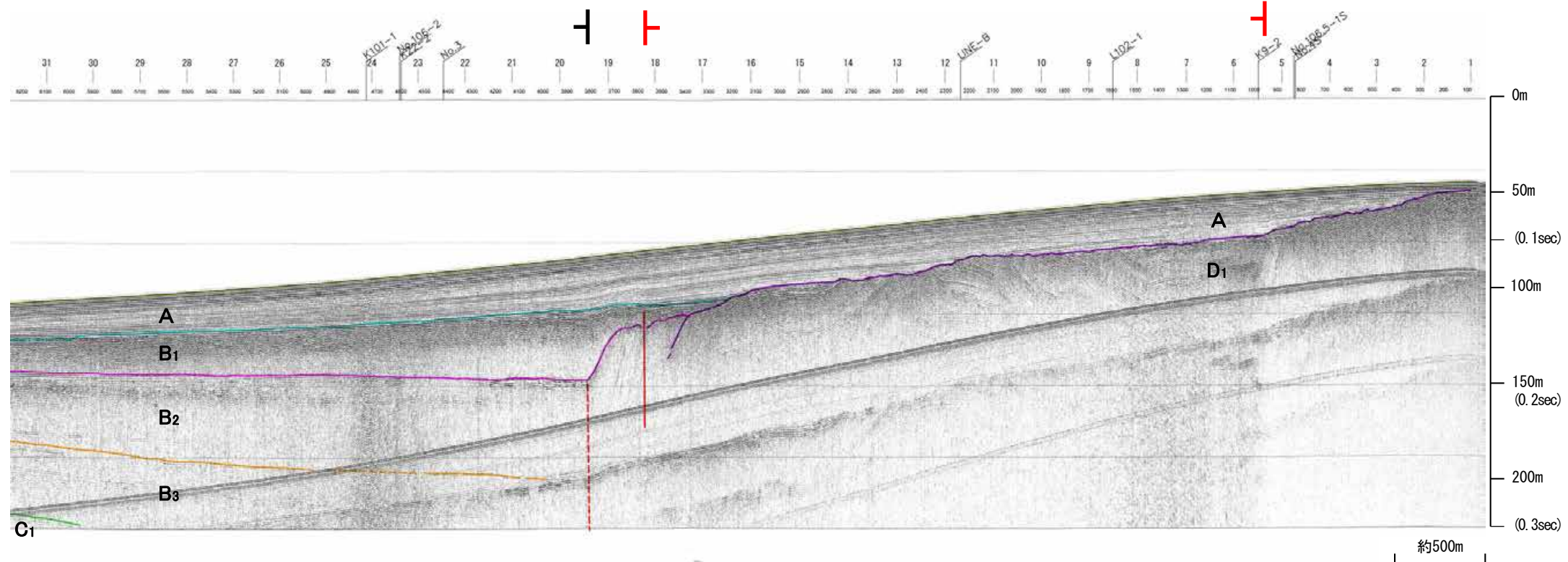
この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー L7

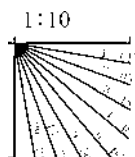


笹波沖断層帯(東部)

笹波沖断層帯(東部)
の分岐断層

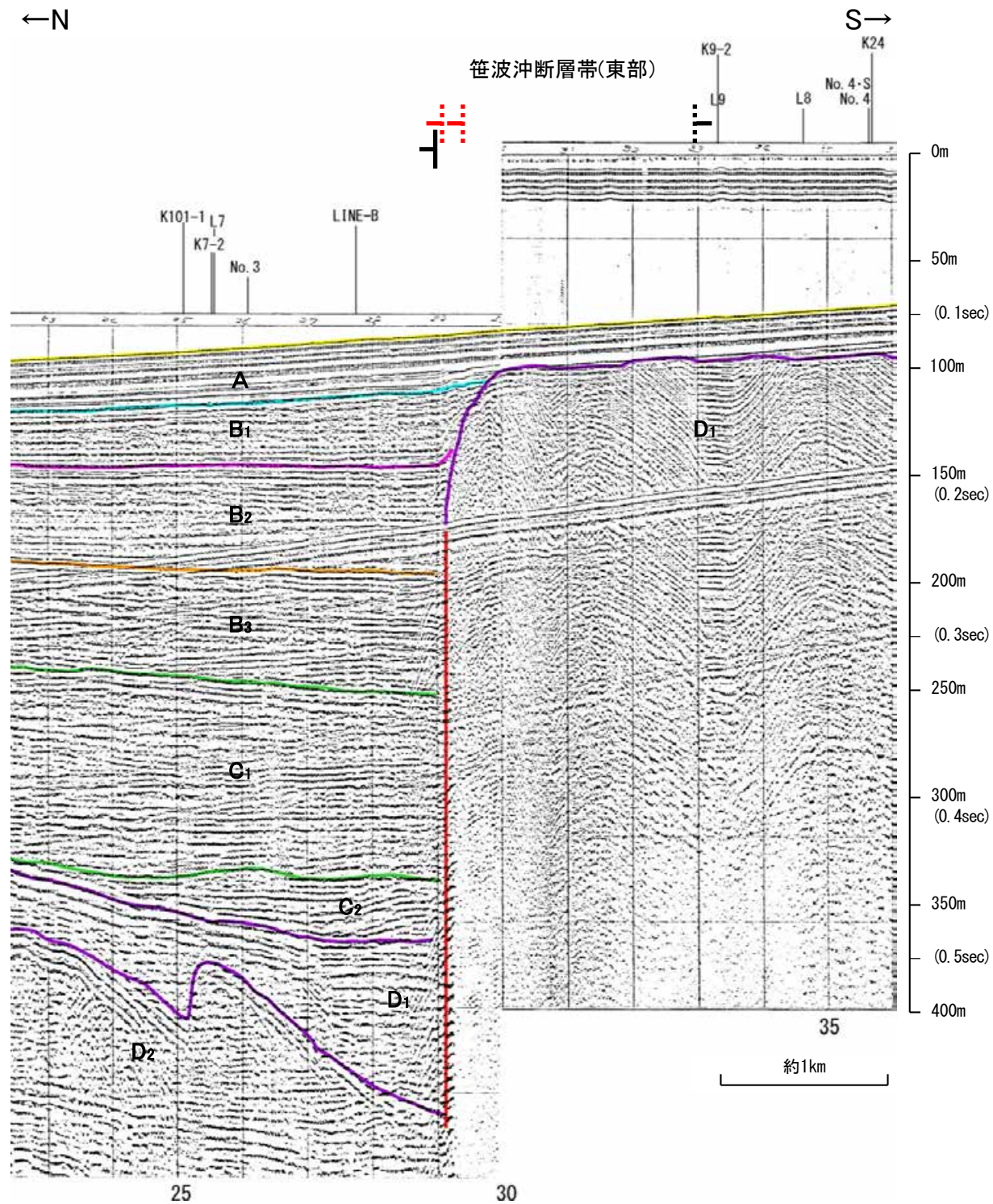
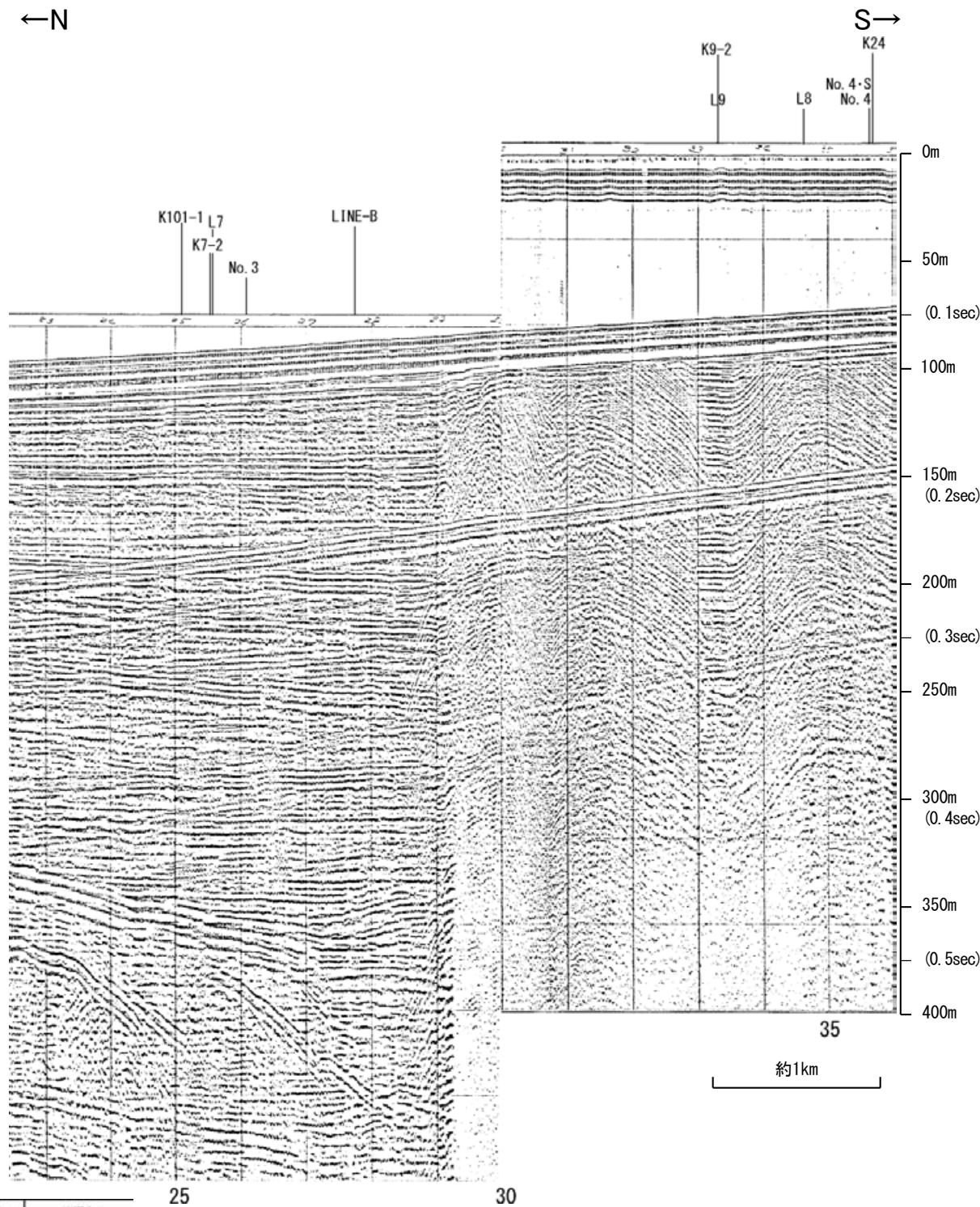


地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
		B ₂ 層
	中期	B ₃ 層
	前期	C ₁ 層
第三紀	鮮新世	C ₂ 層
	中新世	D ₁ 層
	古第三紀	D ₂ 層
先第三紀		D ₃ 層

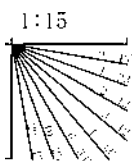


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

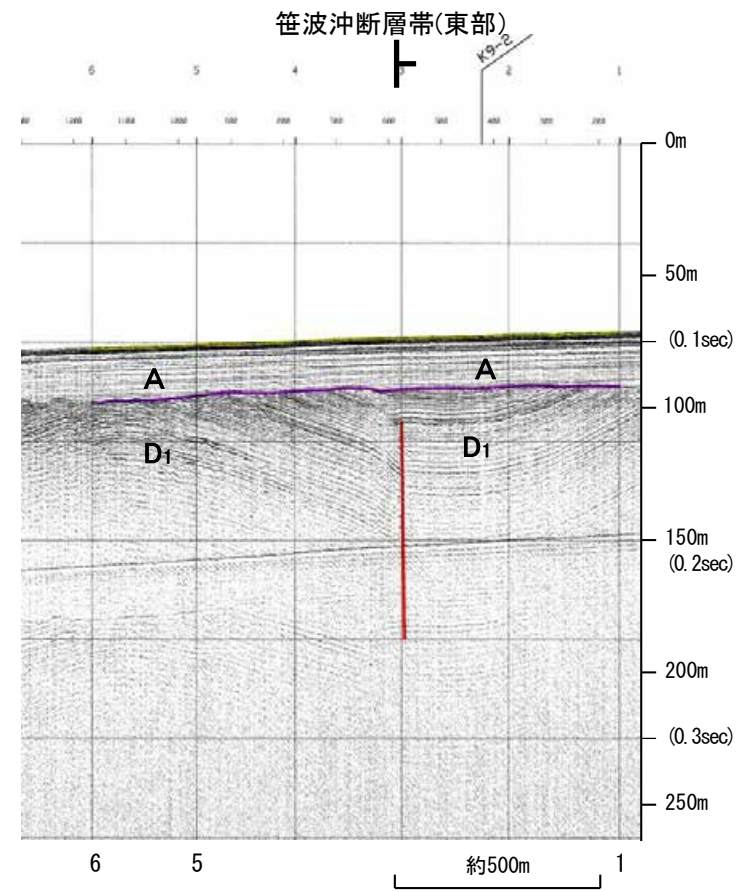
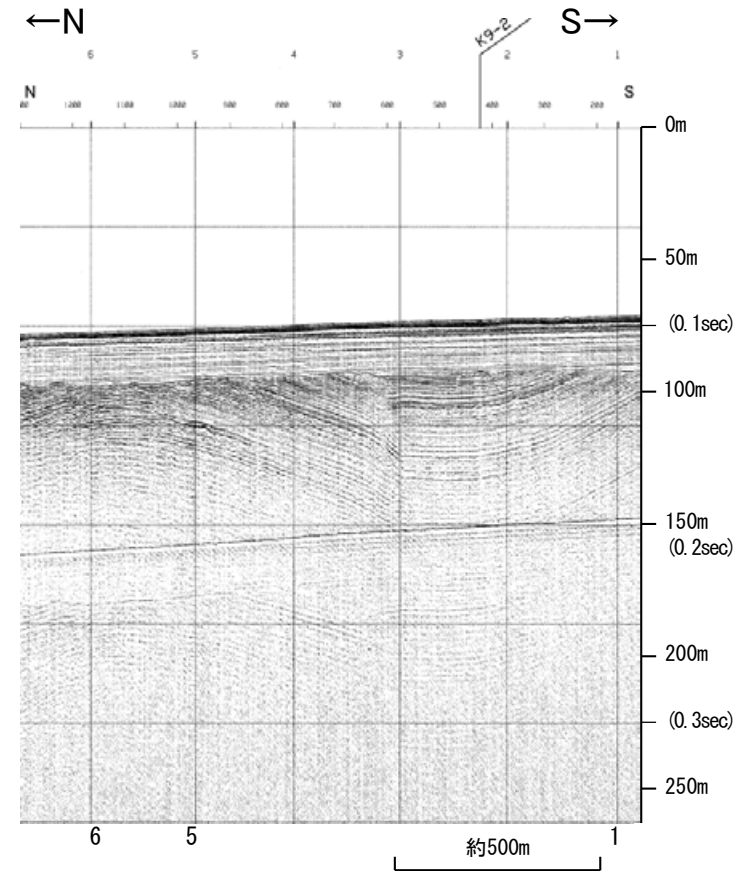
北陸電カスパーカー No.106-2①



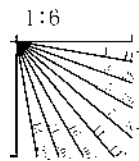
地質時代		地層名	
第四紀	更新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	更新世	C層	
第三紀	鮮新世	C ₁ 層	
	中新世	D ₁ 層	
古第三紀		D ₂ 層	
先第三紀		D ₂ 層	



地震研ブーマー K22

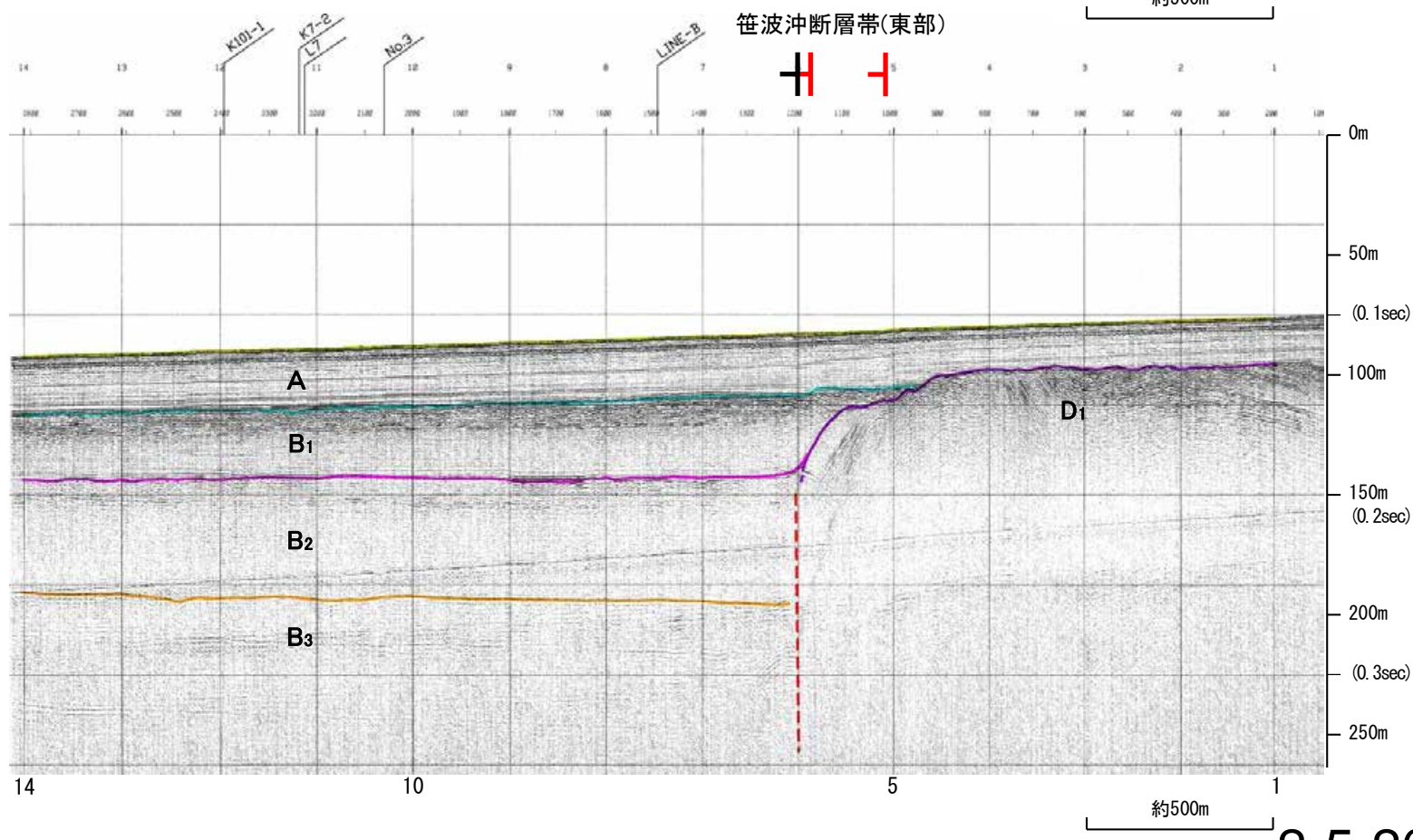
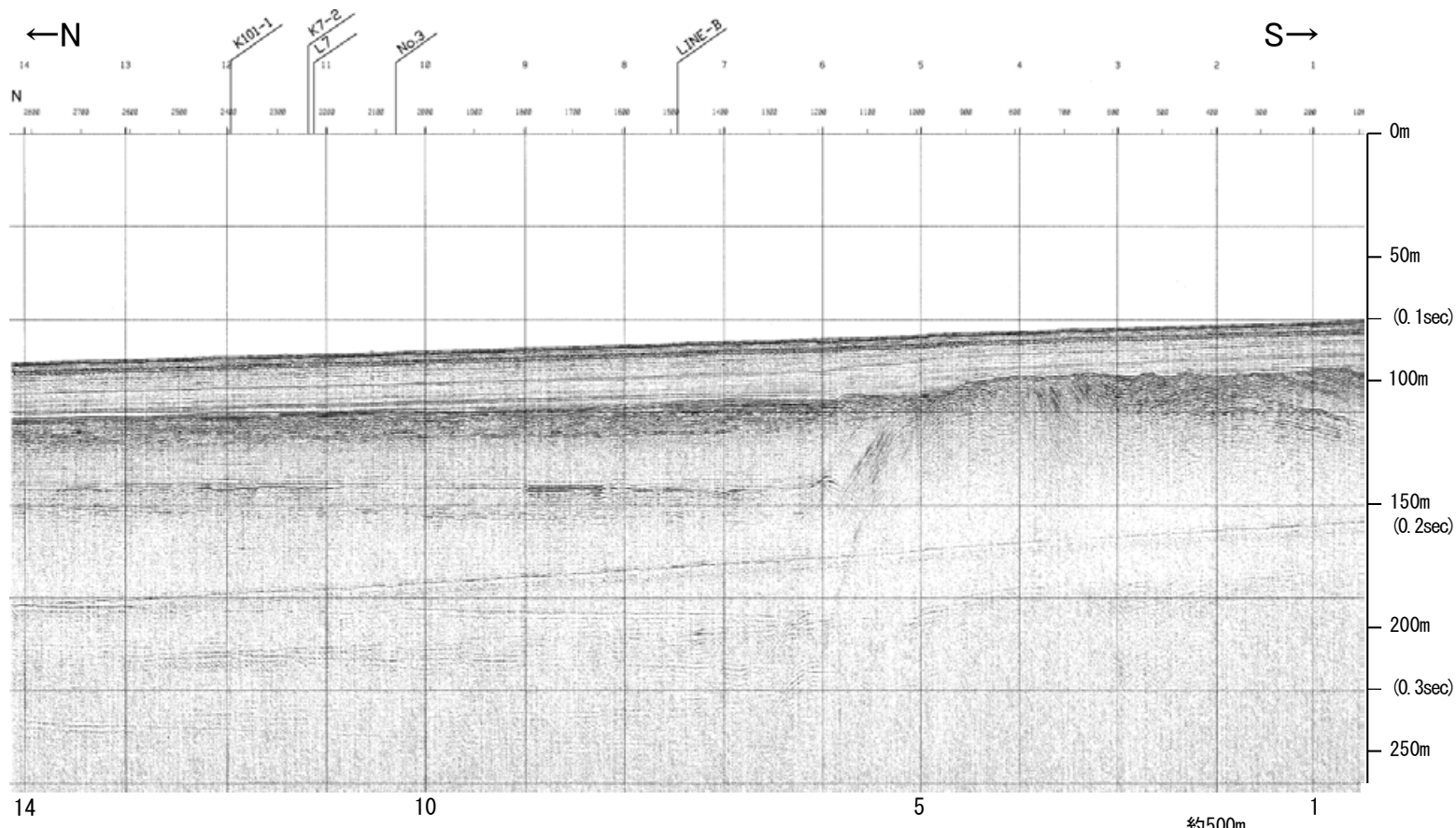


地質時代		地層名	
第四紀	更新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	更新世	C層	
第三紀	鮮新世	C ₂ 層	
	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
先第三紀	D ₃ 層		

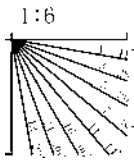


※この図面は東京大学地震研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地震研ブーマー K22-2

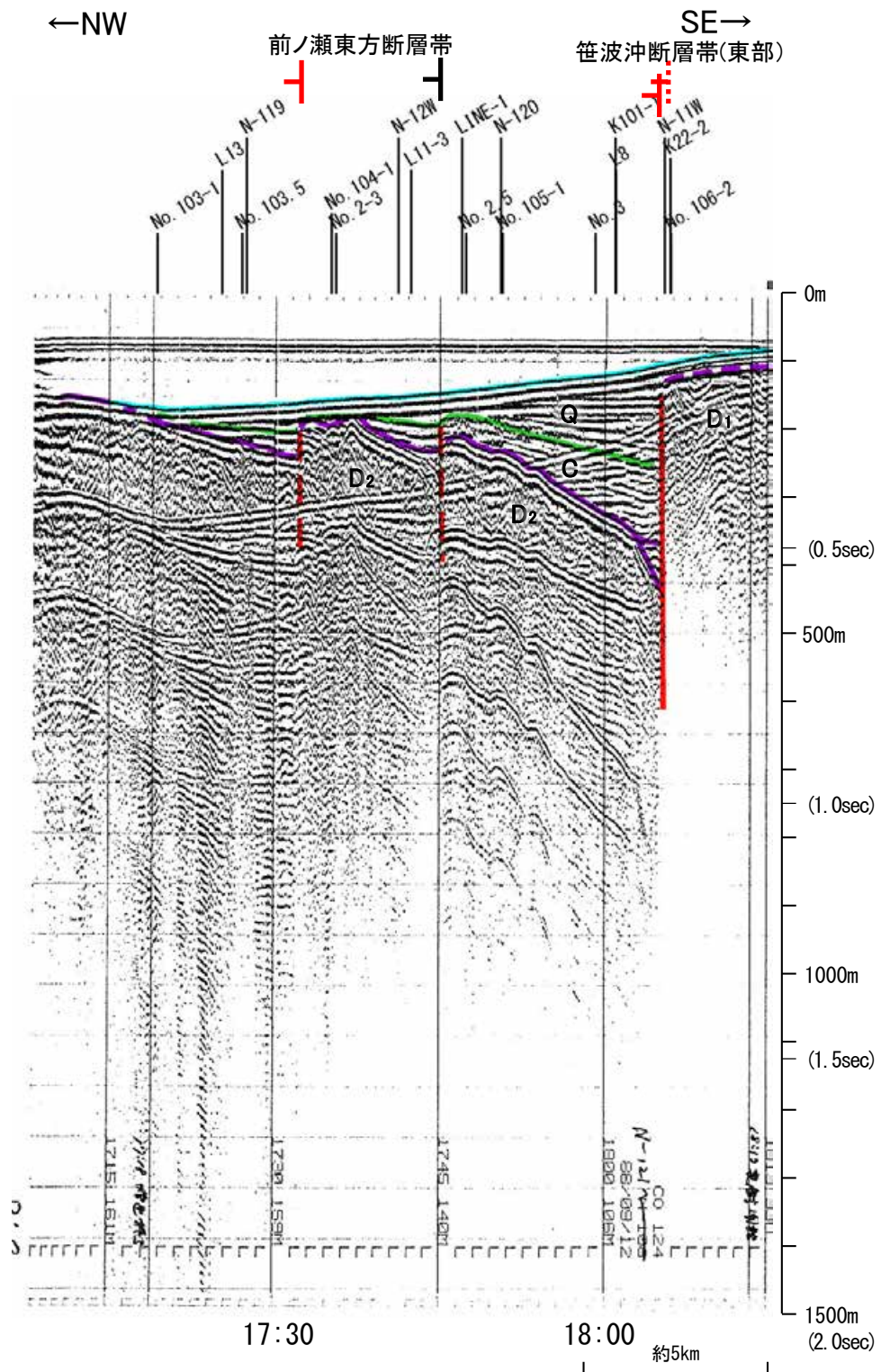
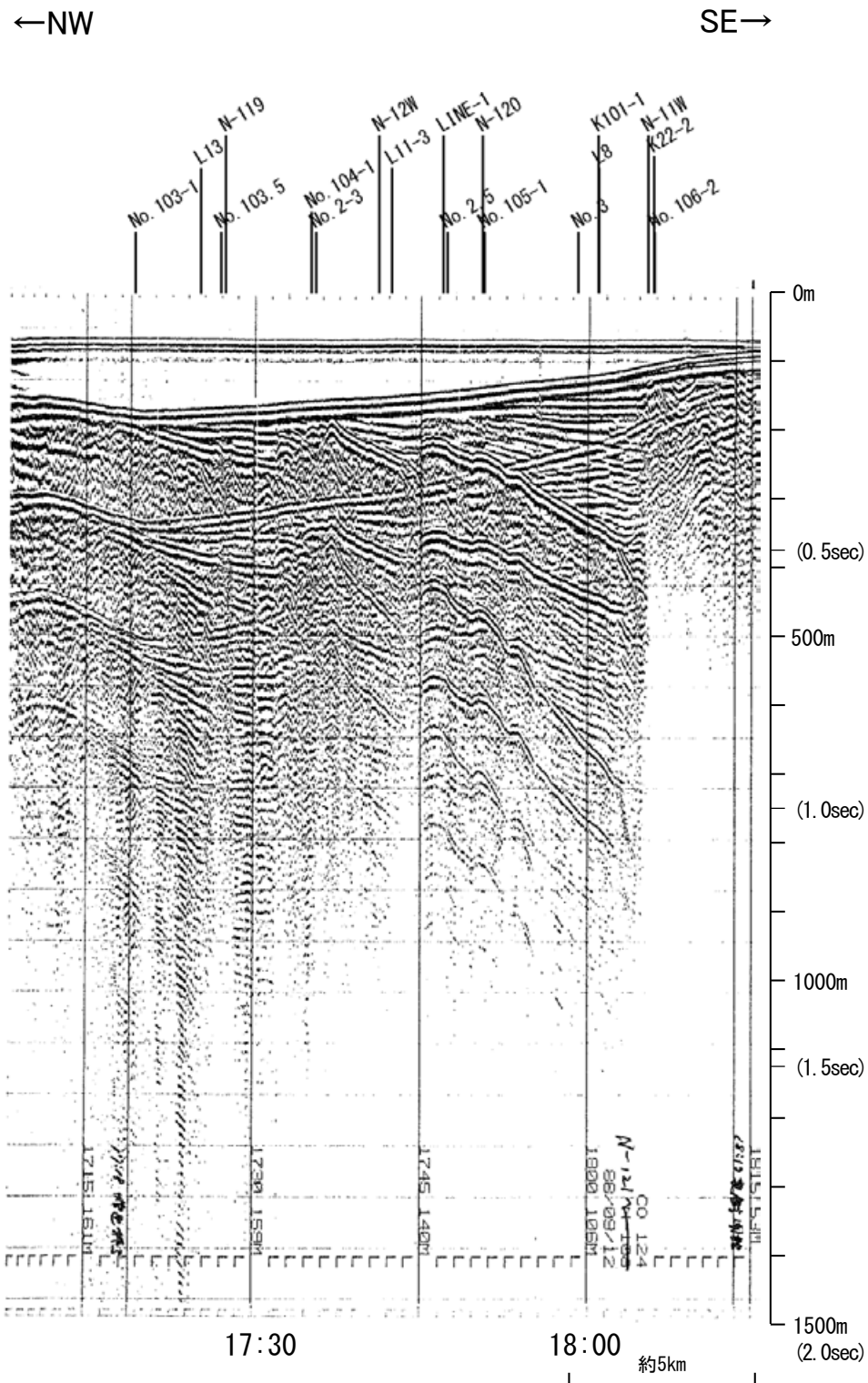


地質時代		地層名	
第四紀	更新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	新第三紀	C層	
新第三紀	鮮新世	C ₁ 層	
	中新世	D ₁ 層	
古第三紀	D層		
先第三紀	D層		

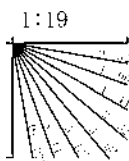


※この図面は東京大学地震研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-A



地質時代		地層名	
第四紀	更新世	後期	A層
	更新世	中期	B層
		前期	C層
			D層
第三紀	新第三紀	E層	
	古第三紀	F層	
		先第三紀	G層

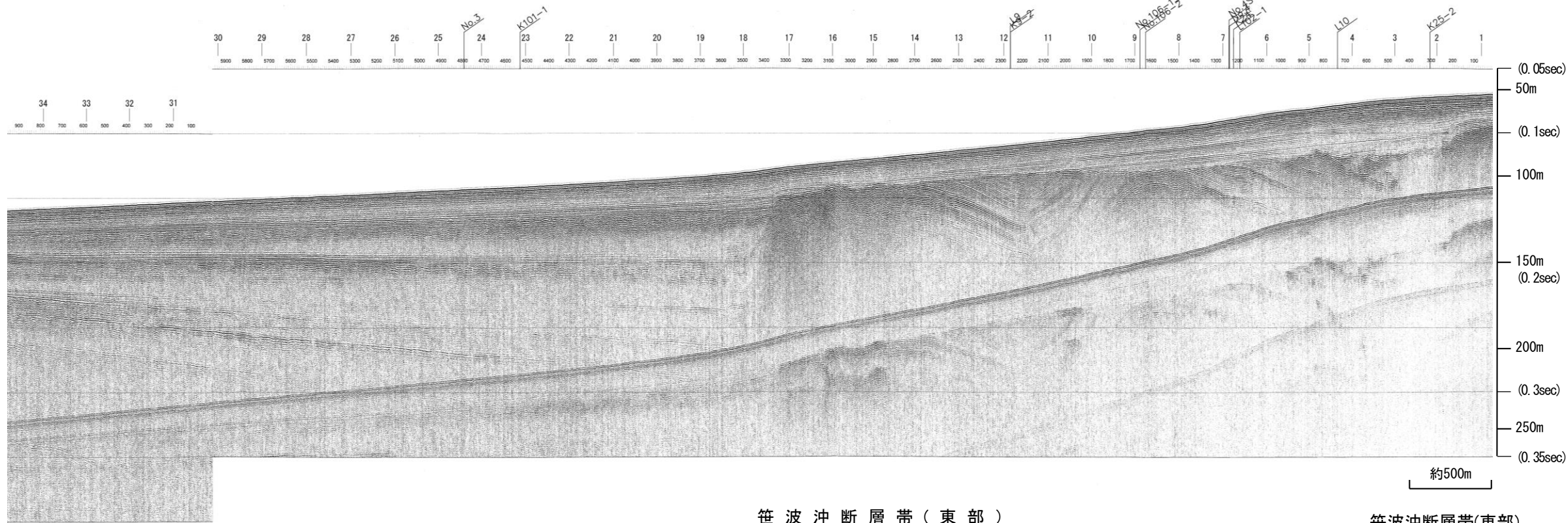


・この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー L8

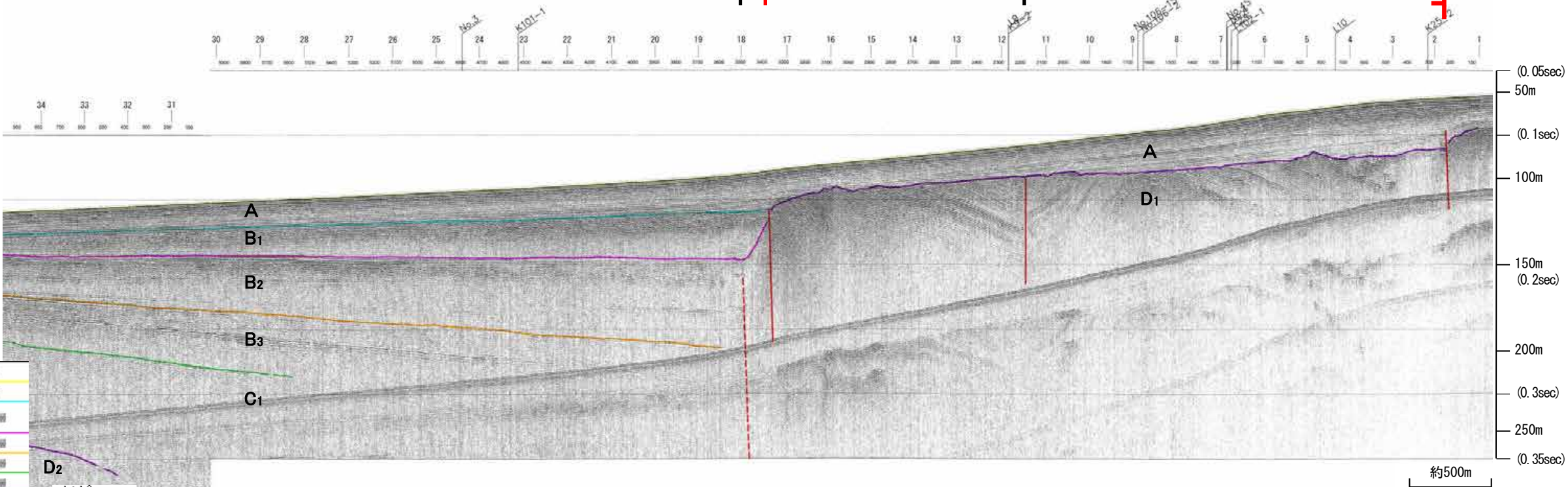
←NW

SE→

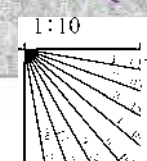


笹波沖断層帯(東部)

笹波沖断層帯(東部)
の分岐断層

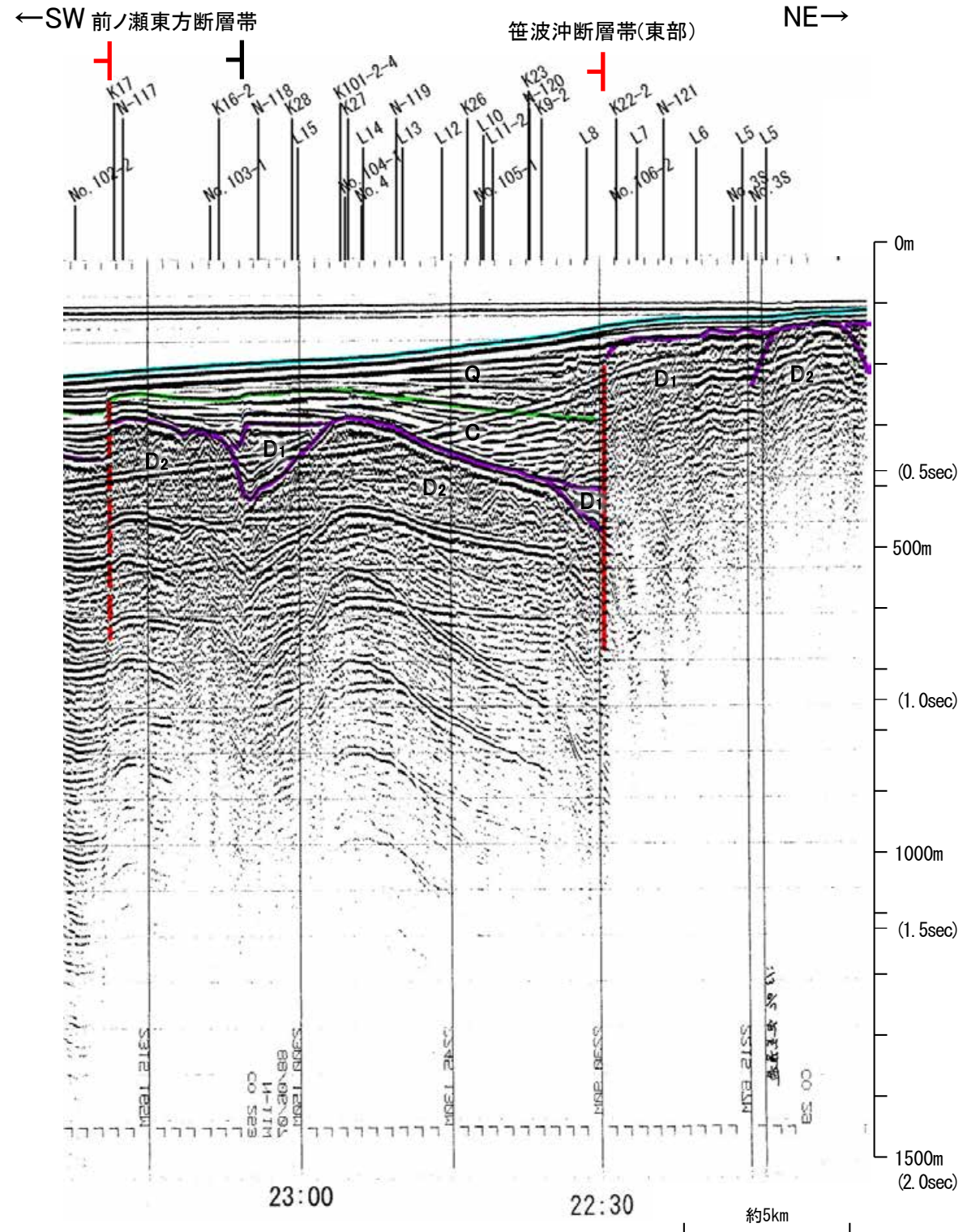
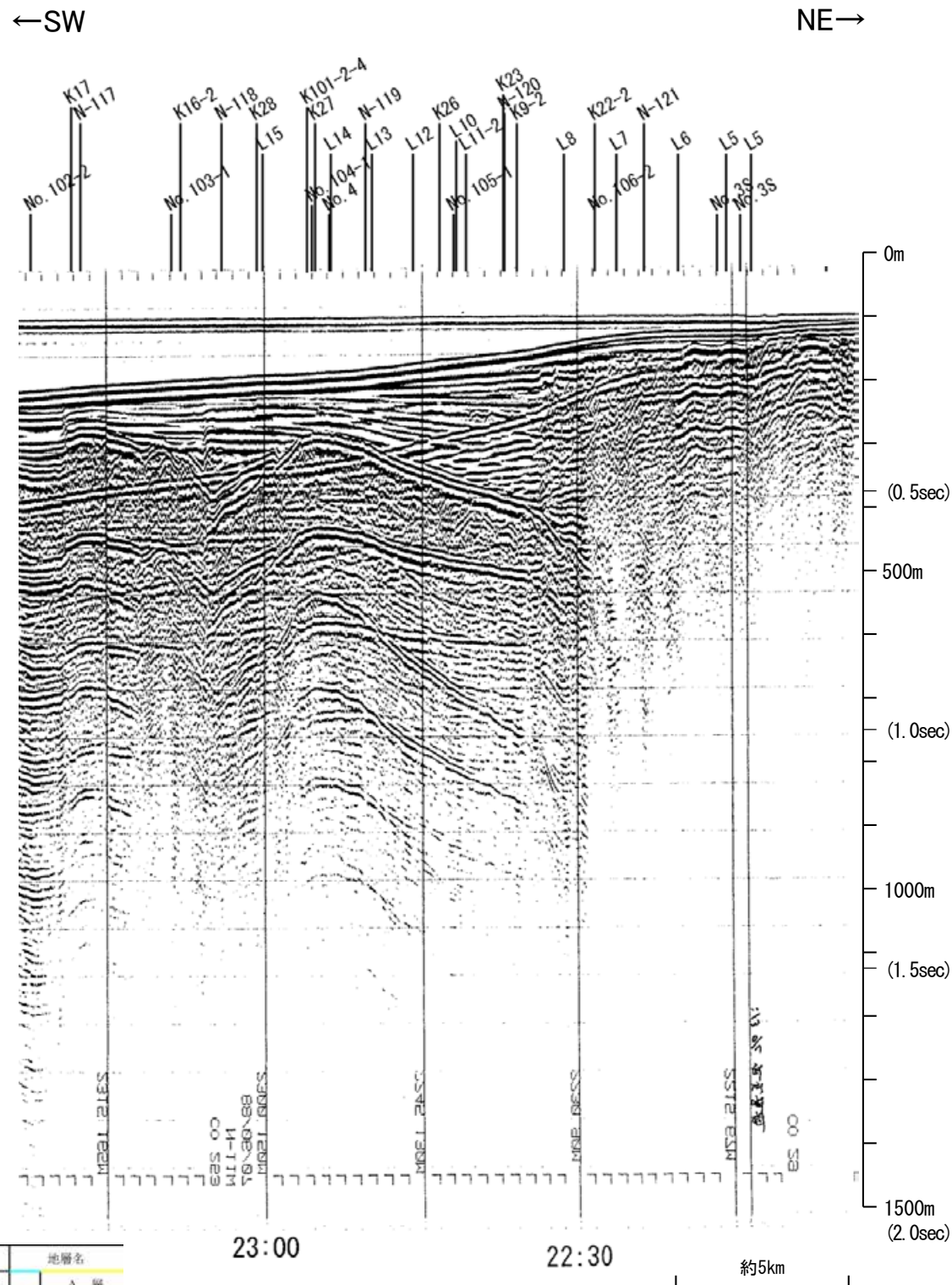


地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
		B層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₃ 層
C層		
第三紀	中新世	C ₁ 層
	中新世	D ₁ 層
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	

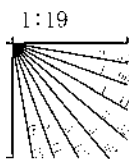


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-11W



地質時代		地層名	
第四紀	更新世	後期	A層
	更新世	中期	B層
		前期	C層
	第三紀	白垩紀	D層



・この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである